京城日報　夕刊　六月一日（金）

總督府御用　精蓼　發賣元　貴生堂藥品店　電本二二八

政權授受の裏面に潜む 東三省乘取の大芝居

張氏引退後取つて代らんとする 楊氏の陰謀成就するか

【北京一日發】北支那政權授受に關し張學良、楊宇霆の奉派孫傳芳、張宗昌、褚玉璞、于國翰等の直隸派を中心とする安福派および閻錫山軍との間に協議を重ねた結果大體左の如く決定した

一、奉派は關外撤退と同時に張作霖の大元帥府の位置を廢止し關内に干與せしめず孫傳芳派の外線派は天津を中心に備ふ方と奉軍との緩衝地帶となる

一、安福派の段祺瑞を臨時政府首腦とし安福派をして政局を收拾せしめ閻錫山は京漢線および北京を保持して馮玉祥の北進を同時に阻止する

然して奉は北支那政局を收拾せしめず又奉軍の威力を一兵も損せずに關内を引上げ張作霖の北派後張學良が張作霖の勢力のゆるぎを以て東三省の主となり得ないのに乘じ東三省を難なく掌中に收めんとする楊宇霆の一芝居で協議は相當難澁しつゝあるが果して奏功その幕を揚げるや興味ある問題である

態の上北京に赴くはずである

張氏退京 一兩日中

【北京一日發】三十一日夜の大元帥府における首腦會議の結果張作霖は一兩日中退京し張學良、楊宇霆は暫く北京に止まり一切の善後策を講ずることゝなつた

北軍續々後退 萬福林軍武裝解除

【天津卅一日發】卅一日朝より夕刻までに天津を通過して後退した奉軍は北京方面より三列車津浦線から二列車計兵力約七千保定方面で逃げはぐれた萬福林軍約八千は軍のため包圍され一部は血みどろり逃れたが大部は武裝を解除された

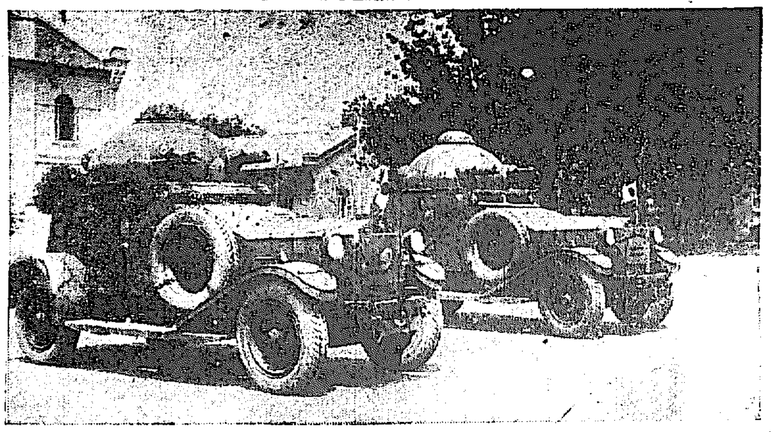
張氏の撤退決意で 南北妥協具體化す

必ずしも主戰論を固持せず 幕僚の勸告を容る

【北京卅一日發】南北妥協漸く具體化し、初めは張作霖氏を除外したその周圍と閻方派のみの折衝であつたが三十一日夜の最高會議では張作霖氏も必ずしも主戰論を固持せず遂に幕僚の勸告を容れ大局收拾のため撤退に同意するに至つたものである

段閻の妥協運動

【北京卅一日發】時局收拾の段祺瑞派の活動盛んとなつたがこの派孫傳芳は段祺瑞を推戴し閻錫山と妥協して張作霖氏退京後の過渡的時局の收拾の任に當たるべしとの觀支那人間に有力に傳へられ孫傳芳の活動は重要視されてゐる



京津方面に出動した我軍の最新式裝甲自動車

張宗昌天津着

【天津一日發】張宗昌は張作霖の招電に接し急遽裝甲車にて護衛兵七百を從へ一日朝五時天津着、少た

奉軍危急存亡の秋

追擊急な場合は總崩れ 内部的にも益危險性を孕む 内憂外患交々至る

【北京卅一日發】奉軍事通の談によると現在關内にある奉軍總數は卅萬このうち直隸軍十五萬で爾余の兵は置き去りにして直隸軍だけと奉軍を關州以東において集結すべきも現在奉派の管理下にある機關車客貨車數より殊に京奉線が大部分戰線の關係上一週間乃至十日を要すべく追擊急の場合總崩れとなるを免れぬ内部的にも直魯の去就は極めて注目に値すべく更に東軍の急變と共に第二の郭松齡が出でる形勢もあり、いづれの方面から見ても奉軍は極めて危險性を孕んでゐる

段氏を首腦に 北支時局收拾か

孫傳芳氏を筆頭に 四氏間の密使往來頻繁

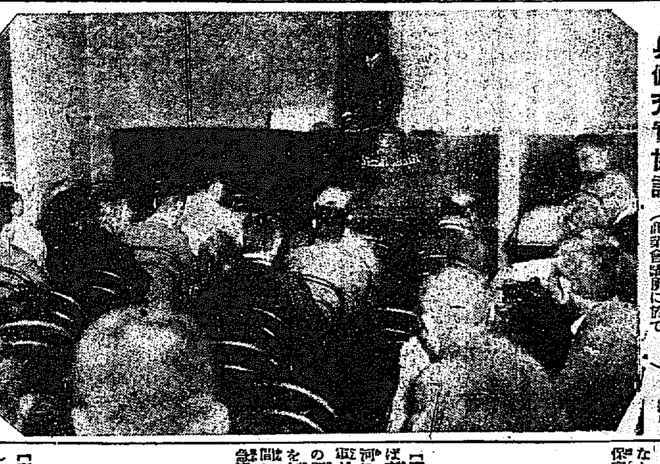
【北京一日發】奉軍關外撤退後北支那政局收拾につき或るものは閻錫山氏の入京といひ、或ひは段祺瑞氏の出盧ともいつてゐるが現在兵力なき段祺瑞がたゞ安福派の政策によりて出馬するとも思はれず然した兵力もなき閻錫山氏一人によつて北支が收拾し得らるゝものでもない、こゝに注意を要すべきは奉軍の關外撤退後歡迎される孫傳芳、張宗昌、褚玉璞、于國翰氏等が最近一團となつて孫傳芳氏を推戴し京津地方を保持せんとしつゝあること閻、段、孫、楊間に密使の往來盛んなることで孫氏は楊宇霆、張學良兩氏に奉軍關外撤退に際しては關方各軍の北進を阻止し關外撤退後の緩衝地帶たらしめん

と協定し楊雲龍氏等よりの依頼に協力の下に北支は拾收されるものより段祺瑞氏首腦となり、孫・閻と觀測さる

楊宇霆氏はどうするか

孫傳芳氏と共に時局推移の中心

【北京卅一日發】張作霖氏の東三省引あげの暁は北京は一日中に張學良、楊宇霆の諸氏となるべく時局拾收は段祺瑞氏を擁立し閻錫山、孫傳芳、楊宇霆の諸氏が中心となり過渡時代治安維持および政權、移動の對策が講ぜらるべく注目の中心は楊宇霆、孫傳芳兩氏が今後果して如何なる態度をとるかにあり解決の鍵は將に孫氏の手中にあるこの間に段派策士は猛烈な運動をなしており閻錫山氏との折衝も相當深く進んでゐるが何れにせよ中心は孫傳芳、楊宇霆兩氏で就中楊宇霆氏の態度は最も重視されてゐる



兵備充實協議（けふ午後二時より京城府會議所に於て）

京津方面に危機迫る

奉軍敗兵と札付きの南軍がなだれ込む惧あり

【北京卅一日發】津浦線の滄州に向つて退却中の奉軍は東部陳調元西部方振武中央部賀耀祖軍で天津には近く奉軍の敗兵なだれ込むおそれあるに更に馮玉祥の札附の敗軍と擁寄せる狀勢となり避難おもむきし得ぬ支那町多數の住民は恐るべき危難に見舞はれんとしてゐる

山西軍續々保定に入る

【天津卅一日發聯合】滄州方面の

保定は終に聯合軍の手に

奉軍逆襲奏功せず 目下續々退却中

北軍は保定方面の奉天軍が退却をなした爲聯盟軍に退却するに決した保定の奉天軍は一時城壁によりこれを確持したが卅一日朝から山西軍續々入城市中には晴天白日旗を掲揚してゐる

【天津卅一日發聯合】公報によれば京漢線の奉天軍が保定より滿城河に總退却するに至つたのは山西軍が山地に沿ひ滿城方面から保定の西北方に進擊し來り奉軍の右翼を包圍するに至つたため奉軍は河間にあつた第三、二十軍を卅八日急遽保定に引返させ滿城方面に猛擊せしめたがすでに時期を失し爲に總攻擊の逆襲も効を奏せず、こゝに形勢は全く一變して保定が閻、馮兩軍の手に歸したのである。こゝにおいて張學良、楊宇霆は遂に總退却を命じ卅日夜滄州河の線に總退却を命じた、奉軍は目下續々退却中

政府側では重大視せぬ

徒に彈劾に出づるは 本分を忘れた越權の沙汰

【東京電報】研究會の態度で決定した共同聲明に對する政府側の意向を綜合するに貴族院各派が如何なる聲明をなさうとも政府の見るところは首相のとつた態度については何等の失當なしと認むるところがない從らに政府彈劾の態度に出づるにおいては全く貴族院その本分を忘却したる越權の行爲と認めざるを得ないと重大視してゐない

海事出張所長會議

遞信局會議室で開會

海事出張所長會議は一日午前九時遞信局會議室に開會された、釜山木浦、仁川外三ケ所の出張所長參集、山本遞信局長挨拶の下に開會した、池上政務總監この時臨席して別項の如き訓示をなし、ついで山本遞信局長より訓示する處あり、これを終つて各出張所長より管内狀況を聽取して正午休憩、午後一時再開して土師海事課長より諮問事項についての説明あり、この協議に入つた、會議は二日および四日の三日間繼續せられる事となつてゐる

政務總監訓示

茲に各位の會同を機とし一言所懷を述べんとす想ふに朝鮮の海運事業は漸次穩健なる發達を遂げ船舶の增加、航路の擴張、海員の養成、航路標識の增設等相當見るべきものありと雖一般經濟界不振の影響に因り稍沈滯の傾向に在り而して之に處するの途は固より其の好轉を期待し難き時勢に在りて復雜多岐に亘ると雖も大體に於て老朽船の淘汰、船型速力の增大、航路の整理改善、海員素質の向上等に依つべきもの多しと信ず此の如く海事各般の行政は前途多事多難なるのみならず幾多其の他の重要政策と密接不可離の關係にあるを以て船舶の檢查取締、船員の保護、監督等に關る各位の努力如何は當業者の利害消長の消・其の他一般產業方面に至大の影響を及ぼすべきを以て各位の職責は頗る重大なりと謂ふべし各位は今後一層官紀の肅正能率の增進を圖り以て本務の適正な遂行を期すると共に常に海運事業の圓滑なる發展に努められんことを望む

昭和三年六月一日 朝鮮總督府政務總監 池上四郎

彈劾を目的とせず 遺憾の意を表明

各派交涉會に臨むに當り 研究會の態度決定

【東京電話】優諚問題に關する態度決定のため貴族院研究會は卅一日午後三時二十分事務所に總會を開き牧野、松平、溝口、樺山、大久保、酒井、大河内の諸氏外會員九十余名出席

一、各派との協同動作を採るべきや否やを決すべしとの動議（酒井忠正子）（見玉伯）

一、單獨論議を行ふべしとの動議

の二動議提出され論議の末常務委員會の腹案を參考に提示することとなり大河内正敏氏より

『常務委員會は各派と共同動作を採るを以て至當と思ふから協同動作の際の聲明書原案として「近時水野前文部大臣の進退に關し田中内閣總理大臣の採りたる措置は輕卒不謹愼の甚だしきものにして職責上恥ぐる所あるを遺憾とす」との參考原案を作成した』

と述ぶるや再び議論紛糾し午後五時五十分休憩に入り緊議の結果遂に同六時再開協議に入り溝原、見玉伯の動議を撤回すると共に宮谷、志水、塚本、渡邊の諸氏より動議出でたるに對し大河内子は案を見る人の自由判斷に任せるが政府の責任を問ふとか彈劾する意味はない唯私見に對する批判を目的としてゐるもので個別彈劾を目的としてゐないと答へ金子元三郎子の動議にて討論終結採決に入り常務委員は各派交涉會に臨むに當り多少の字句の修正は兎に角として案の精神を擁護すべきで各派より脱退しても單獨聲明として進むとすべしとの條件つきにて原案可決同七時散會した

研究會より提出 共同聲明基礎案

各派交涉委員會に

【東京電報】研究會は三十一日後左の共同聲明書案を決定し交友各派に對し右次第を通知すると共に一日午後二時より各派交涉委員會を開くに決した

近時水野文部大臣の進退に關し田中内閣總理大臣の採りたる措置は輕卒不謹愼の甚だしきものにして職責上恥ぐるところあるを遺憾とす

會

本社見學 京□學生廿六名堀内教諭引率一日午後本社見學

農會座談會 帝國農會顧問代議士山崎延吉氏、日本國民高等學校長加藤完治氏入城を機とし朝鮮農會では一日午後五時京城ホテルで座談會を催す

人

◇古谷修一氏（大田電氣會社々長）卅一日夜入城朝鮮屋◆宮柳敬氏（同社常務取締役）同上◆西島實吉氏（江景電氣專務）同上◆小野榮三氏（郡是製絲重役）同上

◇小須守次郎氏（南鮮電氣金州支店支配人）一日朝入城不知火へ

◇支仲藏氏（東津水利組合長）一日朝入巴城館へ

◇藤原正文氏（北支交通銀行顧問）卅一日北京より入城天眞樓へ

◇高木嶽英氏（小野田セメント技師）卅一日入城天眞樓へ

◇川添種一郎氏（鎮南浦商議會頭）一日朝退城

◇韓昌洙男（李王職長官）事務打合の爲め一日朝特急にて東上

◇小西勝一氏（大阪朝日新聞社取締役）十一日夕入城◆忠田兵造氏（同大阪支局長）內田鳳吾氏（同通信部次長）同上

◇住井辰男氏（三井物產京城支店長）社用にて卅一日夜出發釜山へ

◇松崎直（鎮海要港部參謀長）入城中の所今朝十時十分退城歸任

◇山本孝治（同法務長）同上

◇李學務局長 政務總監と共に一日夜成北方面の學事視察へ

幕末秘錄 劍俠艶魔（三〇）

渡邊默禪

水戶の消息

動物の爪と牙との間で命を失ふ者は、世界年々幾千人あるか分らぬ、けれどもけだものゝ爪によつて完全に救はれたといふ人は、わが中村勇吉君をもつて嚆矢の記錄とする。新撰組ほどの我武者共をたゞ一まくりに叩きちらした彼の豪の勇は藩末における一大勇者として、明治政府の一警察職を授かる資格があつたかも知れない。

その勇のお蔭で勇吉は、翌朝の未明無事に長州屋敷に歸ることができた。が、藩府方、殊に新撰組の捜索がきびしいので、それから一歩も門外へ出られなかつた。

其晩この一挪錢は、新撰組と稱する者はほとんど片ッぱしから鉄擊又は暗殺され、一時洛中に跡を斷つに至つた。中村等に先んじて歸京した三條卿の大夫丹羽長門守正雄なども、間もなく捕縛されて六角の獄に投込まれた。

そのうちにやつと探索の手がゆるんだので、勇吉はお金を町家の娘、藤吉を仲姦の番頭らしく粧はせ自分は伴の丁稚の者に變裝して菅笠の腹掛、手甲脚絆、兩掛をかついで二人の跡につき、やつとの事で京都を落ちた。そして東海道を江戸へつくまでの苦心は容易なことではなかつた。

江戸はもう花盛りであつた。勇吉はまづ小石川傳通院前大黒堂の新川白翁といふ易者を尋ねた。翁は漢學に通じた隱居家で水戸藩士には多くの交際者があつた。勇吉はお金と藤吉とも伴つて突ッかけにその家にわらぢを脱いだ。そして白翁に郷里水戸方面の形勢を尋ねると、藤田東湖の子小四郎等が擁夷黨の一味、外は幕府が因循卑屈の外人の壓迫の政策をとれる結果、外人の壓迫だしく、攘夷に失敗するを悔り、内は水戸藩、諸家市川三左衞門朝比奈彌太郎等が、正義派の武田伊賀（耕雲齋）等をおとしいれ、國政をひッかき廻して藩政の紛擾をなすを慨き、組織して筑波山に立こもり、四方の浪出を集めて金穀を貯へ、さかんに戰備準備をしてゐるが、すでに武田伊賀とも戰端があつて、同藩の町奉行田丸稻之衞門も參加し、そのほか剛勇の士頭のやうにはせ加はりつゝある、それが既に江戸藩邸の重臣たちは幼諭、威嚇も顧いて鎮撫策を講じてゐるか、或ひは近きうちに討伐の軍勢が出動するであらう、といふことを白翁が話つた。

『もゝ、それではいよ／＼旗を擧げられたな、運はず途中に手まどつて肝心の時機をすごし、甚だ殘念なことをいたしてのけた。とうけたまはる上は一日も猶豫ができんた。今よりすぐ出立いたさう。御主人お暇をつかまつる』

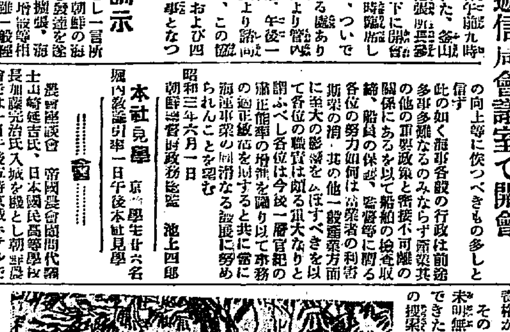
話はやの勇吉、直に立ちあがつて一旦脱いた草鞋をつけはじめた。白翁は驚いて、

『そんなに短兵急にお立ちにならなくともよいではございませんか。ま、ま、二三日はゆるりと御逗留になつて、久々で江戸の御見物でも御覧なされませ。それにお連の足弱もゐられること、御婦人のとも少々思ひやつて下さらなければ』

『いや／＼、左樣な悠長なことをいたしては、郷里の同志に相濟まぬ。尤も婦人だけは、追つて親ひの者を迎へに差遣すまでの間御厄介ながらこのまゝお預かりを願ひたい』

二人の話をそばで聞いたお金は その時勇吉に向つて、うらめしさうにいつた。

『中村樣、私一人を置いてきぼりになさるんでございますか。それは少し水くさいお仕打ですわ。なぜ一緒に行けとおつしやつて下さらないのです』



『でもお手前は長旅のつかれもあり江戸へははじめてのことだ。ゆる／＼休息して市中を見物なされたがよろしからう』

『いゝえ、そんな暇はございませんあなたへの御恩返し、せめては兵糧のおむすびなりとこしらへて戰爭のお手傳ひをいたしたいのでございます。是非おつれなすつて下さいまし』

お金はどうしても一人跡に殘ることを好まなかつた。勇吉はもてあました。當惑した頭腦のなかにひよいと浮かんだのは、彼女得意の魔術！それだつた。

あすの天氣【2】

豫報	晴一時曇
氣温	正午 一日 二六・二
	最高 卅一日 二八・一
	最低 二二・六

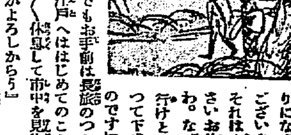
低氣壓は琉球群島にあつて北東に進んでゐるが朝鮮にはいまだ影響がない高氣壓は北支那から朝鮮に瀰り全鮮一般に曇つてゐる

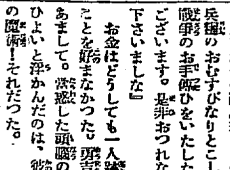
澤田正二郎主宰の雜誌
新國劇
夏の號 一部十五錢（送料二錢） 一年（送料共）一圓
近時隨想…澤田正二郎
最近露國の演劇…昇曙夢
民衆劇に就いて…賀川豐彦
新國劇雜感…山本修二
車中閑話…尼田
澤田氏の興味…太田黒元雄
名投手澤田君…河野安通志
五人男內證話…額田六福
雲右衞門の構想…眞山青果
新國劇十種論
倉橋仙太郎月旦
鬼頭鳥居寸觀
自叙傳（苦闘の跡）…澤田正二郎
「金平」振付感…杵屋
「金平」の初日まで
新國劇漫談
白あやめ（短歌）…中井
偉い人と偉くない人…澤田正二郎
東京下谷上野櫻木町四五 新國劇事務所發行 振替東京（六一〇二四）

資本金 一億五千萬圓
株式會社 安田銀行 京城支店
本店 東京市麴町區永樂町二丁目
支店 釜山 仁川 平壤 其他內地 百四十二ケ所

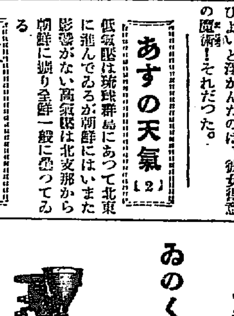
京城電機學校
豫科、本科生徒補缺募集
小學校卒業無試驗入學
京城府古市町 電話本局三三二番

福岡縣八幡 株式會社安川電機製作所
安川モートル
在庫豐富 其他、電氣屋内外架線材料
朝鮮總代理店 京城大和町一ノ三 鈴木商會 電話本局三三四一番
京城永樂町二ノ七六 鈴木出張所 電話本局三三五

弊工場技工レンズハ外國製品ト絶對遜色ナキ自信ヲ以テ居マス何卒御安神ノ下ニ御用命ノ程御願致マス

御指定 赤十字病院 鐵道病院 江頭眼科 金井眼科
京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店 電話本二三七五番 振替京城一二二九番

インターナショナル石油發動機

要部密閉式 氣筒取換式 部分品取換式
馬力 一半・二馬力 三馬力 六馬力 十馬力

ゐのくち式AI型渦巻ポンプ
能率優秀 馬力僅少 故障皆無 取扱簡易
口徑 一吋半 二吋 三吋 四吋 五吋 六吋


尾上式大豆粕粉碎機
清水式精米麥機
在庫豐富 型錄進呈
合名會社 泰明商會京城出張所 京城黃金町一丁目（電本三三〇一番）

けふから白服に

六月一日ほんとうに夏が來た暑っぽたいラシャの黒服をかなぐり捨てゝお巡りさんの制服は一夜のうちに白服と變つたギラ〳〵と照りつける烈日の十字路に交通巡査の黒い顔に白い服その制服が夏らしい花は内渡花留所。いちぢく、苺、青林檎はこれからのくだものはつらつたる夏への歩みはけふからはじまつたのだ

風かほる齋田に 嚴かな御田植祭
人出二十萬に上る

【大津一日發電】滋賀縣野洲郡三上村三上の悠紀齋田は拔穗の風薫る一日おごそかに御田植祭を行はされた、この日午前より祭場によつて祭場の裝飾を施し齋主今村知事、齋田事務委員長、中井内務部長、淺賀三上村長、大田主齋田家若その他參列し祭主、高階大齋多賀神社長谷齋司以下神式に當たり降神の儀に次いで神饌を供し長谷齋主の祝詞、今村知事以下玉串を奉奠し次いで優美な御田植の神事に移つた終つていよ〳〵近くの田植歌に送られ白の上着緋袴着した男五十六人早乙女の上着に緋の袴を穿いた女二十五人は何れも一文字の菅笠を頂き烏帽子直垂奴袴に威儀を正した齋田大田主に率ゐられ御田植祭場裡に御田八枚中一枚を植付けて兩神の式あり午後一時式をすました明二日同後三日も同樣盛り御田植奉をなし御田植祭を終へる際であるこの御田植神事を拜觀せんものと近郷の人出約二十萬に上り三上村大津市と戸毎に裝飾して祝意を表しこの人出を當て込んで各種の催しもあり仲々の賑ひを呈した

酪農事業は 朝鮮で有望
酪農會議出席の途中 里博士釜山で語る

【釜山特電】北海道農科大學教授里正義博士は一日朝釜山に通過北行したが列車内にて語る

ロンドンにおいて六月二十七日より十八日間開催される國際酪農會議に出席のため赴くのであるが二年目毎に一回開かれ本年で八回目に當たるのであるが同會には我國には未だ加入しておらぬが輓近日本においてもこの十年間に酪農の事業は頗る盛んとなり一般の需要が增加するので將來の見込は非常に有望である酪農會議に我國として參列するに止まるが英米佛獨各國より學術的研究の發表があるはずで酪農事業は樺太、朝鮮等においても有望である

乘組員の 生死不明
遭難船乾坤丸の 搜索徒勞に終る

支那汽船と衝突し黄海沖合に遭難せる乾坤丸(乾汽船所有三三九〇噸)のその後については、第六大運丸、第二大源丸、昭天丸、昭昌丸の四隻が同汽船乘組員救助のため、協力乘組ボートの搜査につとめてをるが濃霧のため發見せられず、卅一日午前十時五十分には朝日商船慶運丸が救助のため現場に到着搜査した處、三個の漂流物を發見したが乘組員は發見されない、第六大運丸は卅一日午後六時五十分に乾坤丸の沈沒位置を略ぼ搜査したが乘組員のボートが發見ならず、約八マイル四に漂流物を認めたので、その附近を東西南北にわたつて搜査中であるが、發見出來ず、一日午前十時十分昭天丸、昭運丸は引續き搜索中であるが徒勞に歸し、目下は第六大運丸と第十榮丸二隻が極力搜査中であるが乘組員の安否が氣遣はれる

廿師團の 簡閲點呼
七八聯隊營内で行ふ

第二十師團管内の昭和三年度簡閲點呼は管内を十區にわけ、既教育者一萬二千四百六十四名、未教育者一千九百七十四名に對して行はれるが、點呼日割は左の通りである

▲第一區(平壤)自八月七日至同十日▲第二區(平南)自八月一日至同六日▲第三區(黃海)自八月十四日至同二十三日▲第四區(京畿)自七月二十日至八月六日▲第五區(忠北、忠南)自七月二十三日至八月四日▲第六區(全北)自八月十日至同十七日▲第七區(全南)自八月三日至同十六日▲第八區(慶北)自七月廿一日至同三十日▲第九區及第十區(慶南)自七月二十日至八月十五日

なほ京城府は既教育者六百四十七名、未教育者六百五十六名であるが本町署管内は七月二十、二十一、二十二の三日間、鍾路、東大門、西大門署管内は七月二十五、廿六兩日龍山署管内は七月二十三日、いづれも龍山步兵第七十八聯隊兵營内で行はれるはずである

京城府へ 一千圓
吉川氏から 寄附申出

一日の朝馬野府尹のもとへ金千圓の現金を持参して寄附を申出でた人があつた、この奇特なる人は京城府大門通三ノ九一食料品販賣業吉川太一郎氏で四十二年の所據ひの貯金を出來るだけ有意義に使用したいとの美しい心からとられたもので府の社會事業に若くは施設事業の一助としたいと寄附したもので、府でも大喜びに、この使途は追つて協議する事となつた

列車顛覆 死傷者十五名
けさ山口線の椿事

【下關電話】一日朝四時四十分山口線津和野驛を發した臨時運轉第百五十四列車が、同五時二十八分石見益田驛との中間、山陰線小郡起點五六マイル十二鎖の箇所にて、客車七輛、貨車三輛脫線顛覆、一丈余の堤防下に轉落し、即死三名重輕傷十二名を出し(内三名危篤)門鐵局より係員急行救護策を講じつゝあり

隣保事業に 有意義な機關
昭和館落成式に臨んで 神尾社會課長語る

【釜山特電】下關に新築された昭和館落成式に臨んだ神尾社會課長は一日朝釜山に上陸北行したが語る

四萬圓の經費を投じて隣保事業のため渡航鮮人の職業指導、宿泊保健等の設備を完成したことはこの有意義の機關に對し皆に感謝すべきことである同館内に於ても治世安民の二大方針である教育普及と救濟の大目的に副ふため朝鮮今後の社會事業は多々益々活動を要するが一面内地の社會事業施設と連絡をとつて相呼應して行かねばならぬ問題で密接な關係にあるが例の漫然渡航の問題も愼重に研究する必要がある

城大附屬病院 けふ開院式
看板の字も新しく

廿年の歷史を一片の京城醫專大學醫學部附屬醫院の看板にかくして、一日より總督府醫院は生れ變つた、看板の木の香も新らしく、紺黑の文字が新緑の六月の陽に映くのを見ながら、一日午後二時から同院外來階上患者控室において、附屬醫院開院式を擧行した、松浦城大總長、志賀醫學部長はじめ一代院長に決定してゐる眼科教授早野龍三郎氏以下教授、助教授、助手、看護婦、庶務課員全員參集、總長の式辭、醫學部長の訓示あつて式をとぢたが、いよ〳〵大學醫院になつたといふ感じが、ひし〳〵と迫つて職員一同頗るにこやかであつたなほ看板は朝鮮美術展覽會に傚年無鑑査で本年は特選に

六月

氣節 新緑から、深緑へ。朝鮮名物のポプラが伸びる。平壤牡丹臺下の舟遊。仁川、元山、釜山等の海邊都市がなつかしくなつて來る。キャンピングが始まらうとしてゐる。登山の季節に入る。巡察官の服が白くなる。

月相、滿月は三日、下弦は十一日、新月は十八日、上弦は廿五日

季寄 ▲(時令)梅雨、霉、雲の峰、夏山、木下闇、單衣、田植、枝蛙▲(花卉)芍藥、牡丹、金魚草、玉簪花、百合、當夏、罌栗、花菖蒲、河原撫子▲(食品)めし鮨、鮓、鮎、せいで、蠶豆、豌豆、枇杷。

內趣 金魚飼養、箱庭、早起運動、草花培養、人蔘の移植、竹類の移植、瓜類の摘芽、鉢物の手入れ、諸作物の間引。中耕

行事 ▲一日 更衣、鮎解禁▲四日 米騷忌、六月會▲十日 時の記念日、本社主催全鮮庭球選手權大會。▲十七日 伊勢大神宮祭▲廿五日 貞明皇太后陛下御誕辰日(同半期の家計决算、衣服類の防黴)

衛生 寢冷の注意、冷水浴、冷水摩擦の開始

六月の讃美

◇あをやかに山をうづむる若杉のふもとに細き水無月の川 若山牧水
◇若蛙池の菖蒲を飛んで出し 若沙
◇鉢移かす子の尻圓し夏の水 仙境子
◇君が袖にふれてうごきし白菖蒲あさ葉に咲きやかはらむ 落合直文
◇[illegible]崩貢ゃほとゝぎす 石鼎
◇たらちねの母が釣りたる青蚊帳をすがしといねつたるみたれども 長塚節
◇枝橋に出て夕風の團扇かな 秋櫻子
◇あか〳〵とあひる卵をおいてゆく草場のかげの夏の日の照 北原白秋
◇蟹圍見し蜘の目こはし 蚊螢子
◇夏は來ぬ祇園祭ちかづくや君と見し山鉾おもふ 吉井勇
◇沼にさす夕日淋しく通し鴨 裸馬
◇見が泣けば母も泣きたるこの家の淋しき軒をめぐる蚊柱 山川邦子
◇一酔の輕き渴きに新茶かな 泰江
◇[illegible]燃えおところえて山の月 碧梧桐

けふから城大附屬病院

萬國オリムピックから デビスカップ戰へ
本府から視察を命ぜられた 善隣の宮田教諭

本社運動部長で善隣商業學校教諭宮田保氏は、今回總督府學務局囑託として、七月末アムステルダムで擧行される第九回萬國オリムピック大會に、歐洲體育狀況視察のため、海外出張を命ぜられた、今回は中等學校體育教師として體育視察に選任を命ぜられたものは、さきに京城師範學校の河津彥四郎氏があつたのみで宮田保氏は第二人目であるが、宮田氏は、本月中旬京城出發、シベリア鐵道經由で一路アムステルダムに向ひ、オリムピック終了後フランスで擧行されるデビスカップ庭球試合、チャレンヂラウンドを見學して英國、スキーデン、ドイツの體育を主として研究しかたはら時間の許す限り各國を巡るはずである、殊にドイツにおいては有名な體育大學に入學して約一ヶ月間研究し、本年末歸國する事になつてゐる(寫眞は宮田氏)

乘込みは 「三日朝」に變更
水谷八重子一行の 京城着は午前七時

水谷八重子の一行はいよ〳〵二日夜八時四十分京城發奉天行列車で乘込みの豫定であつたが都合により豫定を變更し三日朝七時京城驛着に變更したなほ同一行は京城驛前からの歡迎申込みが殺到してゐるが四日間で絕對日延べをしないことになつて居る

太平洋橫斷機

【ホノルル卅日發】太平洋橫斷飛行機サザン、クロス號は一日朝八時より九時までの間にオアフ島のホイラー飛行場に到着する豫定であるなつた宇野隈川氏の身になるもので、その飛機の成敗を疑惧むるのも斷院の譯りの一つだといつてゐるである

醉つぱらひ 暴れる

府内樂園洞二〇六樂園配達夫李永奎(二〇)は卅一日の午前四時十分ごろ酔つぱらつて樂園洞一一八番地隣家の金方に入り込み硝子窓十六枚を破壞して鍾路署に拘束された

長距離の 新記錄
西班牙の兩 飛行大尉が

【セヴイル卅一日發】二十九日當地飛行場を出發したスペイン飛行家ヒメネツ、イグレシアス兩大尉は無着陸長距離飛行を目的としてカラチを目指し出發したが本日カラチを越へて猶四百キロの距離にあるナリシアに着陸したとの報があつた若しこの報道が事實ならば長距離飛行のレコード破りである

京中運動場 開き

京城中學校ではかねて同校運動場の擴張工事中であつたが此程竣工したので二日午後零時半から運動場開きをかねて小運動會を開催する。

風呂中氏夫人逝く

總督府醫院醫官風呂中不二夫氏夫人能惠子は豫て病氣中の處卅日逝去享年卅歲、一日本町四丁目一二三の自邸出棺若草町本願寺で葬儀執行の筈である、夫人は生田流の名手、宮城道雄氏の秘藏弟子で、京城に於て新日本音樂のため精進し、過般の當道音樂會出演のため練習に奔命して遂に逝去となつたもので、當夜の演奏こそ悲しき思出となつてゐるまた總督府醫院看護婦養成所講師として醫院看護婦に筝曲の教授もなし、淑德高き婦人として知られてゐた

無錢飲食

府内樂園洞一八二盧泰成(二八)は卅日午後十時頃敦義洞支那料理悅賓樓に登樓し無一文にて妓生を呼び大散財をしたので鍾路署に拘束

フランス教會で 明日からバザー
學生の音樂會や 各商店から出張

京城大學の內鮮學生が一致して組織せる管絃樂團は設立以來公開演奏をした事がなかつたが二日三日午前十時からフランス教會內の孤兒院慈善バザーに義俠的な出演をなす事となつた、同バザーは二日、三日明治町の高等なる教會內でひらかれ、內鮮人士の一流商店の出張店が出る外、模擬店を設けて初夏の賑ひとなり、日用品の販賣、孤兒院製作のフランス刺繡、明星女學院生徒の作品などが呼びものとなつてゐるが、この外左のプログラムで演奏があり、名家の獨唱出演はよい音樂會ともなつてゐる

▲二日は午前十時半、午後一時に孤兒院の聖歌隊の出演と午前十一時半啓星女學院生徒が淸水氏のピアノ伴奏で四部合唱をなし南大門商業校のボタン師のピアノ獨奏、チェッタスロヴァキアのピアニスト、ストツデニ氏の出演もあり、岩谷令孃のピアノ獨奏の外左の四重奏がある

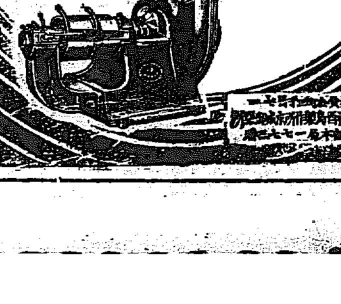
セレナーデ(ハイドン作)
ヴイオリン 田川一雄氏
同 部昌享氏
同 岸辰男氏
セロ 渡邊久吉氏

▲三日は十時半、十一時半聖歌隊の出演と十一時、十二時半に啓星のコーラス、午後一時から城大のオーケストラが圓舞曲「春の微笑」外數回を四回演奏し、又鐵道局の高木氏がハーモニカの演奏を行ふ

京日運動號
一部卅五錢◦六月一日號

―主要な讀物―
女子體育に就て 上杉彼夫
オリムピック日本豫選から 諸岡源吉 梅澤慶三郎
デビスカップ 福田雅之助
スポーツ文藝 コシツプ、隨筆等
その他
城北の運動界 岡田襄雄
スタクトンをみて 高橋、加藤
睡眠の生理に就て 牧信立
駒田福田のテニス 宮田保

西島ポンプ
悠紀齋田 御用賜御下命 此ノ優秀機ニシテ 此光榮アリ



ニノミヤ式

總督府及各道郡御指定
ニノミヤ式石油發動機
ニノミヤ式製粉精米發用機
同セントリヒューガルポンプ
同バーナカルポンプ
精米麥製粉製麵各種 製粉機各種石破碎機提供
4,5,6,8,10,15,20馬力 常備品庫在
【型錄進呈】
地方特約店募集
京城府西界洞三二 京城鐵工所 電話龍山貳貳參番
京城驛前 京城鐵工所營業部 電話本局九四一番

ボクの靴ハ タカギサ
京城本町一 高木靴店 電本一二五四

月經 特殊流經劑
レスノリン
月經閉止四五ケ月以内に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す
藥價 一瓶 參圓五拾錢 送料 四拾五錢
説明書三錢切手添申込進呈
大阪市北區曾根崎一丁目 發賣元 常盤藥院
(各地有名藥店にあり品切の節は本院に直接御注文を乞ふ)

外科 皮膚科 瀨戸醫院 院長 瀨戸
電話本局二四九八番
京城旭町二丁目八番地

資本金壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局
同 新龍山支店 京城府漢江通リ十三番地
同 龍山支店 京城府元町二丁目
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

林野賣却公告
右賣却スルニ付買受希望者ハ當職ニ就キ委細承合セラルヘシ
昭和三年六月 李王職

醫學博士 吉田得次
小兒科 吉田醫院
診察 自午前九時 至午後二時
漢江通十二番地 (龍山電話局前) 電話龍山四八番

開店御披露
六月一日より五日迄 女給も美人揃ひで御給仕致します
京城府明治町(浪花館横)電話本局一九一五番
カフエー明治軒

◎藥水風呂落成(早朝より入浴御隨意)◎
南山公園藥水谷
川魚 割烹 加茂川山莊
電本局二二五〇 自動車(京二九〇號)
新綠滴る別仙境。宴會に御同伴に

婦人 子供 夏服地特價賣出し
―一日より―
かろく、涼しく、堅牢を尊ぶ、夏の服地……英國及びフランスの本場より色々輸着致しました。生地御買上の方は無料にて裁斷致します
プリント麻生地 デユローギンガム
絹ポプリン スパンクレープ
富士絹 クレープポプリン
フランス、チリメン ヤヌラスパン
デユローポプリン
小見寺八山氏洋畫展覽會 三日まで

丁子屋洋服店 南大門通

キネマ週間

西部劇物語

川上清

都會文明は常に人間に際限ない慾望を唆らせる術ふ事、飽る事のみを教へて、もつと〳〵大切なものを失はしめる。私はよくアメリカ人が自然の姿を西部劇に見る。

少年的な冒險的興味を失ふ人は寒い。西部劇に發揮さる素朴な力の眞實、本能的な正義觀は何しろわれ等の心をうち、戍場の持たさへ感ぜしむるではないか。白粉と、ピカ〳〵光るセットによつて固められたコスチームプレイが無暗に流行するを感ぜしむる西部劇の前には陽の目より影の薄い存在だ。永く記憶に殘る映畫の一つに西部劇「幌馬車」を持つ事を誇りとしほろび行く民族、北緯三十六度、三悪人、幌馬車、燃え立つ戰線等いくつかの西部劇をあげうる。これ等の映畫を造らなかつたとしたら、何も西部劇映畫の錦をとらなかつたであらうかも知れない。撮影から去らない、ジエームスクローズの殘した幌馬車一篇は未だ我等の心を原始の境から醒ましめない。對照西部劇としては、幌馬車以前エスハートのもの、ハリーケリーもの、モンロー、ソールスベリーもの、ウイリアムファーナムもの等、幾つかの宏壯通り血わき肉躍る風の映畫はよき西部劇として愛好された、しかし前記の大映畫程、映畫詩にもいへる嚴壯なスタイルの中に西部の男等の『熱情』と『努力』とを持つた作品があつたであらうか、自然に向つて戰ひを挑む人々の姿は、われ等の胸に詩としても決してふさわしくない事はない

特に『ほろ馬車』は西部劇の開拓映畫として低級視された、西部劇のため歴史の錦を飾いた作品としても記憶され偉い然も西部劇のレベルを上げたに止まらず、內部的に映畫としては製作者達に西部劇に金をかける事を提する事でない事を教へた偉蹟を擧げれば『嚴く天地』を第一篇として前記の『滅び行く民族』『北緯三十六度』『三悪人』『幌馬車』『燃え立つ戰線』等が雄偉的な製作態度を以て作られた。以上の作品は開拓時代を背景にしたものだが、ミックス、ジヨンスギブスン、トムスン、ケントード等の跳躍する西部は時代を現在にとつてある、とはいへ持つ魅力は矢張り變りなく強い、顏もなく曠原を走り、雄かる惡漢を懲り、美しい姫を南牆に掘きたい慾求こそ原始的であるだけ、一きは嬉しいヒロイズムとて嬉しく感ぜしめてくれる、とは何と嬉しい事ではないか

藝術座一行 配役

京劇上演（三日から）

スポーツマン 二場　川口尙輝作

第一 闘士川畔合宿所　第二 端艇庫の番小屋

コックス吉田 青山圭男
整調 高橋潤
五番 根本淳
四番 椿名東洋
コーチ 佐藤芸甚
大學生金井 今井鉄郎
綾子 西條靜子
主婦 金子龍子
よし枝 谷崎龍子

椿姫 二幕　佛國小デュマ原作　[illegible]潤色

第一 巴里郊外椿姫の隠宅　第二 巴里に於ける椿姫の終焉

アルマンの父 小織桂一郎
アルマン 一邦宏
ブリアン 青山圭男
ガストン 根本淳
エルネスト 高橋潤
プリユウダンス 西條靜子
ナニイヌ 金子龍子
ジユリイ 山本かほる
マルゲリット 水谷八重子

殉死 一幕　水木京太作

或る大名の城內、その一室

家老 宮島啓夫
和尙 田邊若男
家老の息子 青山圭男
用人 椿名東洋

石川主水 正邦宏
巖元浪路 水谷八重子

大尉の娘 二場　中內蝶二作　落合浪雄脚色

森田愼藏の家

森田愼藏 小織桂一郎
乙吉 宮島啓夫
大久保 田邊若男
木 根本淳
役場 西條靜子
お露 水谷八重子

入場料

特等 四圓五十錢
一等 三圓五十錢
二等 二圓
三等 一圓

前賣券

特等一割引 四圓〇五錢
一等一割引 三圓十五錢
二、三等 割引なし

寫眞說明 カット は來る三日より京劇で開演する水谷八重子が米國を訪れ『サーカス』を撮影中のチャップリンと面會してゐる所、右上、田上吹くな（フヲックス社）同下、肝者（マキノ社）同中、中央館上映中、ラモナ（ユナイテッド社）左上、ひとわな（パラマウント社）

映畫漫談（上）

京城映畫研究會　庄垣內利男

一

われらの映畫同好會は何が故に消滅してしまつたのであるか、そして來るべきわれらの映畫同好會はどういふ形式を選んで進むべきであるか。

二

まづひとつの話をする。「一人の泥棒がゐた。この泥棒は自分が泥棒であるから泥棒をしなくてはならないことを知つてゐたのである。晩泥棒に出掛けた。そして一軒の家に斷りもなく這入つた。ところが家人はどこへ行つたものか居ないし、おまけに盜まうにはまるつきり木の葉一枚すら見つからなかつたので、これは不思議だとよく調べてみたらこの家は空屋であつた。」

三

一つの映畫同好會の發會式に於ける幹部の宣言のある一節。「そも我等は映畫を愛する者。我等は最後まで倒れて後止むの決心を以つてこの會をして末長く繁榮せしむべく努力する。」

事實はそうでは無かつた。彼等は少くとも最初の一日や二日はあるひは努力的努力を敢てしたのかも知れない。だが然し、否彼等は最後まで頑張つたのかも知れないが、あまりにもその最後が早く到來して有耶無耶の中にポツンと消滅してしまつたのである。

といふことは一體何處から來たのであるか。

彼等青年は、如何に夢が美しくあるかを知つてゐた。腦中に胎生した空想の導くにまかせての一つのある建設、それが何物にも優つて美しい青年の事業であるかを知つてゐた。否信じてゐた。

で、總ての基礎をここに置いてかかつたのである。その目標もここに置いてかかつたのである、すべてを若き頭と夢として一切の行動の基礎をそれに置いてかかつたものである。

彼等は歩くときには先づ足許を見てをかねばならなかつたのであるが、その足許が丈夫であるかどうか即ち泥棒が空屋に盜みにはいるやうな馬鹿げた仕事をやらないやうに考へてかからねばならないのであるのに彼等はすべてを無に甚いて有を求めて行つたのである。木によつて魚を求む形である

で彼等が今一歩賢い方へその企畫的良心を向けて事にかかつたのであれば、先づ自分自身の持つ空想的事業のあまりに根據の淺薄に氣附いたのであることだらうと思ふ。

何故にそれ等の行動の基礎を現實においてかからなかつたのか先づ失策はそこにあつた。机の上に、頭の中に、本の頁に、若き日の喜びの基礎をおいた事、即ち基礎の選擇の失敗であつた。

四

出來、彼等は事を簡單に考へる癖がある。なんとかなるであらう泥棒をするには家の中に忍び込めばそれでなんとかなるだらうなウスッペラは考へで以て、その出

かげせりふ

◇……中央館上映の『サーカス』はラストシーンが見ものである、チャップリンが『ゴールド、ラッシュ』以來の沈默を破つて製作しただけに

◇……あの製作中『チャップリン』は『リダグレイ』との離婚問題がおこり精神的に打擊をうけたのであるその寂しさがラストシーンに充分あらはれてゐる

◇……チャップリンの喜劇は常に笑ひの中に涙を含めてゐる、『サーカス』は誰もにくひ入る寂寥を持つてゐる

◇……近く水谷八重子、正邦宏等の一座が京城に訪れる來週の本欄はファン諸子の期待に酬ふであらう

明滅燈

河合プロを脫退した谷崎十郎はその後ヤマト映畫に入社『國定忠治』に出演してるが去る日立回りに余計な立廻の怪我をした傷跡の怪我は輕度の事ながら決して輕症ではないさうだから時に無理は禁物

◇松竹蒲田の人氣者三田英兒は叔父にあたる市川左團治が近くロシヤへ行くといふのでその時には是非と毎日左團治宅へお百度とは――

◇河合プロの鈴木澄子は『マキノ』でも仕事は仕事だ、猿飛佐助の飛

時代に月形と作つた『四谷怪談』を東亞之綱助の伊右衛門、杉狂兒の按摩宅悅で監督吉田海草二でもう一度つくると、お岩役の一度化けと一は――

◇『忠臣藏』であたつた帝キネの江川宇禮雄監督この間紀州鶴島へ四日泊りのロケイションを試みたが監督は昔からの飄々振り撮影に夢中になると駿良をわすれる、この時も翻り〳〵やつたのに三時頃まで食事が出ない、一同腹ぺこの中にも南愛子は女の癖で余計ぺこ〳〵になる、轉中舞まずにがや〳〵

◇ひまはる所で折角撮影中の志田技師が『待つた』と來た、一同驚いた『どうした〳〵』と來た、『見ろ』と指す地上には愛子の懷から飛びだしたくひかけのアンパンがころがつてゐた

◇例の蒲田映畫高尾光子の『神への道』のプロローグとしてファストシーンに南浦作歌・普光作曲の『鍵城寺』の舞踊子を取入れる事になつた。非常な名子の舞踏家。大理小理に化けて踊り狂ふか人間か理にばけるのはアベコベだと

映寫幕の陰から（六）

說明者紹介

泉史郷君

◇中央館に現史郷君のある事は何とつても同館の誇り、滑稽にかけては天下一品物、喜劇物何でも御座れでしかも又すこぶる堂に入る作戰のくれ京城に臨間からやつてきつたが說明無欲なしでやつてゐた所遂に當時の知る所となり料料のお出迎を頂戴した、附んでゐる

川本瞬一君

◇これからの說明者はなるべく言葉を少くそれを適宜に使はねばならぬ東亞俱樂部の川本瞬一君は同館の時代劇說明者、調子もよし、內容もあるが如何にせん言葉がすこぶる多いがしかし說明は可なり新しい

◇『恋歌』の說明は常に觀衆の胸を強くうつた、今度は『サーカス』でまた泣かした、おそらくチャップリンも君の說明によつて自分の戲作が觀衆に了解得た事を感謝してゐるだらう

◇赤ちやんを背におふつて館の事務をしてゐるなど一寸變つてゐるそして常に襷をはいてゐる所が面白く

醜とする限り、幾度起こつても同じである。

影繪小屋・漫畫　白鳥順太

無智と因習と小兒病的な・遊女風俗のお芝居見物なれば知らぬこと・はばかりながら1928年型ファン連の映畫觀覧に、汗くさい蔽亂雜巾的な座布團を、一枚金五錢なりで押賣するとは・お茶子ババ奴チップ了見が違ふようなり。『フトンは不要』とことわつても、聞こえぬ振をしたり、懷中デンキをてらして、しつこく貸つけに來るに至つては・イヤハヤ・何と田舍のカッド・小屋的な・あまりにカッド・小屋的な情況であることよ。

△

聲をよく知る、殊に惡役のせりふに至つては牛島一といひたい程

△

丈があるので聲が高いのかも知れぬ、しかし全部を出しては聞かないが遠慮して使つても館內くまなくきこゝる聲をはやくさとつてすゝむこと

△

すこぶる聲とはなはだ嬉しき限り。

建國少年團の映畫會

來る三日東亞俱樂部

來る六月三日午前九時より正午まで京城建國少年團では東亞俱樂部で映畫の會を催す事となつた入場料金十錢プログラム左の通り（一）實寫 秋の金剛山 二卷、（二）パテー映畫大喜活劇『スパット三人組』（三）皇國の礎全十卷、（四）少年團員の野外生活

喜樂館

二日より寫眞替り ▲喜劇『チャップリン』二集全八卷▲現代劇連續喜劇『人の一生』全六卷▲時代劇『喧嘩の極意』全六卷

JODK プログラム

六月二日（土曜日）

午前一〇、〇〇 氣象概況
同 一〇、三〇 料理獻立及日用品値段
午後三、四五 ニュース
同 六、三〇 ラヂオドラマ『二人の露天』火鳥會
箏曲 短篇獨奏及合奏 北龍九 超東與
同 七、四〇 邦語ニュース其他
講演 間島問題の回顧 李王職次官 篠田治策
落語『かめのぞき』 柳亭燕路
長唄 鞍馬帶 長唄杵秋會 婦人會員十名
時報 氣象概況 翌日プログラム發表

銘仙とゆかた 特價賣出

一日ヨリ五日マデ

京城本町二 [illegible]いぬや　電話本五〇五・五〇六・八九〇

最新型貴紳士用懷中時計!!
優雅な貴婦人用腕卷時計!!
實用的堅牢腕卷時計!!
新着品特價提供

六月一日ヨリ三十日マデ

設置標準時計 拾週年紀念大賣出

賣出期間中 正價の五分引

夢のやうに春が訪れたかと思ふと花は散り慌しい青葉若葉の移り變りにはや夏の御支度も心せかれる頃となりました、輕い御裝ひには、必ず相應しい腕時計がなくてはなりません
賣出し中は新輸着品中の最良品も特價にて御顧ひ致しますから何卒右期間中に御用命下さい
ダイヤ入りユビワは最も種類多く取揃へて居ります

六月十日は時の記念日で御座います
村木の標準時計に御合せ下さい

京城本町二　Ⓜ 村木時計店　標準十時照會專用　電本四四七十二一番

內科 小兒科　京城若草町大通り　今村醫院　院長 今村豐八　入院隨意　電話 醫院用本局一八三二 自宅用本局三二六九

朝鮮窒素肥料株式會社指定旅館　赤田屋　咸南內湖驛前

一番ヨクキク
雞冠香（ケイカンコー）かとりせんこう
直線形
大阪土佐堀三
大日本除虫粉株式會社

明治チヨコレート

靑葉若葉にふさはしき その色、その味
薰る風にこゝろよし その香、その肌理

明治製菓株式會社

支那に於る日英綿布競爭
英國の觀測（三）

日本商人の有する優越な點を箇條的にして見ると次の十ケ條に要約するやうである

十大特典

一、紡績と織布の關係が密接な爲に生地が安く、且つ數種の標準品の大量生產をなす結果生產原價が安くなること
二、生產綿布安の結果、加工業者は安んじて同じ品の大量生產をする事が出來る、而して特別の注文以上に生產したる品はストックし何等懸念を要せざる事
三、勞働賃銀の安い事
四、運賃、保險料等が安い事
五、製品の引渡しが早い爲め流行の變遷による損害の少い事（注文が出てマンチェスターから品物が屆くには三、四ケ月を要する。日本からなれば六週乃至八週間）
六、爲替の危險が少い事。
七、中間商人の少い事。
八、通信に便なる事、電信料の安い事、從つて品物の組合せ方を變更するのも比較的容易である事。
九、掛賣りが少い事、即ち堅實なる商人に對しては一、二ケ月の掛賣りをするが多くの場合荷爲替附なる事。
十、日支人の諒解が良好で相互に理解ある事

値段が安い

日本綿製品の賣行き增加の主因は一にその値段が安い事である日本品は實に安い。勿論マンチェスターの品に比べると品質も仕上げも遙に劣つてゐるが一般支那人の使用には充分堪へる、而も値段が安いから購買力の乏しい支那人にとつては買ひ易い。日本紡績の長所は實に（一）勞働の安價（二）通貨の低廉、（三）引渡の迅速、此の三點である。殊に第三は非常な利益でイギリスからは約五十日を要するものが僅か九日で濱口に着く、從つて支那商人でも涉漁中の値下りの危險が少い

市場が近い

から自然日本品に傾くのである日本は從來イギリスの勢力範圍にあつた廣東市や生地綿布を大いに蠶食し、又アメリカのフランネルの販路をも全然奪取してしまつた。倫敦等はこれに甘んぜず人絹製品や高級品の綿製品にまで手を伸ばしつゝある

日本綿製品の優越なる點は市場が近接せること並びに安い貨銀と共に勞働時間による生產費の低廉なることに基する。而も北濱の輸入商は爲替の危險もなく又日々電信で相場や受渡し期日等が判る。かゝる長所は日本品の品質粗惡と云ふ短所を補つて餘りあるものである。イギリス品は一部富裕階級の嗜好に投ずる高價優良品にのみその命脈を續ける外はあるまい。

これ等の報告を綜合して最後に上海英商務官は次の如き結論を下してゐる。即ち『支那市場に於ける日本綿布の主たる強味は生產費が安い事と市場に近いと云ふ二點に歸着する。而してその販賣制度もイギリスよりは經濟的である。然し日本が支那內地に於て非常に完全な販賣組織を作らんとしてゐるといふ確な事實は未だ認められない』といふのである（完）

細農救濟資金
第一年百二十萬圓は 臨時恩賜金を流用

總督府では細農救濟のため農村に細農組合を設け低利に資金を融附することになり五ケ年繼續事業で六百萬圓を貸附する計畫であるが第一年の百二十萬圓は差當たり各道で保管してゐる臨時恩賜金の一部を流用することになつた。これがため總督府では臨時恩賜金管理規則中第三條（三項）地方長官必要と認むるときは基金編入金の元金を利付にて道地方費に貸出すことを得とある條地方費の外面を加ふることを六月二日付告示第二十一號で告示され、また同日付府令第三十六號で第三條第二項に『他に特別の規定あると認むるときは前項の規定に拘はらず基金たる現金を利付にて第一號の指定する公共團體に貸出すことを得』となし同規則第二條に『臨時恩賜金の元本は之を基金とし費消することを得ず』とあるものを元本も貸出せるやうにしたものである

鮮銀券回收

一日に繰こされた鮮銀券の發行高は一億三百五十八萬五千餘圓、前日比較五千五百九十九萬五千餘圓と前日に比較して十一萬七千餘圓を減じた。これは月末決濟資金の還流と二日より月初回收期に入つた關係であるが今後朝鮮、肥料資金の需要も起こる見込でこの縮小傾向を示すものと鮮銀側では觀測してゐる

外國爲替
引續き回復

三十一日鮮銀建値の引上げにつれて鮮銀爲替建値は對英一シル十ペンス十六分十五と十一ペンス強に近づき、對米爲替も四十六ドル八分五と前日より十六分一高、對支上海向きは六十九兩丁度とこれまた前日より一氣に一兩三十二分十六方回復した

手形交換膨脹す
金融緩漫だが

金融緩漫、資金の停滯狀態のため各銀行は手許遊金の增加に苦しんでゐるが、しかし昨今手形取引が幾分增加したので從來の閑な全く閑散といふ譯でもなく輸出金、夏物資

五月中の手形交換增加

京城手形交換所、五月中の手形交換高は十一萬六百四十一枚六千五百八十六萬五千餘圓であつて前月中に比して八千百五十七枚八百十四萬五千餘圓の激增を示した內

金などの資金需要がぼつぼつあつて、これがため手形交換の額も漸增して來た。今一月以降の京城組合銀行の手形交換高を示せば左の通り（單位枚、千圓）

一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

即ち一月以降逐月增加し五月には遂に十一萬枚を突破し交換高は六千五百八十六萬餘と年初め以來最高に達した。しかしこの內小切手、手形の激增したのは滿洲地方と夏物仕入資金の決濟によるもので爲替銀行の如きも一圓は一億三百五十八萬圓と前日より收縮したが前年同期に比べるとなほ五百萬圓見當の增加を示してゐる

小切手	[illegible]	[illegible]
爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替	[illegible]	[illegible]
公債利札	[illegible]	[illegible]
雜證票	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

右の如し（單位枚千圓）

有事の場合を慮り
軍需品工場を調查
近く全鮮一齊に行ふ

軍需調查委員會では過般東京において主任官會議を開催した結果、本年度は本年度として一朝有事の際における國家總動員の準備行爲の一端として軍需工場の特定調查をなすに決した。朝鮮もこれに應じて近く全鮮一齊に調查を行ふはずであるがその調查範圍は左の如くである

一、汽罐原動機、水壓機、推進機その他原動器具等の生產事業工場
一、化學的製造業に從事する職工技能の類別
一、石炭、鑛油、コークス、木炭等工場の燃料使用狀況
一、硫黃、鉛類、銑鐵鋼等の原料使用工場
一、發電機、內燃機、電動機、蒸汽タービン、變壓機、水車その他同種の製造工場

清敦命令航路

咸鏡北道が本年十月末開通するに伴ひ、同地方民は勿論敦賀に本社を有しすでにこの間の定期航路を經營して居る北日本汽船會社も總督府に來年度より國庫補助の航路を要望して居るが目下の處來年度からは實現の見込なく昭和五年度の命令航路更新の

拓殖會社
設立計畫
移植民の取扱

【東京電話】人口問題解決を綱領として朝鮮、臺灣、樺太、北海道、南洋等の各植民地および滿洲、蒙古、シベリヤ、南米等の事業經營の爲め企業その他の調查、移植民の取扱ひ等を目的とする大日本拓殖協會の設立が、最近植民地關係の有力者によつて計畫され、各方面と非公式の交涉中であるが、政府方面にも拓殖省設置の意向あるとて本計畫は關係者間に注目されてゐると見る向きもある。」

聯合會の
決議案陳情

全鮮各商議所聯合會代表は一日午前十一時總督府に兒玉政務總監、今井內務、林財務、穗積殖產各局長および遞信局長を歷訪し聯合會決議事項につき陳情する處があつた。

慶北生產費
協定不成立
糸價低落で

慶北繭の出廻りは豫想の如く例年より幾分遲延の氣味で五月末には初眠期を迎へたが豫想された慶北では生繭の協定に當たり雙方の主張に甚だしき差異を生じたため遂に取引延期を見るに至つた。即ち繭側は六十掛を主張するに對し、製絲側は最近の糸價低落その他の事情から五十二掛乃至五十四掛を主張して下らず、不成立に終つたものであるが、雙方の步寄りにより五十五掛見當が妥當ではないか

京畿道の
會社所得稅
一千三萬圓

京城、仁川その他京畿道內に本店を有する會社および外國會社の支店は最近の調查によると七百七十社で、その內譯は合資會社三百八十社、株式會社二百五十社、合名會社七十社、外國會社支店七十社でこれを前年の同期に比すれば二十六社を增加してゐる。しかしてこれ等の會社の內利益を得所得稅を賦課されたものは二百五十九社で其所得は約一千三萬千餘圓である。これを公稱資本金一億五千三百六十九萬四千餘圓に對比すれば收益率は大體において年六分五厘に相當し、拂込資本金六千九百五十四萬二千餘圓に對比すれば年一割四分に相當、一社平均の所得額は約三萬八千七百餘圓見當である。なほ會社總數の公稱資本金は三億三千二百二十九萬六百餘圓で拂込資本金は一億四千六百五十二萬千餘圓である。從つて拂込資本金は公稱資本金の四割六分內外に相當し一社平均の拂込資本金は二十萬七千圓內外である

不渡手形激增

京城手形交換所五月中の不渡手形は三十六名七十三枚二萬七千四百二十五圓九十二錢であつて前月中に比して九名二枚二萬二千五百十二圓三錢の激增を示した

赤松君弱る
取引所問題

▲群山商議赤松會頭、聯合會の席上群山商議提案の朝鮮取引所令發布要望の件を說明中、仁取の例を引用した▲赤松君は仁取問題の紛糾の如きは取引所令の發布さへあればアンなにならなかつた。要するに取引所令發布は焦眉の急である、と云つた迄だ▲それを仁川の杉野君仁取と聞いただけで神經を勞らし、取消しを求めた。赤松君仁取云々は一の例に過ぎず。『取引所令』といふ大局からアネサリ取消した▲これが誇大に傳へられて赤松君、群山へ歸れぬと云ふ譯は群山では商議改選期を控へてゐる、上群山は現物市場が市をきかしてゐる、取消したことが群山に知れると困るといふのだ▲問題は小つぽけものだ仁取の名を引用した所聊か脫線だが、そんなに神經を勞らさぬでもよいもの、又赤松君も心配せぬでもよい、と目下聯合會後日物語りとして評判

海外經濟電報

紐育銀塊	[illegible]	[illegible]
倫敦銀塊	[illegible]	[illegible]
對米爲替	[illegible]	[illegible]
米	棉	不變
印	棉	不變
スチール株	[illegible]	[illegible]
アナコンダ株	[illegible]	[illegible]

對外爲替（鮮銀建値）（一日）		
倫敦	[illegible]	[illegible]
紐育	[illegible]	[illegible]
上海	[illegible]	[illegible]

東京コール（一日）		
翌日物	五厘乃至	[illegible]
無條件	六厘乃至	[illegible]
普通	六厘乃至	[illegible]

日銀日報（卅一日）		
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
在外正貨	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

鮮銀概況（卅一日）（單位千圓）比前日增減		
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

綿布保合

東棉印棉不變綿絲相場にて三品保合各地現物界も閑散に保合してゐる

▲京城聯合會 ▲國債 ▲鐘淵 ▲金巾 ▲長綿 ▲花綿 ▲飛尖 ▲人絹 ▲紡績 ▲双女 [illegible]

銀行取引停止處分

▲鍾路五ノ一五六	皮革	鄭仁順
▲淡江通一ノ二不詳		上田兵三郎
▲南山町二ノ二七不詳		金子智之助
▲黃金町二ノ四七	藥種	李鍾夏
▲本町三ノ一二	不詳	早川崎治
▲苑南二四四	不詳	長山榮治

穗落

▲といふのは栗村鑛山を手に入れて金鑛熱をはじめようといふ寸法だ▲百姓から鑛山家に轉落も山猿を出したものだが▲これは谷口氏經營の撒撒れだ▲利息も加へてタッタ三十萬圓とは或は案外の掘り出し物になるかも知れない▲大阪支店に行つた殖銀の根岸さん、殖銀の野球戰每に電報で激勵▲慶が昨今殖銀の旅行中の森理事の歸りを待つことになつたといふ話▲これも野球の話だが▲京電は高給を出して野球選手を獵るとの噂▲若手連なら樂に張るすす勝敗▲今度は目下北鮮に困つた話だ▲來る八月の値下げの時はウント下げずばなるまいに

株式（一日）
京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三井鑛新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘三新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

短期	[illegible]枚	累計
長期	枚	累計
當日	枚	累計

短期建玉表

	賣方	買方
京取	五	六
大新	四	九
鐘新	五	六
東新	八	八
仁新	一	二
安取	一	二

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

東株	[illegible]	鐘紡 [illegible]
同新	[illegible]	同新 [illegible]
郵船	[illegible]	東拓 [illegible]
同新	[illegible]	同新 [illegible]
銀行	[illegible]	富士紡 [illegible]
新	[illegible]	日石 [illegible]
取	[illegible]	絹毛 [illegible]

安東株式

	前寄	前引	後寄
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式
內地下放れ
不良

前場 昨三十一日後場不氣配の趨勢の儘、今朝は內地の下放れを移して當所も不良を示し大新は九十圓台割を演じその間小口の利喰買物も現はれ、商內は稍々彈んだ。かくて昨比し京取三十七錢安鐘新九十錢安大新一圓十錢安東新二圓四十錢安であつた

落着模樣

後場 前場不良の擧先後場は一先づ落着模樣となり、勢ひ双方の見送りで商ひも閑散であつたが、時局派の利喰を散見した。而して昨後場止に比し大新一圓四十錢安東新二圓四十錢安であつた

今朝の不良は
煽り損ねの嫌氣

東京における昨前場の値から見ると此處一煽りされるのではないかと言はれたが後場は早くも洗錢に陷り却つて不勢の推移を見せた。かくて今朝は遂に下放れアトも不良の推移を示したがこれは特に軟材料の出現でもなく、又當限取組が少いことと及び當限玉は買方に不利を來たす趨勢でなかつたことに鑑みる明一日を以つて納會を告げる當限戰の結果でもないと觀られ今朝の不良に對しては次の如き觀測が行はれた即ち、昨前場引における東京當所は大阪大手筋買方が此際買玉を處分する必要に迫られ東京を煽つて見たが大阪がこれに追隨せず其大手買は逃げ損ね却つて傷手を負ふ破目となつた所へ、東京當局に好感を表したマバラ買方も期待外れとなり共に傷手を負ふた、と云ふことのために今朝遂に先づ內地マバラ筋の嫌氣投を誘引するに至つたのであると、併し又、一部の買方中には今朝の不良を單にマバラ買方振り落しのための策動なるが故に一巡下げた後場は今度は大手買方か捲土重來の勢を以て買進んで來る順序となるので相場の興味は愈々加いて來た譯である、との觀察をなす向もあつた

双方の觀測は
賣方…地合惡化
買方…未だ保合

今朝の不良は別項の如く昨日における買方の煽り損ねに端を發してゐるとの說は相當有力視されてゐるが、これは政府問題や支那における張作霖の保定退城等により一層嫌氣を助長された結果にある、併し今朝の不良は更に東新の七十

軟派は

良い保合相場の間に天井を打つたので相場は今や大きな命を被せられた姿となつた地合はモハヤ戾り賣り方針の方が有利になつた譯である、と大勢落潮にあることを說いたのに對し

硬派は

金融は依然緩慢であり支那問題の影響も現財界に重きを伴ふ程度は輕微なのでは出來としては大した問題でもなく、又當限は只今合期限の波が荒くなつた程度のものに過ぎないと觀測してゐた

目立つた買
未だ投げない

相場が動いただけ今朝は商ひもやゝ彈んだが、その內目立つたものとしては白樂の百二十枚買入林の東新百枚買について白井の大新百枚買入林の大新百枚賣があつた。右のうち白井の大新賣や白樂が引除東新二百二十枚買等であつたが、右の如く東新賣を試みてゐるので最も目立つてゐる。大阪は何れも賣り乘せの玉であり、一方松山の大新賣は買玉と目された。これ等は何れも此處既に天井を見る軟派の追撃と見るが殊にポツ/\利喰を急ぐ賣方も散見したが買方の方は大勢依然强目の見解から未だ投物を出すに至らず、比較的落着いた氣構でゐるので

商取代引激增

今朝の代引尻は、前日變らなかつた東新が五百十枚と前日に比し六十枚を減じ又京取は百五十枚を增加したが、その他は變らなかつた

商內增加す

今朝は相場下放れを演じたるため商ひやゝ彈み昨後場京取六〇枚東新三〇枚大新二〇枚鐘新二〇枚

合計一四〇枚に對し今回は大新三九〇枚鐘新三五〇枚東新一〇〇枚鐘新一〇枚合計八五〇枚であつた今回の三〇枚以上の手口左の如し

▲大新 賣方臼井一〇〇正崎五〇田生五〇成濱四〇松山五〇田中友三〇京證三〇市川三〇▲買方松山一二〇大林一〇〇田中友五〇
▲東新 賣方白樂一二〇市川五〇松山四〇田中友三〇▲買方大林一〇〇白井一〇〇京證五〇松山四〇
▲京取 賣方京證五〇新田四〇
▲鐘新 買方大林一〇〇
▲鐘新 双方小口

つよきよわき

株式 賣つておいて一まづ逃げるにしかず、と大阪の大手筋買方東京をあふつて見たが大阪のこれに追隨せず。殊にアレやコレの手違ひで今朝の氣崩れ
△ヒヨの入つた相場、賣に買方には避まれない地合である。
△シカモ當所はやゝもすれば上鞘依然賣人氣が根强くうごめく所從々この相場を强調せざるを得ない成り行きである
△賣氣の天井說、强氣の保合說、何れが勝つかは問題でないが、東新が若七十一圓を下廻る、やうなことでもあればそれこそ底

期米 お待兼ねの八月限は生れたが思つたより活氣がない
△これでは仕入れの天災戰も遠だ心もとない
△といふて鍵一つ風一つで驟くには未だ少し時機が早いからゆるく行くに限る、聞けば內地も早期所の稍付は至極圓滿に經過してるとか
△それで北鮮方面の正米がカッチリして目取すべきである所を見ると今が陰の極かも知れない
△何にしてもこれからは買方に七步の强味があるのだから大いに知れぬ奈落の淵に買者が樂山出來るかも知れぬ。否かも知れぬであらう。だ。」

期米（一日）
▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●東京

	當限	中限	先限
前場（先）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

入値段 [illegible] 取組高（石） [illegible] 出來高 [illegible] 累計 [illegible]

●大阪

	當限	中限	先限
前場 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]

引アト 三十二錢

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

●鮮米 先限寄付 [illegible] 止め [illegible]

期米
手堅く保合ふ

前場 今朝は八月限の新甫發會で市場は緊張して居た折柄、限地が三十一圓三十錢と中限より四十八錢の上鞘で發會を入れたので當所は強氣を刺戟され當限二十六圓六十九錢中限二十七圓二十八錢新甫八月限は二十七圓八十五錢と生れ、其の鼻の後の手揃賣りに三節は八十錢と叩かれた、併し四節に此の辺節目の鞘を賣りに五節は八十二錢と下げ戾り天候時に稍賣ひの疲れが出て止に八十九錢と盛ね返し込みアトは更に八十九錢と保合しかし前場を終つた

後場 前場保合の擧先、後場先限二十七圓八十七錢と前場止から二錢安に寄付、アト活氣薄く四節八十一錢と低迷したが五節八十六錢と小戾し結局前場同樣の保合を續けた

天災戰の興味

六月は中間期而して七月は前天災八月は本年上期に入るのである限月の關係から云ふと買方に取つて七分の强味がある。それに値頃は近十

薄鞘中心の强弱

天災の本舞臺に乘出した八月が僅か五十七錢の上鞘に發會した事は如何に賣人氣の萎縮せるかを物語ると同時に、此の薄鞘に對する强弱双方の見解を聚けて見ると

强氣は 新甫が存外薄鞘に生れたのは要するに買方の自分から來たもので何にも悲觀すべき筋合のものでない、殊に採算時代は去つて鎧一つ風一つで一夜にどう變るか判らないか今後の相場に薄鞘を買はして見れるは寧ろ買方の利得であると强氣は本年上期の乘出す八月ゝが正米との採算一杯しか上鞘を買へないと云ふ事は可笑い、而して相場の小鞘ひの疲れが出た間隙でそれ丈け惡い所があると云はねばならない、而かも賣方は買方の賺がる上米を籠賣いで先へ/\と乘替へ、いつまで經ても買米を見ないと言ふ一掃しない事は非近に當ると既に垂れるに決つてるから、薄鞘を利用して買增むに止ない云々と

米界の前途に不安のない年柄として定期の買人氣に强勢の根はない事や根が多い米として弱い材料より强い材料の方が利き易い點ある等から推すと、天災期に對する六的觀念計りで行けるかどうか、換言すれば賣方は立場も有利なるに勝つて而かも正米の重味に應せられると云ふ事になり、天災戰の興味も從來の如く單純に行くかは疑問だと云ふ向もある

人氣賣募の傾向

今朝發會した先限は新市場として目立つた行動に出る向なく只中、先の乘替商內が主であつたが、群山方面から正米高の連節圍を通じて買物入り込み一方京城方面客筋は先限に對し新規に賣進んで來る向多く從つて先物の取組は漸次人氣賣募の傾向である

下關の實米凭
漸く落着模樣

下の關市場が肥米二千石肥後千石合計四千石の實米凭れで各地より賣安を演じて居たが、今朝來氏の報ずる所に依ると右の實米中肥米は阪地の當用白として取引が成立し、殘りの肥後米は五月限で阪地の實米筋が受取り近日何れも輸送する事になつて居るので從米の凭れは一掃された、同時に今後は各地と鞘を縮少するものと見られてゐると

各地期米新甫鞘

地名	納會值	新甫發會	鞘
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]上
東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]上
兵庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]上
下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]上
桑名	[illegible]	[illegible]	[illegible]上
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]上

●下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

●桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（一日前場）

●釜山

	寄付	大引	高値	安値
角ケ丸 良				
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●大邱 現物穀良丸ナ

	寄付	大引	高値	安値
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●群山 現物丸七三號 同四等

	寄付	大引	高値	安値
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●大阪棉花

	寄付	止め
前場五限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場六限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

移出口賣らず
◎大豆

定期は出來申現物は內地方面から續いて買注文入込み品薄はないため移出口は何れも見送り狀態であつた

大豆全部出來不申

◎正米

京城正米 良品の品ガスレに和手通はあくまで强氣を唱へてゐる併し正米筋は新市の活氣なきに買氣迫らず相場は依然と保合である、◎三等廿六圓廿錢四等廿五圓九十錢地捌玄米廿圓七十錢一等白米廿一圓五錢良穗七圓八厘在來和七十五圓大豆龍山十八圓七十錢長湍十八圓五十錢細稗十八圓五十錢

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン蘭地物二一、四〇▲蘭貢米二一、〇〇▲國貢米二一、三〇▲粟 奉滿一一、五〇▲一一、六〇昌圖一一、三〇四平街一一、二〇北滿（特）一〇七〇諸粟一二、二〇▲小豆 龍山物二〇四〇滿洲物一九、〇〇▲大麥上物一八、八〇並一六、九〇▲綠豆 滿洲物一九、三〇▲高粱八三〇胡麻（滿）六二、五〇▲小麥（沙里院）三四、〇〇

仁川正米

◎四三等二十六圓二十錢四等二十五圓九十錢◎四等二十五圓五十錢◎三等二十四圓十錢在來玄米二十八圓七十錢九十錢大豆前山十八圓七十錢長湍十八圓五十錢大安州十八圓九十錢の唱である

仁川穀物出入（一日）

●著		
穀（貨）	[illegible]	[illegible]
同（船）	[illegible]	[illegible]
玄米（叺）	[illegible]	[illegible]
白米（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆（叺）	[illegible]	[illegible]
●移出		
白米（叺）	[illegible]	[illegible]
同二斗入（袋）	[illegible]	[illegible]
玄米（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆（叺）	[illegible]	[illegible]

大阪市中在米

大阪市中在米一日現在高は百四十二萬七千四百卅七俵と前日の在米高に比較して六千六百卅二俵の減少である

各地の天氣
一日午前

大阪	曇天	釜山	曇天
東京	曇天	大邱	曇天
神戶	曇天	群山	曇天
下關	雨天	仁川	曇天
福岡	雨天	京城	曇天

▲（二十五センチメートル）▼
●大阪綿絲

	寄付	同引	寄付	同引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●朝鮮生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場六限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲印物衆議高 [illegible]

●鮮生綿

	寄付	大引
前場	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（一日）

枚數	[illegible]枚
金額	[illegible]圓

廿中米	[illegible]
玄米 九キ四等	二五圓九〇
白米御値（百キロ）	二一圓〇〇
仁川 二等白米	二八圓七〇

薩摩義士傳（75）
中村兵衛作　神保朋世畫

俠僧雲邪珍龍

初めて愁眉を開いた平田靱負、藩士一同は西田喜兵衛正月屋鍬三郎、丹尾伴兵衛に感謝の目禮をした。そして靱負は三人に向つて問ふた。

『してその寺院はいづこ、その寺僧は何んで引受けんとする僧侶は何人でござるか』

正月屋鍬三郎は膝を進めた。

『私は御存知の通り、桑名から毎日出て參りまして、薩摩様の皆さんへ餅をうり、お蔭様で近頃大分暮しも樂になりました。ほんに薩摩様の御苦勞は一通りではない立派なお武家様が、大小捨て鍬鋤を取り、人足の眞似をして働きなさる。[illegible]

島津の殿様のお爲と思つてゐさつしやらうが、われ/\に取つては救ひ神だ。每年の洪水に田畑を流し、家族を失ひ女房子を死なせ、土地は疲弊するばかりなのを、川普請してこの禍を除いてくださらうとなさる。遠い/\御國の藩士様、緣も由縁もない土地のお方がこうまでにして下さるとは、有難いとも嬉しいとも、お禮は言葉に盡くされない。せめての何ぞお慰めにもと、心許りの物を持つて

平田屋京染店　電話本局三二三番

行けば江戶役人や郡代役人が隣藩の味方する者は、搜にそむくとて意地惡をしくさる。アヽ何といふ事であらうと、私は桑名の御城下で會ふ人毎に話しておりました。それをツイ近所の寺町に、海藏寺といふ臨濟宗の御寺がありまして現住は十二代雲邪珍龍師といふ俠僧、それは/\意地深いそして又男氣な和尚様でして今朝早く嘶い中、油島へ舟を驅いて來ますと御兩士の御切腹に第一番方へ、自明しが飛込んでお葬式が出來ないとの事、私は直下り船で引返しその海藏寺へ駈込んだのでござゐます。すると聞いた和尚雲邪が、よしと呑み込んだ、惣は何といつても寺僧がその埋葬一切を引受けた。宗宗の僧侶何十人でもつれて來て立派に式を營んで進ぜると、それは/\有難い仰せ。ソコで取引返して、たゞ今この二人と相談をしまして萬事は三人でお葬式を致します何うか萬事萬端へおまかせを願ひたう存じまする』

靱負は感涙眼をうるますまでに喜び諸士を顧みて。

『何とおの/\方此世には特志のお方もあるもの諸工事をはじむる前多度神社に詣でたる折、はからず[illegible]

高木氏より」

人に人鬼なし夜の雪の譬と申す俗を聞き、驚きに心を惑く致したが、全くこの句の意味の通りに相成つた。然しあの拾救に御配慮致したる永吉、登樂の兩人は人の運命、正月屋殿はじめ、御兩人よく御心配下された。なにとぞ海藏寺の方、よろしくお願ひ申す」

西田喜兵衛や、丹尾伴兵衛も共に喜んで、正月屋鍬三郎と三人が、この二つの死骸を桑名へ送る事となつた。

靱負は藩邸へ歸つて、切腹と公然披露しなかつた。又一つはゆゑなく自殺したのでは、島津家においても家祿を後繼さす事を許されまいとの、用意周到なる考へから『腰の物にて怪我して死んだ』といふ事に取繕つたは有馬月藏附三ケ國を領する人の家老であつた。

御普請に御側役を務むる者として、野盗りする者も、永吉雷堅の繩も斷ぎ、砂淀四郎、傍中政六、山福入兵衛、江戶又兵衛等が附添ひ、屍體を菰みつゝ桑名へ送つた。

京城日報
朝夕刊 本紙共十二頁

ドクトル・オブ・フイロソフキー 上田恭輔氏著
旅順戰蹟秘話
附 營口の思ひ出

賜台覽
侯爵小村欣一氏序 田中末廣氏著
滿鐵副社長松岡洋右氏序

新刊
滿蒙の產業研究（原料篇）

法學博士 大川周明氏著
中庸新註
定價壹圓貳拾錢

前雲南省顧問官 陸軍步兵大佐 山縣初男氏著
老子と易經との比較研究
定價壹圓八拾錢

文學博士 高楠武次郎氏序 法學士 井出季知太氏
胡適の支那哲學論

ペン字界の權威 黑柳勳氏編書
毛筆ペン 現代女性の消息文
金壹圓八拾錢

新刊
現代の女性にふさはしい消息文を選擇して近代的な强さと女らしいやさしさを得意の流麗なペンの辷りの豐艷な毛筆の運びの二種に書き示めされたるもの。趣味ある內容と優雅な筆致とけ女性の模範消息文たると同時に恰好な習字手本である。

發兌 東京日本橋・振替東京一三七五番 京城本町・振替京城二五七三番 大阪屋號

蔡培火著（臺灣問題研究會發行）
日本々國民に與ふ
臺灣統治に對する臺灣人最初の快著！
田川大吉郎先生曰く―「本書は臺灣統治者並に日本々國民に對する一道の刑鞭、無上の警告」
矢內原忠雄敎授曰く―「本書は臺灣有識者の貴き政治的實感の書」植民地統治は日本國民の最も關心すべき問題である。其の成否は東亞全局に重大なる影響を與へる。臺灣統治が如何に臺灣人をして自覺せしめたか。內地人必讀の書である。
發賣所 岩波書店

早大敎授 文學博士 五十嵐力著（新刊）
五十嵐力集
第一 野草集
續刊 第二 我れ面白 第三 遠近 第四 水莖 第五 雲來去

自然發の大乘道を表現し、新鮮なる土の句、野の趣味各頁に充滿す
發兌元 東京小石川老松町六〇 酒井雄文堂

眼科專門 京城若草町 金井眼科醫院

溫泉旅館 東萊溫泉 荒井旅館
諸官衙御指定 釜山驛前 荒井旅館

公認 自動車運轉士養成
朝鮮自動車研究所

資本金五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
日本共立火災保險株式會社
鮮內代理店所在地
出張所長 三鍋才次郎

高級男女事務服
本年度の新しい型を澤山取揃へました
是非御用命の程を
高野事務服部

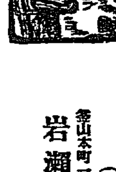
支店及派出所
資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
取有賀光豐

五番印 英國ウヰスキー

製菓用 飲料水用 香料（レモン、イチゴ其他一切）
製菓用 飲料水用 着色料（檢定濟）
京城花園町（本町終點） 東華洋行

株式會社 大澤商會京城支店
寫眞機 幻燈器 及附屬品一切

資本金57,500,000圓
積立金60,000,000圓
第一銀行 京城支店
京城府南大門通二丁目


寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀨寫眞機店

品質本位
蜂ブドー酒
初夏……
とかく胃腸を害し易い時です 每食前おいしく召上る蜂ブドー酒の一杯は 食慾を進め消化を助け 元氣健康を增進する家庭的衛生飲料として 斯界隨一!!
ひふ・じょう 蜂ブドー酒

商業登記公告
平壤地方法院
法人登記公告 楊口出張所
商業登記公告 群山支廳
商業登記公告 金堤出張所
商業登記公告 利川出張所
商業登記公告

張作霖氏の都落ち愈よ迫る
數日中に形勢は急轉直下せん

【北京三十一日發聯合】北京政府當局談＝閻錫山代表は保定に來たつて張學良、楊宇霆氏等と妥協問題につき折衝を重ねた結果、張學良、楊宇霆氏等はすでに殆ど決意する處あり、兩氏は右決心の實現につき督促を急くして張作霖氏を動かしうる見込のやうで、或は數日中に形勢は急轉直下するを見るものと信ぜらる

奉天に引揚げるか

【奉天特電】張作霖氏は大勢すでに非なるを知り二日夜或は三日正午までに北京を引あげ錦州に止まり奉天軍の退却を見た上奉天に引あげることとなつた

下野—關外撤退
北京の治安は山西軍が維持 南方との妥協條件の內容

【東京電報】外務省着情報を綜合するに、大勢は張作霖氏が下野して關外に直隷氏を撤退せしむる模樣であるが、妥協條件は

一、張作霖氏は下野と共に北京を退去すること
二、奉天軍を北京より撤退し、直隷以外の軍隊は改編せしむること
三、北京に青天白日旗を掲揚すること
四、北京の治安は山西軍において維持すること

が主なる點で閻錫山、蔣介石兩氏の代表等が北京において楊宇霆、張學良氏等との間に妥協交渉進捗中と見らる

總退却を覺悟して最後の決戰を命令
大元帥府より發した命令內容

【北京三十一日發聯合】京漢線方面奉天軍主力の總退却につれて各方面でも戰線移動を余儀なくされ、大元帥府よりそれぞれ各方面に對して左の如き命令が發せられた

京漢線方面は兵力少きため從來の線で現狀を維持し、高陽、保定附近、津浦線方面は固安方面に總退却、津浦線方面は馬廠、靜海附近に總退却し、北軍は琉璃河、固安の線によつて最後の決戰を試み、その結果によつていよいよ退却、關外に撤退の方針である

京漢部隊を持つものであると因に

◇……琉璃河の線に全軍の收容を完了するには少くともなほ三、四日間を要する見込であるから張作霖氏の都落ちも大抵その頃と豫想される

琉璃河の線は單に宣傳のみ
山海關に總退却の根本方針は既に決つてゐる

【北京一日發聯合】京漢線上の北軍が目標として示せる琉璃河の線は鐵路をさる各十五、六町にわたつて設營された立射散兵壕あるのみでその他に何等の防禦施設なく單に退却部隊の收容陣地に過ぎない、大元帥府當局は人心の動搖をおそれるがゆゑに表面的に琉璃河の線で

◇……最後の一戰を試みんと宣傳してゐるが事實はしからず、琉璃河の線に收容を終り次第直に更に第二第三の退却目標を順次たどり最後の線たる山海關に向つて全線總退却を續ける根本方針がすでに決定を見てゐるのである從してこの奉天軍の總退却は他の日本の今回の撤退勸告に密接なる

撤退八分
戰意僅に二分
兩將琉璃河に向ふ

【北京一日發電】張學良・楊宇霆兩氏は今朝六時北京を發し琉璃河の戰線に向つた、又第三、四方面軍司令部は長辛店に移されることに決したが、將軍は目下和戰兩樣の準備を進め大體の意嚮は戰ひ二分和平撤退八分の形勢である。

閻錫山氏保定に入る

【北京一日發至急報】閻錫山氏は本日保定に入城した

◇—政務總監昨夜北鮮巡視の旅に上る

外交團に會見を望む
張作霖氏から

【北京一日發】張作霖氏は一日午後外交團との會見を希望して來た右は時局につき列國の諒解を求める爲といはれてゐるが、會見の實現は甚だ疑はしい

奉天城內も緊張す
避難者續出し

【奉天特電】奉天軍の總退却說に奉天城內は既に大動搖を來たしすでに附屬地に避難する者僅に增加して來た、なほ今明日中には續々附屬地に避難する者多くなる見込みである、我駐屯軍もこれが爲幾分緊張を帶びて來た

張氏第五夫人 奉天に引揚ぐ

【北京一日發電】張作霖氏の第五夫人家族全部は今朝三時北京發奉天に歸郷した

日本軍に從つて出動配備
警備配置は日本に一任 五箇國の共同防備

【天津一日發】日英米佛伊五國駐屯軍司令官は一日午前十時よりわが新井司令官々邸に參集し三時間にわたり過般の司令官會議にて決定した各國軍の天津租界防禦分擔および戰鬪行爲に移つた場合の協同動作實施につき最後的打合せを行つた

我が飛機を露機襲ふ 機關銃で射擊

【天津一日發電】我飛行機一機今朝津浦線の偵察に向ふや、露人の操縱機が機關銃にて射擊せんとした爲宙返りにて難をのがれ、偵察を終へて歸來した

決定事項

【天津一日發電】(本日)新井司令官々邸に行はれた五ヶ國駐屯軍司令官會議は五時間余にわたつたが、左の如く決定を見た

一、各國軍の警備配置は日本軍に一任し、日本軍の出動する時に各國軍も出動し防備配置につく
二、天津外にある水道水源池(天津より二里)發電所は五國軍が共同警備す
三、北京、天津間の交通は國際列車を以つて運轉を維持する

堀內外務書記官急行

【東京電報】北支事態急轉の兆に鑑み外務省は大使館一等書記官堀內謙介氏を奉天北京に急派することゝなつた、氏は一日夜八時四十分東京驛を出發した

若林中尉遂に慘殺さる
錯草溝奥地に於て
◇—軍司令部發表

【朝鮮軍司令部發表】中江鎭中村少將の報告によれば若林中尉は賊のため射殺され錯草溝奥地にその屍體遺棄せられあるを我が討伐隊今一日之れを發見せり(二日午前零時半)

日本の抗議を諒とし若林中尉の取返しに懸賞
林奉天總領事の劉奉天省長訪問

【奉天特電】林奉天總領事は一日午前十時今回の中江鎭事件につき劉省長を官邸に訪問して支那側の不徹底なる馬賊討伐につき嚴重な抗議をなし、日本は支那側の治安維持が信用出來ぬため徹底的に公安維持のためこれを討伐する旨を傳へたところ劉省長も日本の抗議を深く諒として更に一層嚴重な討伐をなすと共に若林中尉取返しにつき十萬元の懸賞を附する旨をつげ、直にこれを軍隊および各縣知事に布告した

馬賊の蠢動油斷ならず
◇—朝鮮軍司令部の調査發表

【朝鮮軍司令部發表】鴨綠江對岸地方における馬賊の蠢動狀況は左の通りで一瞬も油斷できぬ形勢を示してゐる

一、惠山鎭對岸においては二十九日來約百八十名の一團が逐次江岸に進出し來たり、その一部約三十名は對岸の長白府をうかがひつゝあり
二、厚昌對岸においては大洋岔附近に約二百の馬賊が鮮內をうかがひをり、これに對し鮮內警察側で嚴重警戒中
三、大梨子溝附近においては若林中尉を拉去した賊團平他の一部らしい約五、六十の賊が依然として蠢動しつゝあり
四、慈城對岸江岸を北へ去る五、六里の老嶺に約七、八十の賊團蠢動しつゝあり、これは林士を襲ふて朝鮮人五、六名を拉去した賊團らしく、我が警察側で目下拉去された朝鮮人の釋放方を交渉中である

以上は鴨綠江岸に蠢動して絶えず鮮內をうかゞひつゝあるもので、なほ奥地には大馬賊團が相當ゐる

警察部長會議指示注意事項(四)

財務局主管

一、船舶及貨物の取締に關する件
內地、臺灣、樺太又は南洋群島より朝鮮に貨物又は旅客を輸送する船舶の出入に關する稅關手續は稅關及稅關監視署所在地以外に於ては警察官署に於て之を處理すること、爲り居れるを以て警察官吏は常に船舶の出入に注意し左記事項に付ては嚴重に取締を期せられたし
(イ)入港屆を要する船舶は所定の手續を履行せしむること
(ロ)積荷目錄記載事項に付ては十分留意の上不正の點なきを期すること
(ハ)大正十二年三月制令第六號第四條又は第五條に該當する貨物を積卸するものなきや否や
(ニ)移出入禁制品を積卸するものなきや否や
(ホ)警察官署取扱に係る積荷目錄の處理方に付ては大正十二年三月訓令第一九號を嚴守すること

殖產局主管

一、度量衡の取締に關する件
度量衡取締に關しては從來主として地方警察官に於て之が勵行に努めたる結果漸次舊慣を改むるに至りたりと雖も近來度量衡器に巧妙なる不正加工を施し又は正規の度量衡器を以て不正に計量を爲し以て世人を欺瞞し取引證明上に大なる害毒を及ぼすもの續出するの傾向あり殊に地方に在りては其の地方の特種物の出廻り時期又は物貨輻輳の時期に於て最も其の弊害あるを認むるを以て自後之が取締の徹底を期せられたし

二、積算計の取締に關する件
度量衡令の實施に伴ひ計量器檢定及取締を實行することゝ爲り就中積算計の如きは其の良否に依り險悪上錯誤を生じ延いて生命に關係する場合あるを以て之が取締に付ては自今嚴重に勵行せられたし

土地改良部主管

一、測量標其の他の撤去の取締に關する件
産米增殖計畫に基く耕地改良及灌漑の基本調査の際往往にして測量標、水量標、測量旗を撤去する者あり實測上支障を來す場合あり自今一層之が取締を勵行せられたし

海員審判所主管

一、海難其の他事故取調手續に關する件
大正三年五月二十一日制令第二十五號海難其他事故取調手續に依る調書の送付往々勵行せざる向あり處理上差支あるに付部內一般に對し之が督勵方取計はれたく尙朝鮮在籍船舶にして重大なる海難を惹起したるときは直に其の概要を當所理事官宛電報し且調查の調書を送付せしめられたし

鐵道局主管

一、火災に因る損害額調査の件
汽車煤煙に因る沿線の火災に付ては當局に於ても極力警戒豫防に努め居るも尙其の跡を絶つに至らざるは甚だ遺憾なり右の場合は損害調査の上賠償者には相當補償を爲すことに取扱ひ居れるが右調査に付ては主に地方警察官に依頼し其の額を決定することゝ爲り居り警察官に於ては勿論充分正確且公平に調査せられつゝあることゝ信ずるも今後とも右の點に付一層援助ありたし

二、線路通行者の取締に關する件
本件に關しては豫て盡力を得居るも依然として線路內の通行者頻繁なるを以て一層之が防止を勵行せられたし

三、線路建造物破壞の取締に關する件
木造建造物標を『コンクリート』製に改造したるも依然として惡戲的に破壞せらるゝもの全線に亘り少からざるを以て一層取締方徹底せしめられたし

共同聲明 議論沸騰
遂に未決定で散會
貴族院各派交涉會

【東京電報】優諚問題に關する貴族院各派の共同聲明に關する交涉會は一日午後二時より研究會事務所に開會、研究、公正、交友、同和、火曜、同成五派代表出席し研究會の決議原案

近時水野前文部大臣の進退に關し田中內閣總理大臣のとりたる措置は輕率不謹慎の甚だしきものにして職責上缺くる所あるを遺憾とす

を議題として協議に入り、公正會の黑田長和男より

職責の文字以下を『全然輔弼の責任を忘れたる國家の爲め深憂に堪へず即ち研究、公正、同成、同和、火曜、交友各派は一致して政府に對し嚴重に遺憾の意を表すと修正したい

と述べ、西久保弘道氏強硬論を主張し、石塚英藏氏は職責と輔弼の意見を發表し大河內正敏子は

我々は輔弼とか皇室とか大權とか云ふ文字を用ひ度くない

と述べ、議論沸騰して三時一旦休憩、同二十分再開、黑田男より更に『公正會の修正案より「皇室」の文字を削除せば研究會の同意を得らるべきや』につき、又西久保氏より同成會案として『深憂末尾『遺憾とす』を『深憂に堪へず』と修正したしと提議したが研究會同意せず、更に各派にて態度を決した上、二日午後五時半より再協議をなすことゝして四時散會した

戒心自重
立憲的行動に出でよ
濱口總裁の演說

【東京電報】民政黨は優諚問題に對する態度を決するため一日午後一時より議員總會を開き優諚問題に關する田中首相の言動は輔弼の重責を誤り累を大權に及ぼし憲政の本義を破壞するものにして其の罪斷じて許すべからず田中首相は速かに其の責に任ずべしと決議したる後

濱口總裁 優諚問題に關する田中首相の言動は立憲の本義と國政運用の根本原則とを蹂躙するもので斷じて之を不問に附し得ない、余は問題の性質と國勢の歸趨とに鑑みなるべく田中首相の政治的良心の發動により自ら進んで其の責任を明かにせられんことを希望したのである、が不幸田中首相は未だ天下同胞の齊しく憂ふるところに對し何等憂慮を抱かず又責任を感ぜざる如く見える、併し特殊の重大問題たるの故を以て強いて論議を避けなば我が國憲政はここに破滅に瀕し國民的信念の動搖を招きさなきだに思想問題の憂慮すべき今日の場合世道人心に及ぼすべき影響の恐るべきものあり我黨は茲に天下の公議として首相の非違を糺し其の責任を明にし憲政の危機を救ふを以て當然の義務と信ず併し本問題は極めて重大なると共に極めて微妙なる關係を有しこれが取扱は慎重の上に慎重を要するを以て輕擧盲動は嚴に戒しむべく決議の趣旨を貫徹するため我黨は深く鑑みて戒心自重、嚴肅且つ秩序ある立憲的行動に出づべきである

と演說した後、安達總務の意見によつて今後の實行方法を幹部一任と決し三時半散會した

朝鮮兵備の速かなる充實を要望す
＝全鮮各地一丸となつて運動＝
兵備充實期成會成る

朝鮮兵備充實期成協議會は一日午後二時から京城商業會議所會議室で開かる、出席者は渡邊定一郎氏、松井民治郎氏、有賀光豐氏その他各地方面の有志六十四名(京城四十一名地方廿三名)に達し、古城管堂氏座長席に着き、渡邊定一郎氏(京城)發起人を代表し

國防の第一線に立つ朝鮮は本州と略同じ面積と住民二千萬を有しながら僅々二ケ師團に過ぎぬ有樣である、而も接壤地帶に勞農露國及び支那を有する以上兵備充實は一日も忽に出來ぬ急務である、幸ひに各地方で充實を熱望してゐるので打つて一丸とし運動を力あるものたらしめるため有志協議會を開くに至つたものである

と挨拶を述べ、兵備充實研究會にするか期成會を組織しては如何と諮り池田兵次郎氏(京城)研究會設置に異論を述べ、これに對し古莊仁太郎氏(平壤)杉野多市氏(元山)松井民治郎氏(平壤)等熱辯を振つて兵備充實期成會設置の必要を力說した、池田氏なほも朝鮮第一の急務は二千萬民衆の生活安定であつて、兵備充實運動を選擇すべきであると述べ、佐藤虎次郎氏(京城)朝鮮兵備の充實は東洋の平和を維持するゆゑんであると說明し、曾我勉氏(京城)、高橋章之助氏(京城)、玄角仲緘氏(全州)等各熱辯を揮ひ、次いで古城座長から研究會か又は期成會の設置を諮り期成設置に滿場一致賛成、之を朝鮮兵備充實期成會と稱し、座長指名により

期成會委員 大池忠助(釜山)香椎源太郎(同)加藤一郎(大邱)張稷相(同)松井民治郎(平壤)福島莊平(同)朴經錫(同)川添種一郎(鎭南浦)西崎鶴太郎(同)多田榮吉(新義州)加藤鐵治郎(同)李熙迪(同)杉野多市(元山)小野文吉(同)山野瀧三(木浦)金商燮(同)赤松繁夫(群山)大澤藤十郎(同)吉田秀次郎(仁川)河野竹之助(同)小竹松太郎(淸津)河野國治(江界)玄角仲緘(全州)守山五百足(同)松井忠三郎(光州)小宮山八郎(鐵原)賀田直治(京城)高橋章之助(同)釘本藤次郎(同)佐藤虎次郎(同)宋秉相(同)古城管堂(同)渡邊定一郎(同)の三十三氏を選定

實行委員 香椎、松井、川淵、加藤、杉野、吉田、玄角、釘本、佐藤、古城、渡邊の十一氏を選定し

會長には釘本氏が古城氏を推薦して可決、次いで左の決議文を滿場一致可決し同三時五十分散會した

決議

我が朝鮮に於ける兵備の現狀は內外の情勢に鑑み極めて手薄なりと信ず速かにその充實を期せられむことを要望す

辭令【東京電報】

任京城帝大助教授 生田信保
兼京城醫專教授(七等)
任京城帝大醫學部附屬藥劑官(四等) 安本義久
任京城帝大事務官(六等) 府醫院道理事官 京城帝大書記 今野長三郎
任京城醫學專門學校教授(五等) 佐竹秀一
任同上(六等)(各通) 廣中進 平岡辰二 須古秀雄
任同上(六等)(各通) 白麟濟 原振尾
任同上(七等)(各通) 片岡入東
任同上(六等) 京城帝大助教授兼京城醫專教授 成田夬介
任京城醫專教授兼京城帝大助教授 典獄補 大梨辰德
同 瓜田朝近
依願免本官(各通)

辭令(一日附)

開城(出張を命ず) 專賣局長 松本誠
同 稅關長 渡邊秀雄
東京へ出張を命ず 同 宮崎又次郎

久邇宮殿下 御歸東の途に就かせらる

【羅北電報】久邇大將宮殿下は三十余日間にわたる特命檢閲の重任ををへさせられ一日朝八時羅北御發、羅津にて扶桑丸に御乘船の上御歸東の途につかせられた

三師團輜重兵 復員下令
一日陸軍省から

【東京電報】陸軍省公表＝一日第三師團輜重兵第三大隊および同補充隊は復員を命ぜらる

人

◇齋藤天錫氏(朝鮮生命保險株式會社支店長)前支店長金圭氏同伴一日挨拶のため本社來訪
◇笠神本社編輯局長 北鮮地方視察中の處一日朝歸任
◇坪內直文氏(鐵道省事務官)一日朝京城通過釜山に直行
◇小山藏之助氏(民政黨代議士)三十一日夜大連發一日夜京城通過歸東
◇多田榮吉氏(新義州實業家)一日夜入城朝鮮ホテル
◇玄角仲緘氏(東洋水利組合長)一日夜入城巴城館
◇森菊五郎氏(群山米穀組合長)
◇谷垣嘉市氏(理事)二日朝入城
◇松井邑次郎氏(木浦電氣社長)一日夜退城赴任
◇赤松繁夫氏(群山商議副會頭)同上
◇野邑安之助氏(同副會頭)
◇高森新吉氏(平壤飛行隊中尉)
一日午後九時入城長春屋旅館へ

寫眞訂正

一日附朝刊三面の『保安回答』中田中京畿道警察部長の項に挿入せる寫眞は本府警務課井田中三雄氏の誤りに付訂正

茶話

朝鮮の兵備促進運動もいよいよ檜舞臺に上つて來た▲今までは地方的のものであつたのが京城に全鮮の有力者が集まつて大會を開く迄になつた▲大會においては出席者が何れも地方の利害を離れて朝鮮といふ立場から眞摯な意見を吐露したのはそばで聞いてゐても嬉ばしかつた▲それのみではない、帝國の國防的見地から論じた人も少くなかつたのは一層嬉しい▲朝鮮の兵備が不足してゐるといふことは今や半島のみの問題ではなく帝國の國策ともいふべき根本的の問題に觸れて來た▲この時に全鮮の聲は期せずして一致團結となつて現れたのは之も時勢の然らしむる處であらう▲國境の不安は全鮮の不安だ▲否わが帝國の不安である▲渡邊會頭曰く『內地の人だつて、われわれが眞に安心して從事するための兵備充實に金を出して惡くないはずはない』と▲さすがにうまいことをいふネ

經濟

商品擔保貸激減

總督府理財課調査＝四月末現在鮮內各普通銀行商品擔保貸出高をみるに朝鮮產二千七百四十萬九百三十六圓、移入品三百二十九萬三千五百六十一圓合計三千六十九萬四千四百九十七圓なるがこれを前月と比較すれば七百三十三萬五百八十四圓の減少であり前年同期と比較すれば實に一千百九十七萬五千九百五十九圓方の激減なりと詳細左の如し(圓單位)

鮮產品

穀	四、一九〇、五〇三	雜穀	五四〇、一三四
玄米	一三、四八二、四七四	牛皮	一五五、一八八
白米	三、九九三、七四一	綿布	七〇、〇五三
大豆	二、六六四、三二四	麻布	九九、六九七
麥	八〇、九九九	鹽	三三三、四三三
棉花	四五九、二四一	明太魚	三五四、六九一
海產物	一、〇四一、〇五七	鑛產物	一八、四四三
藥園草	九五〇	其他	一、三三七、三〇〇
木材	五〇、〇八二	計	二七、四〇〇、九三六

移入品

米	六五二、一〇〇	綿絲	二六〇、八六〇
粟	九七、八六八	綿布	三四八、〇二七
麥粉	二四、九〇〇	絹布	一、五〇〇
砂糖	四一、七三三	其他	[illegible]
鹽	一九、七一〇	計	三、二九三、五六一
木材	一、一五〇	合計	三〇、六九四、四九七

鮮內の銀行預金貸出

總督府調査、四月末現在鮮內銀行預金貸出並に證書受拂狀況左の如し(單位千圓)

預金	口數	金額
定期	六〇、八〇五	八九、七一三
當座	三一、三三三	三五、〇〇八
特別當座	二〇六、九六三	三三、八六七
其他	一四九、七四一	一三、七九九
計	三五七、八四二	二〇二、四三三

貸出		
年賦及定期	四七、一〇三 △一三五、一〇三	一七三、九七四
證書及手形貸	四〇、三六五 △一八、六八九	一〇五、〇四九 △三、八七九
當座貸越	一、六六六	一〇、八一〇
割手形割引	四四、一八九 △一七	三七、〇〇二 △三、一九二
計	一三〇、七〇五 △五二、一三四	四四二、一四〇 △七二、二三四

備考△印は前月比關係及減額コールンなり

工事契約高 一百八十萬圓

五月中に於ける朝鮮の工事契約高は二百八十六萬四千九百六十四圓にして前月中に比すれば九十四萬五千十五圓の增加なれども昨年の五月に比すれば九十八萬一千九百五十圓の減少である各年五月中及一月より五月までの累計を示せば左の如し(單位千圓)

年次	五月中	累計
昭和三年	二、八六四	一一、〇三三
同二年	三、八四六	一一、八四四
大正十五年	一、八八八	一三、九八九
同十四年	二、二三三	四、一四三
同十三年	一、三三七	五、〇〇四
同十二年	一、二五七	一〇、二九九

◎株式◎

大株短期引跡

大新	八十九圓	(十錢安)
鐘新	百卅八圓四	(卅錢安)
久原	五十六圓九	(十錢安)
東新	百七十五圓三	(卅錢安)

東株短期後場

	引	高値	安値
東新	一七五、三	一七五、七	一七四、五

本玉

一日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

大新 賣方白井九二〇正崎一八〇金潤四二〇外小口二店▲買方洪啟二五〇金鵬一一〇田友一一〇松山五六〇新田三〇田道五六〇外小口四店
東新 賣方大林一三〇白井二七〇金鵬一四〇京證五〇〇金潤二一〇市川一〇〇外小口四店▲買方洪啟一四〇正崎一四〇古川二三〇成瀨一八〇松山一九〇新田一三〇田道一八〇市川一〇〇
鐘新 賣方小口五店▲買方小口六店
京取 賣方正井二四〇古川二二〇京證五四〇外小口三店▲買方大林一七〇古川一八〇松山四五〇田道四五〇外小口三店

◎期米◎

大阪期米市況

武頁、兜町野岡米、太田國頭小河賣ひを手口に正米筋比國筋賣りに對し地場强氣買ひ十九錢と不聞始まり地場乘賣買ひ換き各地の賣りに小締り三十錢と底弱く大引せり

各地期米後場止

▲先限下關三〇、五四桑名夕場十一番二九、六〇十二番六五▲名古屋三〇、七九▲金澤二八、八〇▲熊本二九、五四

大阪最終氣配三十五錢(三錢高)

仁川各店俵合(單位百石)

當限賣方 四九、三八
同 買方 三一、一三四、一
中限賣方 七四、五四、一五〇、二〇
同 買方 四八〇〇、三〇〇、〇四三〇〇
先限賣方 四、二一、三、一六 一〇三、二六、七、五

鮮內延べ(一日後場)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
六中	二六五五	二六五	二六四五	二六五五
六末	二六八五	二六八五	二六八五	二六八五
七中	二六九四	二七一〇	二七一〇	二六九四
七末	二七二〇	二七四三	二七四三	二七二〇

出來高 一八〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
六中	—	—	—	—
六末	二六九三	—	二六九三	二六九三
七中	二七〇四	—	二七〇四	二七〇四
七末	二七三三	二七三三	二七三三	二七三三

出來高 六〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
六中	—	—	—	—
六末	—	—	二七〇三	二七〇三
七中	二七一四	二七三〇	二七三三	二七一四
七末	二七三三	二七四〇	二七四三	二七三三

出來高 一〇〇〇石

東京深川在米

東京深川在米一日現在高は卅八萬六千百五十三俵と前日の在米高に比較して八千七百七十五俵の減少である

◎市況◎

海外砂糖市場

キューバ實糖 二弗四分三
ジャワ糖 五六月出 一五ギルダ丁度
倫敦糖同 同 一四志九片丁度

大阪市中外棉唱へ 前日比較

ストリクトミドリング	月拂	二二九	不變
ブローチ	同	三五〇〇	不變
ベンゴール	同	二五〇〇	不變

鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は昨三十一日と不變である仁川タイは六十五圓相場で二圓方の下値であつた水揚高四千九百四十一貫九十錢賣取二千百六十四貫(單位十貫建)

▲タイ三〇▲アマダイ三〇▲ベニタイ五〇▲チヌ二〇▲サハラ二七▲小タイ三〇▲エビ五五▲サバ一三▲アヂ二〇▲コノシロ一五▲メバル一三▲ヒラメ一六▲イカ一五▲スズキ三〇▲タコ二〇▲アワビ五〇▲ニベ一二▲サヨリ八▲コチ六▲イワシ一〇▲上ザツ一五▲並ザツ六▲カマボコ一六

綿布加工品旋り

綿布加工品は小々乍ら夏物賣行順調に乘りと保合既木綿ツノギ西一圓二十五錢國印一圓四十五錢を唱へ、綿一等五圓五十錢二等四圓五十錢唱へ淡綿三四八十錢蚊帳地は紅梅印二圓三十錢、新モス六圓四十錢を唱へ氣配良好である

硫安先高

硫安は六月物註文止めに市中相場は僅々乍ら日室五圓八十錢見當と出來値を見てゐる七月は六圓三錢と先月より七錢方の昂騰を見た

麥粉弱保合

麥粉は新麥出廻りに買需要の有樣に、相場は依然伸悩み商狀で本日市中鎭鳳龍四圓十七錢見當と弱保合の成行

砂糖軟弱

砂糖は內地市況の不冴と海外も格別振はないため當地市況は昨今ザリ安歩調を辿り市中三溫二十一圓九十錢ザー二十一圓八十錢エスエッテ十八圓八十錢見當を唱へ實需ホ弟々の態に入氣勢く目先安含み

人格の尊重
日支親善唯一の途

日支親善は結構である。國際間でも個人間でも、親善關係に立つてわるから筈がない。いはんや隣邦、隣人においておやである。しかし親善を說く前に、一段下等の前提があるならば、それは頗にいやしむべきことである。例へば和睦を目的とする親善の如きこれである。人に對するに誠意を以てするもとより美事である。しかし誠意は自ら和せんがために作られたる誠意であり、和親相反する時には、誠意忽ち鬼面と變ずる如きは、蓋し士君子のはづべしとなすところである。親善の目的は親善そのものである。しかして親善の結果はわれ等に心やすさと、よろこびと、幸とを與ふ。親善は生れ、育てられ、しかして成長すべきもので、人工的に製造さるべきものではない。◇

親善關係の生るゝは相互人格の尊重にはじまる。それがためにはまづ以て自らの人格を磨くことが肝要である。自己を和せんがために親善を說くようでは、相手に侮られ、小兒靈の登校に石を投げて妨げ、甚だしきに至つては、暗躍を說いて死者に無禮を加ふるを敢としないようでは、われ等の[illegible]に反ずることですから、こゝみ[illegible]しとせぬところである。[illegible]出兵以來我國において一人の[illegible]人でも、生命の危きを思つたことがあるか。◇

支那なければ、日本たゝずとの者へは民國人間に流布してゐる如く見える。それは日本人が日支親善を妥當した形だ。しかしそれは全然誤謬である。四百廿八萬平方マイルの支那と四億の民衆が、何等かの設備で、地球の表面から消えてしまへば兎も角、然らざる以上、綿密したる經濟人である支那人が、安いものを買はない道理がない。これ何回日貨排斥を試みても、徹底的に成功したことのないゆゑんである。消費國が安くてよいものを造りさへすれば、四億の民衆は常に顧客である。ひるがへつて我國は何を支那に求めてゐるか。年額約二億三千萬圓の、民國からの輸入中大宗と稱すべきは、五千萬圓の棉實、綿花、四千八百萬圓の豆粕、大豆、一千萬圓の鐵鑛であるが、棉實および綿花は印度や米國その他の市場を賴みとして賄ふことは出來る。豆粕および大豆は滿蒙地を主產地とする以上、その不買運動は、東支鐵道に大打撃を與ふると同時に滿蒙住民の生活を脅ふことになるのであるから、かれらが何と力んでも、その輸出を妨げうるものはない。いひ換れば、滿蒙における支那人（官憲を含む）はこの輸出あるがために生きてゐるのだ。鐵鑛の輸入も近來我國製鐵業の發達と共に非常な勢ひで減少してゐる。これまた支那側がないからとて飢死するものはあるべきはずがない。かく論じ來たれば、「支那なければ、日本たゝずとの說も全然うその皮である。」◇

我れ等に率直の言を許すならば、反對に日本なければ、支那はたゝないといひたい。然り少くとも民國民の國家生活は成り立つまい。何となれば、實業に國をなすもの日本以外に、誰が西力の東漸を防ぎ得るか。手近い例が日露戰爭に日本が勝利を得なかつたならば今日民國としての國家生活は何人も考へ得ぬ事柄ではないか。といつて何もそれを鼻にかける譯ではないけれども、要するにわれ等は物事を眞直に見、眞直に考へ、しかして相互の人格を尊重して行きたい。その外には日支親善の生るべき途はない」。

日露漁業條約 沿革と效果
並に本年の露領出漁

多年の懸案にかゝる日露漁業條約は二十二日露國の臨時閣議で採用、本國において陛下親臨の下に樞密院本會議において可決、翌二十三日外務省において田中外相と露國大使トロヤノウスキー氏との間に批准交換が行はれた。

條約の沿革

日露間の漁業協約は明治四十年七月締結された日露漁業協約に始まるもので、これは大正八年九月その有効期間が滿了したが、當時露國には正式政府と認むべきものがなかつたから正式に交涉することが出來なかつたが大正十四年十二月漸く政府は同年一月締結した日露基本的條約第三條により漁業協約の改訂を交涉することになり、日露兩國全權の間に交涉を開始めたのである。最初は一年位でけりをつける豫定であつたが延々になり昨年一月二十三日調印することに決定、本條約は附屬文書一切、議定書、[illegible]を了した。この條約調印者は日本側は田中大使、ソヴイエツト政府側はカラハン氏および外務人民委員代理および[illegible]氏である。

新條約の效果

從來漁獲量に於ては國內の法規によつて種々の拘束を加へられてゐたが今回の新條約は我國の立場を充分認めて規定してあるから將來何等の紛爭を起すことなしに漁業者は安心して操業することが出來ると思はれる。なほ我漁業者は從來露國政府から高價の稅金を課せられ苦しんだが今後は稅金を定めてあるからこの點も安心である、又漁區について日本側は八百萬ブードの區域を確保することが出來た、コーペラチーブと日露漁業家との競爭は免れないがコーペラチーブの漁業が十萬ブードと限定した點はその無限度なる進出を防ぎうるものであるからこれまた日本側に有利といはなければならない。

本年の出漁

右の如く新條約は從來と全く面目を新たにしたものであるが、本年度の出漁中に間に合はなかつた漁業者は昨年締結した暫定協約を一ヶ年延長しこれに基づき出漁中であるが、然し新條約は直に細目協定をなす必要があるのみならず新條約は本年度から直に適用されるのではなく明年三月の漁業期から適用されるのであるから日本漁業家は本年直に新條約の利益を享ける譯にはゆかない。但し批准交換が濟めば露國政府に對しても多大の好感を與へるのであるから今後日露間に交涉せらるべき細目協定も圓滿に解決せらるべき見込みがあると樂觀されてゐる。

因に今回の新條約に對し當局の最も苦心したのは露國の經濟變革に伴ふ社會制度の新事態に應じ如何にしてわが既得權を確保すべきかであつた。しかして新條約の內容は本文十六條、最終議定書一件、公文交換三件、聲明書甲、乙、丙四通、附屬文書二通、會議錄一通から成つてゐる。

中等學校入學難 緩和策見當らず
文部當局も持て餘す

中等學校入學難緩和の方法如何は現下教育界の重大問題として各種教育研究團體に於いて水野文相が諮問してゐる處であるがその最も適當なる方法として教育者の表面に輿論として現れてゐるのは都市における中等學校の增設を促すべし、および私立中學校の保護助成および夜間中學校制度を認めるべしといふのであるがこれに關しては文部當局においても目下種々協議考究してゐる處であるこの外特に注目すべき意見は現在の高等小學校を廢止して三年制の實科中學校となすものであるが之は實業補習教育問題および青年訓練問題と關聯するものとしてこの問題よりも可なり有力なる意見とされてゐる點であるが結局設問題は兎も角も私立中學校助成および夜間中學制度實施および二部教授については相當贊成するものとして問題が多いしかしてこれ等諸問題の解決は現行教育制度を根本的に調査の上改めなければならない點で大問題であるから文部省においても近く教育會議において徹底的審議する方針で從つてこゝ當分は現狀のまゝ押し進み徹底的入學難の緩和をみる日は早急には行かないものと思はれるなほ一方識者として設立中等學校各學年に學年檢定試驗の制を設くべしといふ意見もある

その缺陷は 情實關係
聯合教育會議で問題となる

入學試驗制度改正によつて本年度より行はれた中等學校試驗の施成績、特に缺陷については文部當局はもとより教育界方面の間がこれ又重大な問題であらう。」

になつてゐる、しかして弊害は益々激增し深刻化し血まみれとなつてゐるが、目下東京管[illegible]校において議論中の入學試驗制度改正案も今日においても、改正に就いて研究討議するところあつたが、今これに關する綜合的意見を要約せば、次の如きものである。まづ入學試驗の結果從來の遣り方に比して困れた點とみるべきはないけれども、小學校長の內申を重視した點およびび從來兒童の保健上有害の多かつたいはゆる學術詰込教育の弊を除去した點は少くとも從來の弊害の點としてはやゝともすれば[illegible]せしめる方法について徹底的に研究せしめたものである。公立學校の生徒收容能力を增す事および私立學校を政府において援助助成の途を講じ、以て官廳偏重の弊を一掃し、よつて入學難の緩和を期し得らるるといふ結論に到達した、殊に[illegible]關係者の[illegible]を生じ易い點は必ず一般國民の[illegible]すべしといふのである。

一般產業にも強制調停法適用
勞働爭議の惡化に鑑み 調停法を改正か

【東京】勞働爭議調停法が實施されてから一ヶ年を經過してゐるが爭議の續發するに拘らず未だ調停法を用ひて調停の實を擧げたものは一つとしてなく政府當局の態度もつて遺へられてゐる狀態にあるので當局一部の間には調停法の改正を唱導し目下調査研究中である。現行の缺陷とはいへないまでもその改正の必要を認むる點は現行調停法が法規によつて強制的に調停をなし得る爭議は公益事業の勞働爭議のみであつて官廳において必要と認めたる場合といふ事に規定されてゐる、一方一般產業に對しては任意主義であり調停の發動は勞資双方からの調停申請があつた場合においてのみ初めて適用しうる事になつてゐる。これ等の點から見れば現行調停法は一般產業には極めて不徹底なもので、勞資双方が共に疲れ國家としても產業上の損失に大なる影響を來たすものである、例へば延々一年近くの時日を要して遂に直訴事件および流血の慘事までみた野田醬油爭議の如き明かに現行調停法改正擴充を國家も社會も要求した譯である、しかして根本改正の主眼とする處は現行調停法を公益事業のみならず一般產業にまでもその適用範圍を擴充すべしといふのである。

馬匹は年々減る
最近の狀態 農林省の調査による

【東京】農林省最近の調査によると全國總馬數は昭和元年度において百五十八萬頭に達してゐるが、これを七年前に比すれば六萬六千八百五十五頭の減少に當たつてゐる。同年度の生產數は十一萬四百二十八頭、斃死數は二萬八千四百七十六頭、屠殺數は七萬四千百五十四頭である、各府縣中最も多く馬を飼養してゐるのは北海道の二十三萬六千頭、次いで鹿兒島の八萬八千頭、岩手の八萬六千頭福島八萬四千頭等である、最近數年間の比較を見れば左の通りである。

年別	總頭數
大正十二年	一、五九一、五九一
同 十三年	一、五六八、六八五
同 十四年	一、五五三、三〇八
昭和 元年	一、四八六、四五三

森林法の改正
保安林、組合制度の改善 次期議會に提案する

【東京】農林省では森林法改正を期し、その不備な點を改正せんとする方針のもとに山林局において種々考究をとげ全國林務官會議においても諮問をなし、その他森林關係團體に對しても諮問を提出した結果、保安林の改善、森林組合制度の改善、公有林野の整理制度の改善等に關し各方面からそれぞれ意見の開陳を見たが、森林法の改正につき最も主眼とさるゝ點は保安林の改正である。前者に關しては現在全國の保安林はその指定せられたるもの約百三十萬町歩に達してゐるが實際上保安林としてその使命を果さぬものが多いのでこれが整理を行ふと共に、保安林として有效に利用されてゐるもの中國家の補償をうくるものとしては禁伐保安林約百數十萬町歩に過ぎないのでこの禁伐保安林を擴張せんとし組合の改正ではこれが組合に伴ふ簡易と經濟的能力の發揮で、その他改正の主要項目は左の如く近く具體案作成の上次期議會に提出の意向である。

一、保安林に關する國家の補償は單に禁伐保安林のみならず一般保安林に迄擴張する事
一、森林組合の規定を簡易とし組合の經濟的機能を充分發揮せしめ一面森林警察規定を實情に適はしむる樣變更する事
一、保安林より風致林衞生林等を分離して保健林又は風致林の林種項目を設る事
一、公有林又は社寺有林の營林監督を一層嚴重ならしむる事
一、私有林に就いては幼年林伐採制限及び再造林制度を設くる事

百貨店協會が社會事業を計畫
小賣商壓迫の非難を此の方法で緩和する

小賣商對百貨店の抗爭は益々深刻化する傾向にあるので、所管省、商工省においても頗る重大視して居る問題であるが、百貨店協會においてはどこまでも百貨店の立場として益々廉價に顧客を呼ぶの方針を立て、一方社會の非難に對しては社會事業を起し大阪における百貨店協會總會においてこれが對策を協議する事あり大體においては小賣商問題を中心として社會事業に向つて進出するはずであるが、昨今地方出張販賣をもつて地方の小賣商も經營難を感じられて居る樣なので百貨店協會の對策が具體的に現れる事は頗る興味を以て見られて居る。因に、百貨店協會は東京三越、白木屋、松坂屋、松屋、高島屋、布袋屋の七ケ所と、關西の三越、名古屋松坂屋、京都高島屋、大丸、大阪三越、高島屋、白木屋、松坂屋、大丸によつて組織されたるものにして今後小賣商との紛抗はこの百貨店協會の共同戰線によつて紛抗するはずであると。」

內地に於ける優良農村……（一）
淚ぐましき村民の努力

京畿道 大村綱藏

自分はかつて大正十一年の朝鮮內地視察團に加はり內地における社會事業施設の一般狀況等を視察し更に今回本道教化團體聯合會の內地視察團と共に議六年振に內地における各都市の社會事業施設殊に優良なる農村の實況を視察した實にその變貌の著しいのに驚かされたのである。各都市に於ける施設も時勢の進運に伴ひ社會の要求に應じて着々と改善せられ又擴張せられつゝある樣に思はれる。例へば下の關の昭和館名古屋の昭和館京都の市營公設館等いづれも時代の要求と地方の實情に應じて生れ出でたる施設である樣に思はれるゝその他京都市が五十余萬圓の巨費を投じて設備したる醫療救濟所の如きも同市の地勢としては眞やむを得ぬ施設と[illegible]して視察上價値あるものは甚だ少くなかつたのである。

しかしながら今度の視察中最も印象深くかつ最も有效適切であつたと信ずる點は內地農村の視察であつたと信ずる。

前後十八日を費した三府六縣の視察中農村の實況を見たのは大分縣下の大在村、愛知縣下の安城町および岐阜縣下の赤目村など都合五ヶ町村であるがその內愛知縣下の安城町は水利の便と產業組合の發達と地方の業務の旺盛その他實業教育の完備等とに東洋のデンマークとしてその產業の發達はすでに世間周知の優良なる農村であり又岐阜縣下の赤目村はいはゆる公民學校の經營に於て村民に自治の精神が涵養せられ又產業組合に其の經營の組織により村民の精神統一たる組織が加工せられかつその取引が圓滑に行はれて生產有終の利益を收めつゝあると同村の特徵を見出しうると思ふ。鹿島縣下の鹿井村は現在戶數四百四十の一小村である鹿島市を距る三里太田川の水運によりて同市と交通至便なるのみならず更に福川一の部落の國備散策に依り村民は地理にも相當惡まれてをらぬ點ではいか也に村民の融和努力が今日鹿井村の繁榮を來たしたゆゑんであると思ふ。同村にも米麥の栽培は勿論其の他の業務も耕作せられては居るが

村全體の耕地面積は僅に八十八町六反七畝の面積に對し百六十町一反を出でぬ狀態で普通作としては殆ど問題にならぬ位であつて主たる生產は小面積の田を利用して蔬菜および果樹を栽培し年々三萬乃至四萬圓の收益を擧げて居る。耕地の不足は各戶をして漸次副業收入の增加に導き近時村民の經濟に志すもの少くなく村民はどこまでも自己等の努力により自然を征服し幸福なる農村たらしめむとに努めて居るなるに拘らず現に滿州渡航者三百四十三人に達しその平々の送金額は凡九萬四五千圓に達してゐるとも云ふ。同村民をして安樂なる生活を營ましむることに少からぬ効果があると思ふ

廢邑の人々（九）
崔允秀

「娘が母の氣性に似るのはあたりまへだわ」――死んだ母の聲擊を持ち出されると、スサングの要はとてもむかつくのであつた。彼女は今まで數回そんな目に逢ふておつたけれども、何時も／＼同じ程度、いな、より深くむかつくのであつた。

今は、河水の憐れな嘲笑の前で互ひに手落ちのなすりあひをしておつた時だつたから、このむかつきはなほ母のことまで思ひ立てられておつたのだ

渡を廢つてしまひさへすれば、こんな事は聞くとはいらないはずだ――との夫へのあてつけが、同時に船頭へのなすりつけにもなつて、彼女をして異常な激氣づいた叫びを船頭に投げつけさせた。船頭は、はや、よほど向ふへ行つておつた。

「船頭さん、そんなことといへた義理ぢやないよ。あたしたちを騙したと思ふの。若し渡してくれないなら父にいふてお前さんをやめさせてしまふわ」

スサングの金切り聲が船頭の耳を與へたと見えて、船頭は立ち止まつた」

スサングは吃驚しく笑つた。この一言が船頭の胸にピリツと反響をおこしたと見えた。

（なるほど、そう見れや、旦那の御旦那だらう）との強い響きのつよやさが彼の口の中でもがもがしたやうだ。スサングはそこに一種のプライドを感じた。――船頭の胸は、折角の氣君をだいなしにしてしまつたから。

船頭は親子三人を載せて、流れの底まで照つて見たものゝ、水勢を一竿に受けた。船はある踊動やら、ない踊勢やらを蹴散らして底を乘つ切ることは容易でなかつた。

スサングはウンテを要から受けて抱いた。そして、頭で要に合圖をした。要はその通り、船床の上にしやがんだ。そしてウンテを見上げて、驚きから來る戰慄が姑に起こりやせんかとばかり案じておつた。

スサングは母子の動搖を氣遣つてか、兩脚だけは船のなすがまゝにまかせながらも、ウンテを抱いた胸にはいさゝかの動搖をも與へないつもりで、力學的知識の實驗を試みつゝあつた。

しかし、それはことゞゝく失敗であつた。ウンテの驚きの聲はドなる母を見下してべそをかかうとした。母は驚愕さらに見上げた。

その時であつた―

母が子を見上げるその時であつた。最も嬉しかるべき時であり、最も快かるべき場合であるはずだのにだ。一體、どうしたのだ。夫の眼に、船頭、汽車の中で現れた快が再び甦るとは―不快といふよりも還味を感じたといつてよからう。

このやうな異常な感じは、彼として寧ろ不思議な神經であつたのだ。

要の顏に何等一つ、自分の理想を見出し得ないといふその不快に惱され通して來た彼としても、今ほどの不快な感じはなかつたやうだ。それに物凄きまで醒したといふ彼の神經は俄に異常性のものであつた。

太陽の斜線を左の頰に受けてウンテを見上げた時の要の顏は、スサングをして殊らに船の動搖をも感ぜしめなかつたほど醜い反應を起こしたのであつた。――肩のごく薄い上に白身ばかりといつてよい程の大きな眼、その眼が太陽の光りに妙にひらめいた時の要の顏、それからむせびかへされた不快感が、種々の聯想にまつはつて強烈な反感をはじめた感であつたら

その種々の聯想の中でも、最も秩序あり最も強烈であつたのは、瞬前の汽車內の新しい女から起つた聯想であつた。もう、聯想の域を脫して、惜念の記憶をよびかへした追憶ともいへやうか。

その追憶といふのは、最も力強く彼の生活を支配しておつた所の一つのおめでたいわけさであつた。今からもそうであらうと思ふが『四年前の秋から　殆ど彼の全存在を以て、或る美しい女學生を戀して來たことであつた。

ところが、そ　かまたおめでたいことには、死を以て答へやうとしたその戀が、終始、片戀にしかならなかつたことだ。

多木肥料
（ル）印九重肥料
しきし島肥料

高級 ゼニワ石鹸

財團法人 電機學校
通信教授 校外生大募集
苦心十年の結晶 標準電氣講義錄（全一卷）
東京 神田

古賀病院
肺尖 肋膜 腸 腹膜 結核專門
九州線田代上又驛前六丁 電話鳥栖五十番

山は金剛 菓子も金剛
京城 龜屋

痔疾專門 京城肛門病院
京城府明治町二丁目本通り中央 電話本局三一七二
入院隨意

弊商會多年の研究による特製の投網御試用下さい
投網 四分目 二尋半 拾六圓五拾錢 五分目 二尋半 拾五圓 極上絹糸製四分目二尋半 貳拾貳圓
霞網 極上絹糸製 小鳥捕獲用
漁具釣具一式 秋岡商會
京城明治町一丁目交番所前 振替口座京城一二五六番
地方の御註文には御小包共御申越次第定價表呈上仕候

藥
大昌商會
電話本局一〇七番 振替京城三〇番

各種天幕 雨覆の除
テント 旭テント商行
京城本町三丁目 電話本局二六八八番 振替京城九四五番
カタログ 品目 運動會用天幕 野外用椅子 夜具入 帆布製品一式

資本金五千萬圓 社長 山口吉郎兵衛
株式會社 山口銀行
本店 大阪市東區瓦町二丁目
京城支店 京城府黄金町二丁目
支店 東京 大阪 名古屋 京都 神戸 岡山 福岡 御影 和歌山 秋田 外全國四十一ヶ所

驚くべき特効藥 酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般虛弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渇、常習頭痛、常習便秘、肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳嗽、喘息、又ハ眩暈、バセード氏病
南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮 振替大連三四五三番

慶尚北道

春繭 出廻る 六圓五十錢
既設市場相場の最高は

慶北道における春繭の走りは二十三日大邱における自家用繭の收繭であつたが二十九日頃からそろそろ出廻り御設市場相場は最高六圓五十錢、五圓五十錢、最低四圓であつた。共同販賣の相場は目下當局と製絲家側と協定中であるが大體昨年度はモラトリアムの影響を受けた繭價から案外格安で購入した製絲家は本年は前年に比して資金も比較的潤澤なるにも拘らず資金難を主張し商價は高價を主張するので過般來前後二回會見するも未だ雙方の意見に一致を見ず三日三度目の會見をなすはずであるが多分一貫目六圓卅錢位で落付くことになるであらう（大邱）

時の日の實行事項
時の記念日を期し道內一齊に時間勵行の趣旨を宣傳することゝなつたが本年は實行を充分に上げるため地方の實情を參酌し行ひ易い一、二の實行事項を決定し其實施を定め官民協力勵行する由三十日通牒をもつて各府郡島へその旨通牒を發した（大邱）

賞金拔取り犯人判る
八年勤續の書記の犯行

金融組合の永年勤續者表彰式の賞金七百餘圓を拔き取つた犯人についてはその後大邱署で取調べ中の處、前記見込の通り犯人は金融組合に八ヶ年も勤めてゐた同組合の書記にして自宅では質屋を營んでゐる大邱府南旭町金野佐太郎の仕業であつた事がその自白によつて明白となり盜難金も悉く發見された。然るに大邱警察署は本人は一夜も留置する事なく一件書類のみを檢事局へ回附しかつ事件を內密に附してゐるがこれに對する世間一般並に金融組合方面の意嚮をきくに假令生活に惱むものが金を見て出來心から盜んだものなら同情もあるが家では質屋を營む程の者が殊更に夜間を選んだことは斷じて出來心でない事は明であるのに拘らず云々と警察のやり方によつて同人は寧ろ世間の同情を失ひにくしみを買つた樣な有樣である（大邱）

慶北雜俎
◇新義州高等普通學校へ轉任となつた前大邱中學校長高木善人氏は二日の特急にて出發赴任

◇京城券番妓生は三十日より四日間大邱劇場で溫習會開催

◇九龍浦の鰮漁は一時閑散の狀況であつたが先般來弗々漁網に漁獲あり二十八日は一萬八千八百圓の水揚高があつた地方民の談に依るとこの一網は引續きこの狀況の漁業あり次に一網して大漁の期が來るであらうと期待してゐる

◇五月一日店開きをした大邱府の職業紹介所の實績を見るに求職三百件に對して求人は僅かに四十件內決定が店員と女中が七名事務員が二名、看護婦が一名

◇市街地の狹隘に伴ふ金泉の地籍圖の改訂測量は豫て本府に申請中の補助金問題が解決したので五日から測量を着手し遲くも十二月中旬迄には完了の筈之に要する經費は七千二百二十八圓で一段當り三圓二十二錢平均

◇大邱府並に隣接郡の主なる地主を以て組織する農事研究會員十二名は二十八日小池會長、萬年顧問引率の下に河陽の飛躍狀況、琴湖方面の改良苗代その他を視察

◇道山林課は六日から二日間林業技術員主任打合會を該會議室で行ふ

◇妓生の花代値上問題で種々不便を感じた大邱券番は三十日總會を開き妓生側の指示に基き券番規を一部改正する事となつた。

京畿道

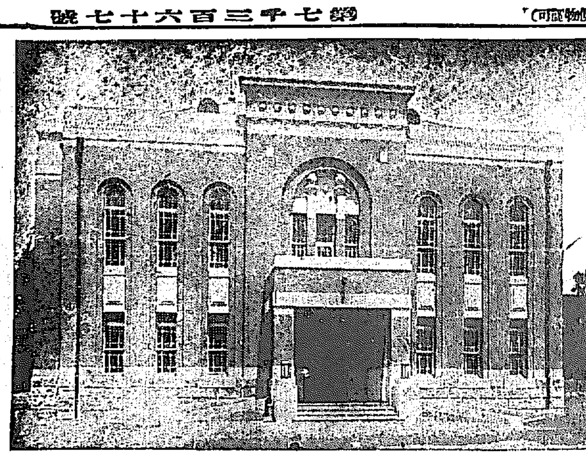
玉ころがし 喧嘩兩成敗
賭博、仁川內里玉ころがし遊戲場西坂ナヲ方における右西坂と京城長額某とは賭博行爲により長額は罰金二十圓、西坂は罰金三十圓の上に答示處分したが右長額は新町三二齋藤ヨシ(三八)外里二四〇松田清平(五〇)新町一八久米次郎左衞門(五〇)の三名から依頼され前記西坂遊戲地におといれる目的を以て賭博をなして警察に申告したること判明し仁川署では卅日前記三名に對し說諭並に玉ころがし遊戲場取締に際し警察取締に妥協を起こす等の手段をなしたるものとして京畿道警察部では仁川府內の玉ころがし遊戲場にして現在營業中のものは花町二丁目一四伊藤スエ一軒となつた（仁川）

仁川庭球大會 組合せ決定
仁川體育協會主催の春季庭球大會は既報の如く三日午前九時から西公園コートにおいて開催するが參加申込みは府廳、稅關、郵便局、鮮北商業、殖銀、仁川驛、愛永出張所等から五十組に上り三十日第一回組合せを決定した（仁川）

泥醉して亂暴 拘留廿五日
仁川栗木里金春山(三八)は三十日午後十時府內外里二四〇番地先路上において泥醉し通行人を毆打した上外里派出所の巡査の制止を聽かんとして亂暴を働いた廉で卅日拘留二十五日に處られた（仁川）

平安南道

鎭南浦公會堂竣工 十日盛大に落成式擧行
鎭南浦の西崎鶴太郎氏より寄附と鎭南浦の自祝に當り地鎭の意味で公會堂建設寄附の申出あり池田府尹は府會議員の諮問を經て三萬府民を代表し厚く感謝の意を以て寄附採納に決し地を旭が丘に卜し西崎氏は工費七萬圓を以つて鎭南浦出身の長門組に請負はしめたが長門組では公共建物であるため最後の努力を以つて工事に從事し五月三十一日を以て竣工したが內容外觀共申分なき出來ばへで椅子テーブルカーテン等の裝飾品も射水丸を以つて內地より移入せられ二三日の內には內部の裝飾を終る見込みである西崎氏は來る十日午、南官民有力者百數十名を招き盛大な落成式を擧行し府に引渡しをなすこととなつたが府では十一、十二日の兩日解放し一般府民の參觀に供し六月末下村宏博士の來府を期し公會堂最初の大講演會を催し同博士の講演を願ふ事となつた。なほ來たる六日山梨總督西鮮巡視來南の際の總督接見は同公會堂で行はるゝはずである（鎭南浦）



竣工した鎭南浦公會堂

國境の通信事務多忙
臨時事務員を急派

匪賊討伐の關係で國境方面に派遣さるゝ警察隊は价川から自動車で國境に向ひ國境に郵便物託送自動車もこれに通ぜられる有樣で國境方面行小包等は多數停滯してゐたが一兩日中にそれぞれ送達のはずで又中江鎭、滿浦鎭、江界の各郵便局は時局關係上電信、電話事務が非常に繁忙を極めてゐるので平壤局では新義州、鎭南浦、宣川、平壤の各局から二名あての通信事務員を選拔し前記各局に急派した（平壤）

合財袋
◇……平壤鐵道球場は今度一齊鋼スタンドをコンクリートで堅め出入口をトンネル式に改め更に外郭に板圍を張り面目を一新せしめる

◇……平壤栗南門町武田所監田巡査は卅日夜平壤府履鄕里某方から強盜犯人を取押へた旨急報に接し被害者方に急行した處犯人は突然卒倒死亡を裝ふたが本署から公醫を連れて來られ化の皮が剝げて了つた同人は同府外新里金貞龍(三二)と自稱して居り目下餘罪ある見込み

◇……平壤府瑞氣通り道商品陳列所へ卅一日未明賊が侵入珊瑚珠細工四十點をはじめ絹織物其他合計六十點價格六百圓を竊取逃走したのを同七時頃同所監守が發見賊は合鍵を使用した模樣である

◇……子供を道路で遊ばすなとは平壤警察署が豫てより一般府民に宣傳してゐるのだが一向徹底せぬので更に攻究中

◇……明大庭球軍對全平壤高普軍試合は卅一日午後四時半から平壤府公設グラウンドに於て擧行五對零で明大軍敗る閉戰同六時

平安北道

道廳舍放火事件 懲役八年を求刑さる
昨年三月平北道廳に放火し同會議室その他を烏有に歸し損害八萬圓を被らしめた元道廳小使李龍觀(二〇)にかゝる放火被告事件第四回公判は卅日午前十時より新義州地方法院第一號法廷で本多裁判長係本島檢事立會神保辯護士列席の下に開廷された、同事件は最初否認しなく思はれいくばくもなくして右李被告は不良朝鮮人の教唆によつて放火したものであるが結婚に破れて自殺を企て獄中タバコの火がフイルムに氣持ちよく燃え移るのを見て自殺を思ひ返し放火したともいひ開廷毎に供述が變るので裁判所では被告の精神鑑定をなし第三回公判で鑑定を行ふ等既に一回公判より約一ヶ年にわたつて頗る難な審理をつゞけて來たもので本島檢事は、放火したのは朝であつたとへ睡眠の惱みがあるにもせよ朝起きて直に自殺を決するといふが如き事はあり得ないと思はれるから本人自白による不良朝鮮人に教唆されて放火したといふのが事實と見られるとて懲役八年を求刑し神保辯護士は公判毎に被告の陳述が變更し統一を缺いてゐて何等物的證據なきを以つて無罪にすべきものであると熱辯をふるひ正午閉廷した判決いひ渡しは來たる六日（新義州）

咸鏡南道

赤痢― 蔓延の兆 高原郡に十四名發生
去る二十八日高原郡水洞面に赤痢患者發生したが三十日までの患者數十四名、その內三名死亡目下益々蔓延の兆ありなほ端川郡北斗日面に二十九日腸チフス患者七名發生した（咸興）

印紙稅集合檢査
元山府の印紙稅集合檢査は四日から三日間左記の場所で施行するが昭和二年四月一日稅令改正以來同稅令の未だ十分に徹底せざる點往々ま違つた行爲から違反者を出すことも少くないので府ではこの際一般の納稅者に對し遺漏なきやう注意書を配附して趣旨の徹底に努め又組合檢査日は特に便利をはかりたとへ脫稅あるも正規の手つゞきを踏まず單にその場で印紙を貼付せしめる程度に止める方針であるから關係書類はもれなく持參するがよい又一般日戶別訪問して調査の際違反ありたる時は容赦なく處罰される由である當日は脫稅と否とを問はず檢査を受け又不審疑義ある點等は遠慮なく質問するがよい

鮮滿同胞 慰問巡錫
仁生師一行の日程

鮮滿同胞慰問の爲北鮮間島方面へ巡錫中であつた元山曹洞宗觀音寺住職仁生龜師、龍興寺市販光院住職加藤義順師一行は三日京城に出で左の日程を終り來る四日京城から滿洲および南鮮方面へ巡錫の豫定である（元山）

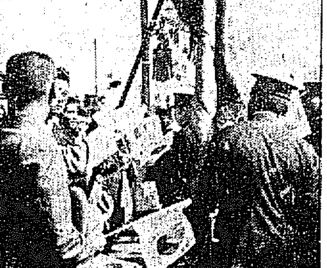
▲六日仁川▲七日開城▲八日平壤▲九日新義州▲十日安東縣▲十一日奉天▲十三日遼陽▲十四日長春▲十五日ハルビン▲十七日大連▲廿二日旅順▲廿二日水原▲二十三日天安▲廿四日大田▲廿五日大邱▲廿六日慶州▲廿七日馬山▲廿八日統營▲廿九日釜山

元山から
◇元山府二年度納稅成績 期限である五月卅一日締切りの成績は營業稅同附加稅、車稅同附加稅、戶別稅同附加稅、學校組合費、學校費、水道、其他過年度收入總計十二萬圓餘の內營業稅九二%家屋稅八五%車稅七五%府稅九五%學校組合費九九%學校費九〇%で徴稅中祭典及び公職者總辭職の影響等を受けたるにも係はらず良好の成績を納め得たと

◇元山府立病院內科診察室其他增築工事は三十日入札の結果府內陽地洞板橋國助氏に四千六百四十圓で落札したので近く着手の筈尚同病院蒸汽消毒及び暖房裝置は京城の杉山商店に指名入札する筈

◇開通の元山驛赤田橋（本町四丁目）は市區改正に伴ひ車馬の通行不可能となつたので不日通行を禁止さるゝ筈であるが一日から差當り自動車だけ該橋の通行を禁止した

◇廿六日午前九時頃元山府內上石隅洞一九番地ライジングサン石油會社員松本東治氏方留守宅を襲ひ價格五百圓餘の衣類を竊取逃走した賊の行方につき元山署では極力嚴探中であるがまだ捕縛するに至らず或は他地へ脫出せしやも知れず鮮內各地警察に向け取押へ方手配を依賴した



優勝旗を翳し
第二回全鮮武道大會劍道部で優勝した平南選手一行は意氣揚々卅一日午後三時半平壤に還る

慶尚南道

複雜な告訴沙汰 元朝日亭の女將が提出
釜山府南濱町三の四釜山ビルデイング內に居る吉住トヨノ(五七)は以前釜山府綠町遊廓で貸座敷朝日亭の女將であつたが當時內緣の夫として同棲して居た坂本熊藏および今は釜山貸席料組合の社長である三浦正太郎とを相手取つて三十日釜山署へ文書僞造、印鑑盜用として告訴したがその理由とする處は、大正十二年五月まで告訴人吉住トヨノが綠町遊廓にて貸座敷朝日亭を經營中當時遊廓組合の取締をして居た三浦正太郎に印鑑を預けて一切の營業、府廳などの屆出で手續を委任して居た處同年五月二十日より三十日までの間において告訴人トヨノの名義であつた、家屋敷地財產の全部と同遊廓內にある別莊まで全部を知らぬ間に內緣の夫坂本熊藏と通謀して坂本の名義にかき替へ更に坂本はこれを他に賣却したのは甚だ不都合だといふのであるが內緣關係を結んでゐた坂本熊藏は目下土城町一ノ三番地にて朝日ヨークス商會を營んで居るが當時にさかのぼれば三浦坂本トヨノの間に色と慾との糾纏ないきさつがあり更に某事業がこれにからまつてゐる等頗る復雜なる事情が潛んでゐるので告訴の結果は意外の邊に恥ぢをさらすに至りはせぬか

と觀測である（釜山）

大羽鰮來らず 寒流の關係で
廳、水產試驗場に入つた慶南沿岸の漁況は鰮魚の回游によつて豐漁の見込みに當業者は何れも雀躍して居るが釜山以東蔚山方面へかけて昨年中は大羽鰮の大漁續きであつた時期に當たるに拘らず五月中旬以降大羽鰮一尾の水あげもなき狀態である慶南水產課にては鐵道丸を特派して調査中であつたが釜山沖合より東萊山方面へわたつて六十メートル以下の深部測定度六度乃至七度十四度にてこれを目下大羽鰮の寒潮水と比較するに三度乃至四度の差異あり、寒流の潛流等より大羽鰮の回游なきもの如く今後寒流の移動によつて相當の漁獲ある見込みである（釜山）

南鮮片々
◇慶南地方改良中堅青年、婦人講習會は實年日間通度寺において開會、婦人講習は同月三十日より三日間釜山驛泉寺を會場とするため目下交渉中である（釜山）

◇慶南體育協會には東京高師教授上田精一氏を招聘して八月三日より五日間釜山公設グラウンドにてフキルド及びトラックの講習會を開く豫定

◇晉州高等普通學校三年生全部は某教員に不滿を抱き或る要求を學校に提出したが容れられず二十五日より引き續き總休中三十一日に至り二年生全部も同じく盟休を行ひつゝあるので學校當局は斷乎たる處置に出る意向の如くである

◇釜山府協議會の府立病院調査委員會は引續き卅一日も開會され傳染病舍改築に關し現在位置は釜山將來の發展上狹隘に過ぎ少くとも新築病院敷地として五千坪內外を必要とするを以つて他に適當なる位置を選定せねばならぬので候補地物色のため水町第二第五兩小學校敷地を實現する處があつた

◇固城郡大可面葛川里農李好仁(四〇)といふ精神病女は去る十六日朝三月下旬生まれたばかりの實子許宗撤に補乳中突然同家牛舍內に藁、薪を積み重ねて火を放つた籾の中へ宗撤を投げこんで燒き殺した

全羅南道

全南雜俎
◇木浦府の第四水源地は此程竣工し之れが竣工式を去る二十六日群山洞の現場で執行した府內からは府協議員その他關係有志本府からは技師等の臨席した此の第四水源地は流域面積は十四萬八千七百七十平方坪で貯水面積一萬七百四十一平方坪有效貯水量十三萬八千二百五十九立方尺即ち八十六萬二千三百六十石で之れを給用水量一日一人當り三立方尺とせば八萬人に對し約六ヶ月分の貯水量を新たに得る事になる

◇全南基督教系統の東京基督教總會社の手を經て直接米國に輸出されたが同地で最優等の札がついて居たとは米國總領事館務部長松井氏の話である

◇木浦府の戶別割其他に關し一日午前九時より府協議會並に學校組合會學校評議員會の三會議を開催の筈

◇木浦府學校評議員は一日府廳に參集し校舍建築に關し打合會をなす

◇光州小學校父兄學級擴張の一つとして學習活動寫眞撮影の爲め學習を寫眞撮影し工事中であつたが此程出來上り一日同校開校記念日に午前八時から鑑賞映寫を實施して同校生徒及父兄に覽覽せしめ又音樂會も催す

◇去る廿四日の野球試合で木浦會は木浦倶樂部C組の強チームと對戰する運びとなり勝負を十二對十で破り此の爲チャンパン句會より挑戰を容れ二日對戰する

◇潮海台組合會は三十、三十一兩日潮海產品陳列所樓上で開催した

◇鶴田醫學會社木浦支店長に就任したる倉藤謙太郎氏は二十七日木浦官民有志六十餘名を東盤亭に招待し就任披露の宴を催した

◇光州署では昨年度四月の實行成績良好なりしに依り本年度も藤本大佐、李屋學務部長の外觀察員を派遣して實の成績良好なる模範部落の四氏を出張せしむることゝなつた

◇全米（一五）兄弟が第四水源池の竣工式中である群山洞に兄弟の外一名を伴つた處一同玄米パンの賣行がなく其の上竣工式列席の人々が祝盃を擧げつゝあるにツイ浮かれ氣分となり三人連れで酒樓に入りて飲酒した處人事不省に落入り路傍に倒れて居るのを木浦署の中島警部が發見し警察署の自動車に乘せ木浦病院で應急の手あてをなしたる所漸く一命を取り止めた原因は酒の中にメチールが入つてゐたものらしい

忠淸南道

原田選手 三日正午から大田で試合
我社が多大の犧牲を拂つて招聘した全米庭球界にかざつた庭球界の選手原田武一（大每社員）氏は滯在中の鮮內地方巡回の途大田ファンの懇望により三日正午より庭球協會コートにおいて大阪每日新聞社、京城日報社、大田庭球協會主催の下に半島斯界の重鎭三上嘉一、西本秀吉兩氏との模範試合を開催する事に決した大田ファンはこの世界的名選手を迎へ其の妙技に接するを期待してゐる（大田）

沖津博士 大田で開業
婦人の爲め一大福音

京城醫學專門學校第一醫院婦人科醫局部第一醫物學教室で研究の上、岡山醫科大學で學位請求論文が通過し去る四月、醫學博士になつた沖津直氏は各方面から招聘されたが何れもことわり、街頭に出て開業するに決し、過般來、來田、大田本町二丁目元鐵道病院跡を選定した、產婦人科病院を開くべく、目下準備を急いでゐるが來たる十日までには開業の運びになるはずである

沖津博士はその博士論文も『貢色葡萄狀球菌毒素の研究』を初め『胎盤の毒性に關する實驗的研究』『姙娠中毒症の實驗的研究』等產婦人科に關するものばかりで明治四十二年岡山醫專卒業直ちに母校の助手をして大正二年渡鮮全州慈惠醫院婦人科長に就任してゐたこともあり、產婦人科については、學識經驗、何れも豐富な名醫であるから開業の曉は大田附近の婦人のために一大福音だと喜ばれてゐる（寫眞は沖津博士）（大田）

松毛虫七百石捕獲
大田郡農會並に森林組合では松毛蟲發生被害甚大なるを慮り徹底的にこれが驅除を斷行すべく二千數百圓を計上し東宮洞、儒城、北面にわたり二十四日から三十日まで松毛虫一斗六十錢で買上げを行つた所農民總出動で四日間に驚くなかれ七百石を買上げたので二十八日買上げを打ち切り更に二十九日より山主において徹底的驅除を行ふ事としたが極めて好成績を得たと當局は喜んで居る（大田）

忠南雜俎
◇江景藝術講演會は曾て淺宮殿下の御前講演を承つた野口龍心氏の來江を機として來る七日午後七時から中町金組樓上で講演會を開催する

◇大田競馬倶樂部主催大田競馬會は七日より擧行の筈であつたが新義州龍馬會の都合で十三日より五日間擧行する事に變更

◇江景在鄕軍人分會では派遣軍將士を慰ふため三十、三十一の兩夜活動寫眞を催し純益二百餘圓を得たので之を二分して濟南及び山東方面へ送金する事となつた

◇大田富士家園設通の大演藝會は二日三日兩夜大田座で開演素晴しい人氣を博し市內三十に餘る色々の幟は春風に翻り當日の盛況を物語つて居るが一方美人連は鐵田師匠の熱心な指導に練習を怠らず出し物は悉く面目を一新し衣裳も全部新調した華かなもの之れを見逃してはなるまい

◇江景婦人修養會は二、三の兩日本部婦人部理事竹內源次氏を招じ二日は午後一時から八時まで三日は午前五時から同十一時まで講習をすることになつた

◇水原の尹女(四二)は知人を尋ねて三十日大田に來て探し廻つたが皆目知れぬので同夜十時頃春日町二丁目(裁判所裏通)で折柄通行中の男に某の居所を尋ねた處案內してやると人通りない麥畑につれこみ暴行したので尹女は憤慨し其筋に告發したので大田署では犯人嚴探中の處三十一日春日町三丁目崔鳳學(二五)を引致目下取調中

滿洲

間島から
◇匪親凶暴なる支那人地主の爲めに慘殺された鮮農崔昌洛の妻玄姓女は其後無法極まる支那側官憲の手に捕はれ頭名の下に局子街監獄で服役中であるが先般來如何にもがけぼとて無法なる支那官吏を相手として恨みを晴らすとばかり一切の食事を口にせず死して亡夫の靈を慰むる事を決心し絕食中であるが身體日に日に衰弱して今は此の世の者とも思はれぬ形相となつたので支那側當局も殆んど閉口してゐる

◇局子街の我が領事館分館囑託醫閔泓氏外七名の發起になる間島藥種貿易株式會社(資本金十萬圓四分の一拂込)は先頃當局の設立認可を得たので目下各方面にて株主を募集中であるが同社の營業方針としては社名の如く間島各地の同業者に安價なる藥品を供給する傍ら富山の賣藥業者と同樣の方針を以て各地の鮮農に對し安價な藥品を供給すると

◇四月中に於ける天圖鐵道の業績は貨物一萬七千百〇七噸旅客三萬六百九人(貨物、旅客共圖們江岸昇降臺の驛運を含む)で此の運輸收入は金票概算額九萬八千六百四十三圓六十九錢、哈爾賓大洋拾萬七千〇八十四元(日貨概算九萬百五十四圓九十四錢)であつたが之を前月との比較を見ると貨物に於ては六百三十四噸を增して如何に順調であつたかを察知し得られるか一方旅客に於ては五千六百五十人即ち一日平均百五十人の減少を見てゐるがこれは前月に比し移民の減少と農繁期に入つた關係と見られる

地方人事
▲亥角仲藏氏 三十一日群山宿泊同夜京城へ

▲石全南道知事 卅日京城から歸任

▲渡邊仁川稅關長 三十一日發東上

▲西村滿藏氏（前本社仁川支局長）二日夜上仁川驛發大邱へ赴任

▲須子深直氏（鐵道局副參事）三一日城津發歸任

▲伏見鐵道局京城工務事務所技師 同上

▲松本步兵少佐（第十九師團副官）三十日城津通過歸任

▲山本平南道財務部長 一日夜發山梨總督來羅の爲め豫定を變更し六日歸廳すると

▲松井平壤府尹 慶應鎭察中の處

▲臨川電興會社重役 卅一日平壤へ

▲森岡二三氏（平壤辯護士）卅一日京城へ

▲梶本平壤郵便局長 新義州へ出張中の處卅一日歸任

▲荻原平壤運輸事務所長 卅日夜奉天より歸任

第五回全鮮庭球選手權地方豫選

北鮮（咸南北 江原道）代表豫選 期日六月三日 開催地元山

湖南（全羅南北道）代表豫選 期日六月三日 開催地裡里

國境（平北道）代表豫選 期日六月三日 開催地新義州

出場選手は開催地の本社支局へ申込まれたし

主催 京城日報社

全米ランキングに三位の榮位を占めて一躍世界のテニス選手になつた原田武一氏（現大每社員）は舊早大選手でしばしば國際大試合にも出場した三上嘉一氏と共に半島硬式テニス界に一大ショツクを與ふるため本社支局の招聘より左の如くエキジビヨンマツチを行ふことになつた

原田 三上兩選手模範試合

二日 裡里　三日 大田　四日 大邱　五日 釜山

主催 京城日報社

後援 大阪每日新聞社

昭和三年六月

だまされるな
素人で出來る 新發見の種々の手段

淋病の檢査法
淋病には新發見の注射劑だとか藥だとかの廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥效を知るのは小便の檢查である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥效はないのである。商會の藥を服用すれば其日からそれが「淋菌」目に見えて減じるこれが何より藥劑の有效を立證するのである。

りん病
商會藥 八日分 八圓、四圓

日本で初めて出來た 最新式電氣製藥工場

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である

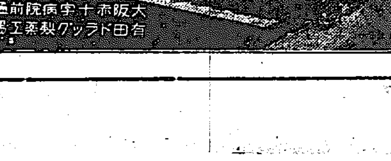
商會の淋病主藥は治淋內服藥として、梅毒主藥は驅梅內服藥として、醫學上最有効と確定し

帝國醫科大學病院

歐米醫科大學病院

等にて實驗配劑せられつゝあり、尚 內務省衞生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す

若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す



ばい毒
商會藥 八日分 四圓、三圓

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら服用直に効果顯る。

●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ本店又は所に相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

本舖 大阪內本町二

發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四

『有田ドラッグ』 『有田音松經營』

この文字無きものはニセ物なり

ニセ藥を賣る者あり 藥箱に

有田ドラッグ 部專賣所所在地

朝鮮 京城南大門三 同黃金町 同練兵町 釜山辨天町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 晉州水港 大邱京町 浦項本町 馬山京町三 光州東町 鎭南浦三和町 平壤府前 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

滿洲 大連磐城町 旅順敦賀町 奉天 撫順赤城町 遼陽東洋街 鐵嶺紅梅町 安東市場通 開原新市街 四平街 長春祝町二 營口永世街

福岡 博多吳服町 門司櫻町 大里 小倉大阪町 八幡春の町 戶畑堤町 折尾日吉町 若松中川通 直方殿町 大牟田 久留米 甘木 二日市

佐賀 佐賀 唐津 伊萬里 武雄 鹿島

長崎 長崎浜町 佐世保 島原 早岐 大村 平戶 五島 對馬

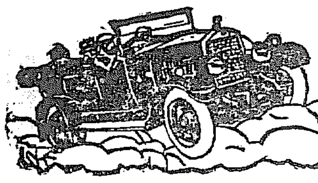
宮崎 宮崎橘通 都城 延岡 高鍋 飫肥

大分 大分 別府 中津 日田 佐伯 竹田

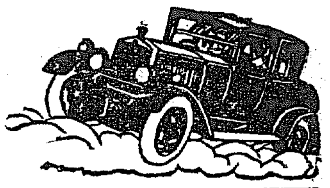
熊本 熊本 八代 人吉 本渡 天草 北小國

鹿兒島 鹿兒島 加治木 伊作 加世田 川內 大口 鹿屋 志布志 名瀨

臺灣 臺北本町二 新起町 大平町 基隆 新竹 臺中 臺南 高雄 嘉義 宜蘭

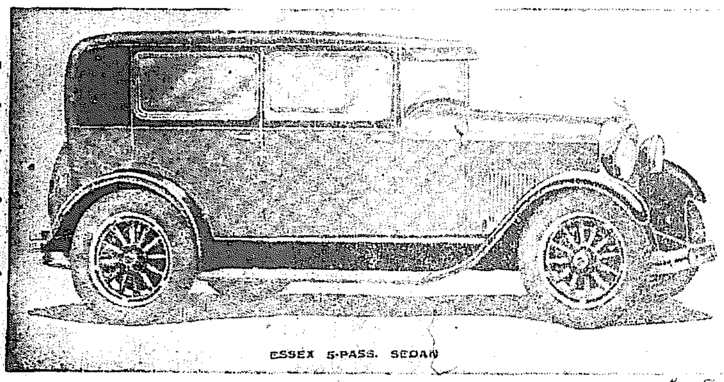


自動車界の權威



ESSEX

エセックス

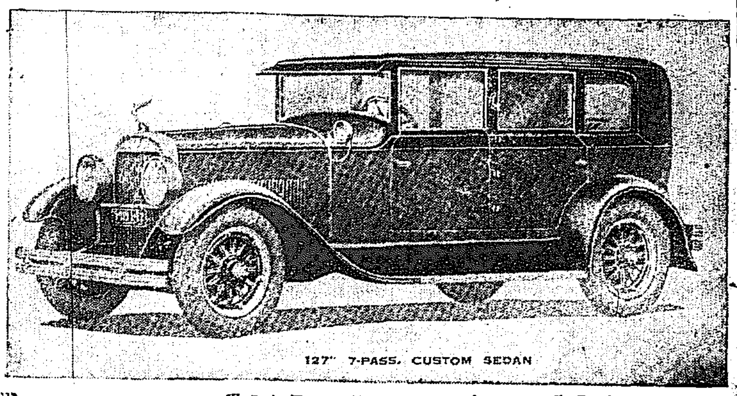


ESSEX 5-PASS. SEDAN

エセツクスは
ハドスン超六氣筩機關の特許を應用して發生馬力と速力とを増加せしめ
エセックス超六氣筩と稱するに至れり
運轉の圓滑と乘心地の安易とに一層の改良を加へ
車室塗色等全然面目を一新して高尙優美なる外觀を呈し
納税馬力僅かに十四馬力にして壹瓦侖の走行十八哩以上を算し高價なる自動車も及ばぬ進歩を見るに到れり

HUDSON

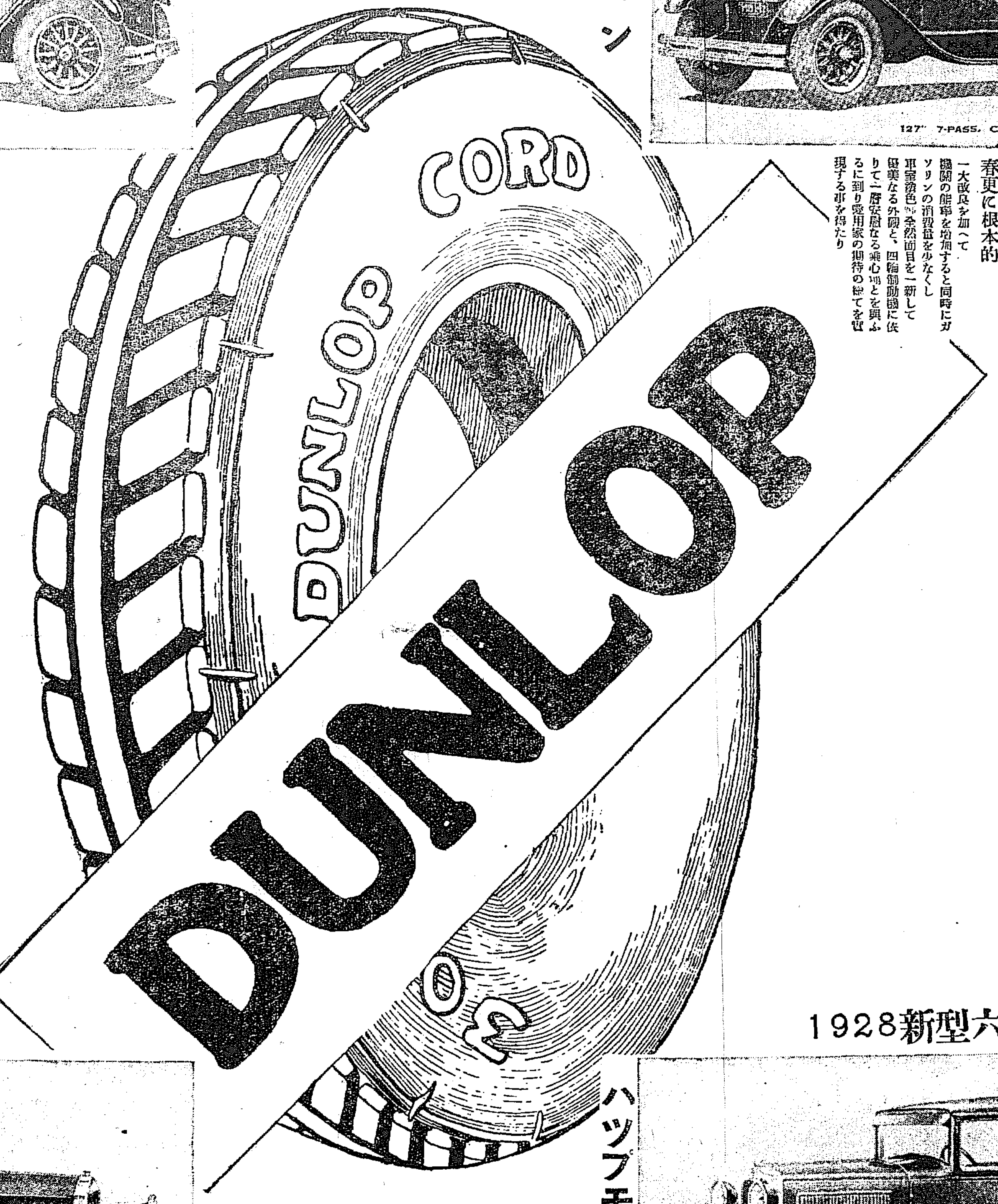
ハドスン



127" 7-PASS. CUSTOM SEDAN

ハドスン我邦に入りて
既に拾有五年
全國に愛用さるゝ其數實に三千臺
官軍共に乘用の過半をハドスン求め、諸官衙公署殆んどハドスンを使用せざるなく
日本國中ハドスンを見ざる處なきに至る
ハドスン超六氣筩は今
春更に根本的
一大改良を加へて
機關の能率を増加すると同時にガソリンの消費量を少なくし
車室塗色等全然面目を一新して優美なる外觀と、四輪制動機に依りて一層安慰なる乘心地とを與ふるに到り愛用家の期待の總てを實現する事を得たり

入超防止



國產奨勵

PIERCE-ARROW

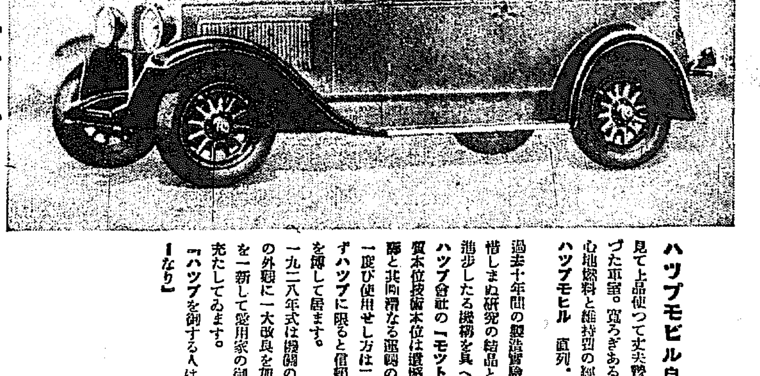
ピアスアロー

世界最完備の
高級自動車
ピアスアローは
御大典用として今回宮內省用として數十臺納入の光榮に浴しました
過去廿五年間に於ける製造の經驗と研究を以て新たに81型を産出して其藝術的美と機構の完全とを實現し一步時流を超越せる高級車を世に提供する事となりました

ダンロップ
タイヤー

1928新型六氣筩車

ハツプモビル



ハツプモビル自動車
見て上品使つて丈夫贅澤なほど堅づた車室。寬ろぎある安慰なる乘心地燃料と維持費の經濟なる。
ハツプモビル 直列、八氣筩及び六氣筩は
過去十年間の製造經驗と年々費用惜しまぬ研究の結晶として。最も進步したる機構を具へ。
ハツプ會社の『モツトー』たる品質本位技術本位は遺憾なく車の長所と其圓滑なる運轉の上に現はれ一度び使用せし方は二度目には必ず**ハツプ**に限ると信頼さるゝ光榮を博して居ます。
一九二八年式は機關の內容と車體の外觀に一大改良を加へ全然面目を一新して愛用家の御好みを悉く充たしてゐます。
『ハツプを御する人は常に**ハツピーなり』**

日本自動車株式會社京城出張所

京城府黄金町四丁目角

電話本局 一三〇一番 三四二九番 三八四〇番

文藝

新文藝に就て（上）

畑喜代司

浪漫主義時代から自然主義時代を經て、今日のいはゆる新興藝術的な心境小說にたどりついた散文藝術が、もはや疲弊し、行き詰りを感じてゐることは誰しもの認める處である。然らば當然の結果として現在の散文藝術に代るべき何ものかを來なければならない。それがどんな形式のものであるかについて、私は少しく考へて見たいのである。

かういへば大衆文藝が直ちに來てゐるではないかといふ者があるかも知れない。なる程今日の大衆文藝が、純藝術的な散文藝術から一步離れて、新領地を開拓していつたにはちがひないが、その材料とされてゐる題材物も現在となつては書き盡くされたかの感があるし或は材料を德川時代に求めるか、奈良朝時代にまでさかのぼるか、何れにせよ大衆作家はそれぐ脫線し工夫するであらう。然し如何に脫線し工夫されたとしても、それは結局內容の價値如何であつて形式つまり外形的には何等變化のないものと私は見てゐる。一言にして云へば、その時代の人氣の眼をチラくと掠めて過ぎた娯樂でしかなかつたと、後の批評家にいはれる位のものであると私は思つてゐるのである。

一體すべての藝術は近代心の變化に伴つて生れたものである。その近代心の根底をなすものは則ち科學文明である。科學文明は遠くルネサンスあたりに端を發したが近く過去一世紀に長足の進步をなし十九世紀から二十世紀の初頭にかけて、殆ど極點に達したといはれてゐる。それと同時に近代文藝も亦十九世紀末から二十世紀初頭にかけて、開花の頂點に達したのではないかと私は思ふのである。

なぜなれば、ダーテは偉大なる天才ではあつたが、その小說を十九世紀末の文藝、例へばトルストイやモーパスサンのものに比べると劣るといはなければならない。これはダーテの天才がトルストイやモーパスサンの才に劣るのではなく、彼等が時代の爛熟した故の相違であるといはねばならない

かく述べて來れば十九世紀末が散文藝術の一大開花期であつたことは認めるが、それ以後は衰頽期であり、過渡期であるといふ議論は一見受け入れ難いとされるかも知れないが、また考へやうによつては、散文世紀に初めて小說なる藝術形式が生れ、忽ちにしてそれが文藝界の王座を占め、然も今日の如く隆盛の域をほしいまゝにしたことに思ひ到つたならば、私の述べようとしてゐることはあながち一笑に附すべき愚論ではないのである。

剽竊論（二）

リボルノ・ジャナ

十七世紀からこつち如何なるものを剽竊と呼ぶべきか、また如何なる程度までの智的把握を剽竊として禁難すべきかについては國々に議論されるやうになつたが未だその一般的な一致點は見ひ出されてゐないやうだ。しかしながら一般において文學上の盗竊といふものを論ずる文句が殖えて剽竊といふ言葉が盛しく用ひらるゝやうになつて來た。所がその剽竊を唱へる段々の文句は、剽竊と一般に等する所謂な類題から成立してゐるので、それを讀む場合、われくはかういふ論者こそは剽竊に專心してゐると思はしい類題などは醜くまいと感ふのであるけれ共、われくは後になつてしばくそういふ人々がかへつてその罪を責き立てられてゐる場合に邂逅する。例へばフランスのアルフレ、ド、ミユセなどがこの方面の顯例だといへやう

◇文他方面においては猿擬から智的の形態について極めて自由な態度をとり、盗竊、剽竊を極めて嚴禁し何人かによつてその非を鳴らされた場合、それを勇敢に嚴殺して圖据な辯へをする事が流行し出した。この方面の前鋒としては先年『剽竊に就する辯護』と稱するものを書いたアナトオル、フランスなどを擧げる事が出來る

◇それにしてもいはゆるプラギアリズムとは一體どんなものであらうか、ルイ十六世の教師であつたラモス。ル。ベエイエルは『それは花蜂の如く他人をも傷付けず、又花をも痛めずたゞ蜜だけを吸ひ取ることで、その泥棒のやり方は蜜蜂の如く他人に認識されぬやうに寶物全部を巧妙に自分の內へ運び込んでしまふことだ』といつてゐる、この言葉はひどくアナトオルフランスを喜ばせたと見えて彼はそれに附加して文學上における泥棒とは『物があるといふ事をまづ人に暗示する所のものではなく、その物を如何にすれば最も有効に用ゐるかをしつてゐる人の事を指す』といつてゐる、更にまた或る人はピエール。ベイエルの『批評史辭典』の中から剽竊についての說明すら抽出して『剽竊とは家の內にある家財什器の類までもこれを引くるめて取り運ぶことであつて。換言すれば地面から取除と盗奪とを同時に取ることを意味する』といつてゐる

◇今これを除いていへば他人の思想や構想を模擬することは何のとがめ立ても受けぬが、表現法の或るものを盗み取つた場合には他よりの彈劾を覺悟せねばならないといふことになり、文學上においては思想よりも表現の方法や、章句の方がより重大であるといふ觀念を生ずる所となる

◇さて更にこれから十七世紀の諸大家の剽竊歷を瞥けることにしやう

◇ダンテは『神曲』の煉獄篇、地獄篇の二部においてアイルランドの傳說、イタリアの編年史アラビヤ詩人の作品から數々の思想を借り來つてゐるし、又ラベライズはギリシヤ、ラテイン、イタリア、フランス等の古代および近代の作品から毫も躊躇する所なくどしく剽竊を行つた、ゆゑに彼の『ガルガンタス』や『パンダグエル』は模倣物、剽竊の上に打立てられたものだと蔑して過言ではない

◇シエクスピアはまたその千百七十一の詩句が他の作家からの寫しであり、二千三百七十三の詩句が他の人のものの改竄である事は余りにも有名な事實である

◇モンテエヌ、パスカルなども隨々勇敢な泥棒であつた、一概に名をはせたモンテエヌの隨筆は有名無名の作物からの拔粹選句集であるに過ぎないし、パスカルの隨想錄はそのまた斷片の寄せ木細工である

◇ラ、ロシフコウの『箴言集』といへば可成り知られてゐるが公衆思想家なる彼は最も無作法なる態度をもつて他人の言葉を一概も遠慮せず寫し取つてさへゐた、彼の集めた五百四の箴言の中、三百だけは盗作品である事は充分の證據がある、全く彼の作は人間智識の——他人の智識の上に立てられた世界唯一の剽竊塔である、因に彼が最も多く借用におよんだ人々はセルバンテスとバルタザールグレシアン等である

白つぐみの話

アルフレ・ド・ミユツセ作　〔八〕　南山鐵一郎譯

『それは誠に立派で御座います、御身』と私は答へた『あなたのやうな方の御命令に從はないのは無分別極まる事だと確に思ひますが、あなたについて行く光榮に浴する時に、失禮ですが、ここにゐらつしやる若い嬌麗な婦人に一言語らせて下さいまし。お嬢さま』と鶫嬢に話しかけて私は續けた『お願ひですから私が眞實のロシア鳥だとお思ひになるかどうか打ち明けた所を話して下さいまし』

この質問を受けて、鶫嬢は頭を垂れ、ロットの細君のやうに淡紅色になつた。

『さあ、あなた』彼女はいつた『どうか知りませんわ……』

『神様の御名にかけて話して下さい。お嬢さん——あなたのお顏を曇らせやうとする氣は些も持つてゐないのです、全く。あなた方お二人は非常にお美しく見えます。で、ここで、私が鳥であるかそれともその他の者であるかを知つた時に、私の心臓が爆か、どちらでも貴女方がお受けくださる方を選上げるとお誓ひ致します——』

『と申します譯は、貴女をぢつと見てゐますと』若い婦人に前よりも低い調子で話しながらつけ加へた『何か貴女に私を苦しめる事なのですが、何だか自分が鳥のやうに思はれてくるのです』。

『さうですわね、確に』前よりも一層顏を赤らめて鶫嬢はいつた『けしを通して貴方を射てゐる太陽の光線のせいか知れませんけれど、貴方の翅が淡い色をおびてゐるやうに思はれますわ……』

かの女はそれ以上いはうとはしなかつた。

『あゝ、困つた事だ？』私は嘆んだ。『信ずべき事を一體どうして知ればいゝのだ？心臓がかくも切れぐに切り裂かれてゐるのにどうして貴女方の一人にそれを選上げればいゝのか知ら？おゝ、ソクラテスよ——御身がいひ、われ等に與へたる『自分自身を知れ——』なる原理は醍醐すべき原理なれど從ふべく如何に難き原理なる事よ——』

不幸な鳥が非常に父を立腹させたあの日以後、私は決して自分の聲を使はなかつたのである。この機會に眞實を見わける方法として聲を用ひやうとする考へが心に浮んだ。『きつと』と思つた『鶫君が私を戶外に持ち出した位だから、第二番目のクウプレツトを歌へば父が私を自のクウプレツトは少くともこれ等の婦人に何等かの効果をおよぼすであらう——』で、彼等の許しを乞ふかのやうに、丁寧にお辭儀をしてから、まづ鶫翁に私は囀りはじめた、それから聲を顫はして唄ひ、次ぎには早く唄ひ、その次ぎにはどうどう、丁度スペインの國大が息一杯に吹くやうに最高聲で歌ひはじめた。

長く歌へば歌ふ程、小さな鶫は驚いて遠くへ遠くへと遠ざかつて行つた、そしてその驚きはすぐに恐怖の動悸となり、次ぎにはひどい嫌悪のまぢつた恐怖の感じに變つた。彼女は私のまわりをぐるぐると廻つた、丁度舌をやいたゆでたてのあついベーコンの一片をかこんで、もう一度そのベーコンを味はうとする猫のやうに。

試驗のきゝめを見た私は、その試驗を最後まで遂行しやうと思つて、哀れな侯爵夫人がじれつたさを示せば示す程、しわがれた聲で歌つた、彼女は私の音樂的な努力を廿五分もの間無聽しやうとしてゐた——。が、とうとう辛抱し切れなくなつて、ざわくく音をさせて鶫の宮殿へ飛び去つて行つた。鶫嬢はどうかといへば、彼女は殆ど鶫翁からぐつすりと睡込んでゐた『音樂の醍醐すべき効果だ——』と私は考へた『あゝ、マレーよ——。あゝ、慈悲に富める腕よ——いつも以上に思ひ出はお前のもとへ歸るよ——』

出發するために翼をひろげやうとしたその瞬間に鶫嬢は兩眼を再び見開いた。

『御機嫌よう』彼女はいつた『了解な、醜聲をかける見知らぬ人よ——美の名はグルリです——。お憶えてゐて下さい——』

『美しいグルリよ』私は答へた『貴女はよい人だ、しとやかで美しい——。私は貴女のために生き、貴女のために死にたい。だが貴女は愉快ならば色の幸福にゐる——がそんな幸福は私の目的とする所ではないのです——』

川柳『馬』……（完）　南山吟社選

馬の足町廻りには反りかへり　大田　今井與論坊
乘馬稽ふり落される型でなし　京城　北野その
竹馬は鍋の羽子を顧まれるし　京城　酒井花子
ラツパの音馬聞分ける耳を持ち　龍山　熊本靜香
何事か起つたらしい騎馬巡査　大田　末吉柳村

人位
馬々を追ふて活劇らしくなり　龍山市場　今福多佳夫

地位
馬方は馬にまかせて晝にする　樂天住吉町　松本南風

天位星賞
馬の尾を鍋はうるさいものに見る　京城大和町三　小笹呵々子

軸
驚ろいた馬に困れる非常線
馬方を荷にした馬車へ日が落ちる　寺山孤圓子

海外文藝消息

ルイス氏の結婚

小說『メイン。ストリート』（本街）の作で日本でもその名を知られてゐる米國の作家シンクレア。ルイス氏は目下歐洲の各地を所定めぬ遍歷の旅に上つてゐるが之も米國の有名な閨秀作家で某新聞の通信員を兼ねてゐるドロシー。トムソン孃と最近再婚の婚約を結び之をローマで發表した。この二人の作家が初めて相知つたのは昨年七月の事で場所はベルリン、丁度ドイツの外相ストレーゼマン氏が外國の通信員諸君を官邸に招いてお茶の會を開いた際でその時トムソン孃はホンの數日前に夫のハンガリー作家ヨセフ。バルド氏と離婚したばかりであつた。シンクレア。ルイス氏も丁度二三ケ月前々夫人と離婚した所だつたので此處に二人の交情は日增に熱度を加へ或はモスコーに、或はウイーンに、またローマにナポリに交りを結びベルリンではめつたに一ケ所に停滯しないシンクレア。ルイス氏が八ケ月もトムソン孃と一緒に滯在して長期間滯在のレコードを作り又ウイーンの學藝には飛行機で同地に赴いてトムソン孃の爲めに通信文を書いてやつたりなどしたので二人の間柄は歐洲の文士仲間でも專ら噂取り取りであつた。

會報欄

鳴潮居偶會（京城鳴潮會）

日射す銀杏に千守り居る　來宮
飯くさに朝の蟻群れて　神女
蝿遊ぶ煤け障子が日立つ朝　松女
針仕事しけて蝿をとる傾け　喜佐女
網干包ふ蝿一群と潮なりや　鳴潮

瑞興盟楠會（○設題）

裸師となつてしまふ椅子によ　兒よ
振り仰ぎく見る桐の花　山田
花桐につなぎし牛や鈴鳴らし　光三星
桐の花落ちて掃かるゝ朝の路　白光
裸居の灯に虫が來るく月なくて　映波

學藝界

◇背景誌俳句課題　夏季雜詠（秋櫻子選）夏の時候（胃眠子選）雲の峰（裸骨選）課（梅史選）牡丹（森舟選）初步欄（日忽子選）會報（左人選）四季雜詠（山口哲子選）以上來る十日締切、投稿は京城南米倉町二〇五背景發行所（月三十一錢）

◇小川千甕畫伯作品頒布會　紙本中折（表裝付）十五圓、絹本尺三（表裝桐箱付）同尺五、同上六十圓、同尺八（同上に一任、）八十五、畫題はすべて希望者申込所は元山府外松亭東江口帆影郎（振替京城一五七九一番）

◇村上星洞氏（俳人）入城中のところ一日退城

◇小塚一枝氏（同）同上

◇佐原翠丘氏（同）初音町一〇二へ轉居

全乳
東亞牧場

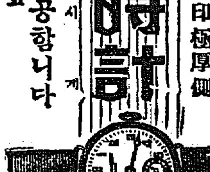
皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城黃金町入口　日本生命裏
診察　十二時中マデ及ビ夕刻

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

ライオン印作業服
堅牢廉價優美（見評如何）
店員も職工も是非も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣（カタログ進呈）
京城　ユニオン商會

中西テント
カタログ進呈
M式巻上日覆
ホロ形日覆
各種テント
諸車用雨覆
非常袋
フトン袋
其他帆布製品
製作販賣
電話本局三六六番
振替京城三三〇七六番
中西テント商會
京城驛前

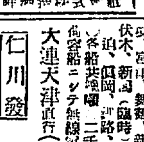
世界第一、良品廉價
ハフス高級時計
特徴　指示正確　機械堅牢　振動不感　日章印極厚側
세계제일의 량품을 염가로 제공합니다
특장은 엇더한 진동에도 틀님이 업고



朝鮮時計店

◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ脇ドヨリ床迄ノ寸法御通知乞フ
▲義手足ハ如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ治ス
理想脫腸帶
義手足（見本呈ス）
松葉杖各種
專門製作　高野製作所
京城長谷川町（公會堂筋向）
電話本局貳貳六番

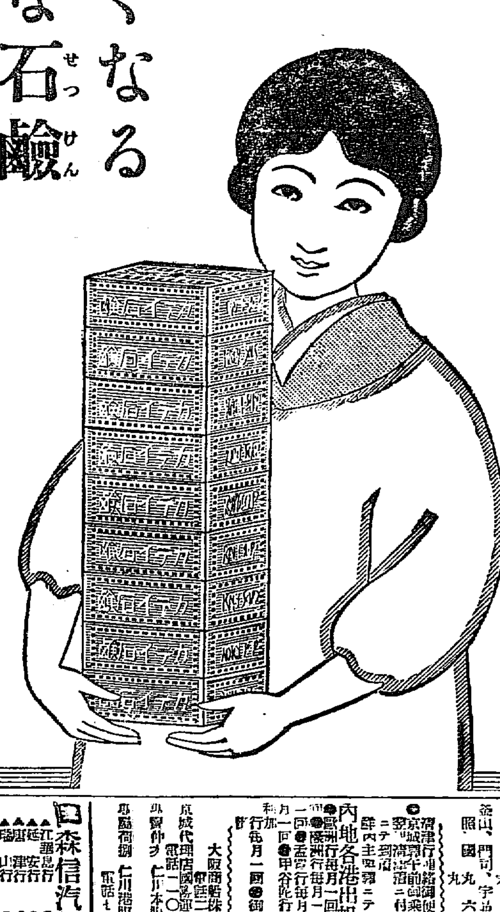
銷夏！
海に山に
銘酒「朝の花」ありて
・興趣更に一段



酒銘　高級
朝鮮酒造株式會社

簡易洋式
文化と共に生れたナニワホテル
大陸の玄關たる大連市繁華の中心（浪速町伊勢町角）に五層樓建築し室內凡て洋式暖房エレベーター自動車等完設し簡易と便利をモツトーとして營業仕候所各位樣より多大の好評と御引立を蒙り日に增し隆盛に赴き候段厚く御禮申上候御一連の節は是非一度御試泊の上御批評御指導被下度奉願候
一室料　三圓以上五圓は風呂便所附（二人增毎に一圓增）
地下室に食堂の設けがあります御利用下さい
大連市浪速町伊勢町角（電話三三四五番）
ナニワホテル

美と健康を增す
クラブ石鹼
美しくなる
親切な石鹼
カテイ石鹼



クラブ白粉本店謹製

仁川出帆
山下汽船・川崎汽船
協同海運會社
電話長八二〇

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、伏木、新潟、舞鶴、新港、敦賀、泊、函館、室蘭、根室、小樽、函館等ニテ無線電信裝置アリ二千噸以上ノ優秀貨客船
大連天津直行
仁川發
鎭南浦行
嶋谷汽船株式會社　仁川出張所

大阪商船株式會社
名古屋、清水、東京行
大阪神戶門司行
基隆行
元山出帆
天津、大連行
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行

內地各港出帆主要航路
歐洲行毎月一回
濠洲行毎月一回
南米行毎月二回
北米行毎週一回
大阪商船株式會社京城代理店
電話二二〇七、二一五九七番

森信汽船仁川出帆
江華、延安、瑞山、富里、牙山行
森信汽船株式會社

仁川出帆
群山、木浦、阪神
伏見丸
神代丸
赤城丸
高杉商店回漕部
仁川商港町

定期航路
仁川汽船出帆
海州線
仙掌線
延安線
舊島線
瓮津線
德積線
信島線
靈興線
仁川汽船株式會社

朝鮮郵船定期出帆
金剛山探勝航路開始
咸北丸就航

元山出帆（代理店內國通運支店）
仁川出帆（代理店內國通運支店）
日本郵船出帆
歐州行　北野丸
桑港行　大洋丸
濠州行　丹後丸

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆（扱店釜山回漕店）
朝鮮郵船株式會社釜山支店

ボリビアの野に隠された寶
ゼスイット教徒の放逐に絡む棚ボタ話

【アリカ（智利）發麻合郵信】古文書を頼りに隠匿された巨萬の財寶を地中海の小島に發掘しこれを種に全歐を股にかけて思ふがまゝに活躍したモンテ、クリストの 面白い 譚りは架空的な小說に過ぎないが今これを地で行かうといふ夢の様な話しが事實となつて起こつたので南米の人々に興味の目を睜らせて居る。その財寶といふのは今から丁度百六十二年前の昔、一七六七年ボリビアのインキシビ町附近で同地のゼスイット教徒が地中に隠匿した莫大な金銀塊を指すのであるがこれを目的に今度英國で新たに組織された探險隊の一行は今回當港に上陸し特別列車で直に目的地に向つた。探險隊はロンドンの國立銀行米國聯合通信社によつて組織されデーリーメール、イブニング、ポスト兩紙および スカンバヤ 探險會社（同會社は今年一月資本金二十五萬圓で右財寶探索の目的で組織された）の後援を受けて居る。探險隊長である同協會副會長スキスエドガー、サンダース博士は今日まで實に十二年間右財寶埋沒地點の調査研究に 沒頭し て居たものである。同探險隊の携帶して來た發掘作業用諸材料の準備も素晴らしいもので有ゆる新式採掘用機械は勿論トラック、自動自轉車、發電所材料、酸素吸入器等の類に至るまで完備し總量二百トンにのぼつて居る。なほ經過報道のため新聞記者さへ特派されて來た。さてかゝる冒險的事業がどうしてはじめられる事になつたかといふにそこには歴史にも關係を有する面白い因縁話しがある。スペイン王國チャーレス三世は一七六七年勅令を發してその領土內から全ゼスイット派教徒の放逐とその 財物を 財産沒收を命じた。當時ボリビヤをはじめ南米は大部分スペインの領土であつたので前記インキシビの同教徒も即時アメリカから退去せねばならぬ事となりかつ放逐の身の攜帶に出もなき巨大の むざむざ國王に沒收されるも殘念だとあつて幾百千萬ドルにも相當する金銀塊を地中深く隠匿したのであつた。以上は歴史上の事實である。所が當時放逐者の一人たる神父グレゴリオサン、ローマンの殘したもので今に傳はる記錄がある。この記錄こそ財寶隠匿事實の祕密を說くかぎと見られ多年英人々の强い好奇心をそゝり果ては今回の擧となつたのであるがさて實行の結果はどうなるか一層世人の興味をひいて居る。右神父の殘した文書はその後セシル、ハーバート、ブロッチャース氏の手に入つたのであるが氏の研究によれば右金銀塊は今日の價格でおよそ一億二千萬圓（日本金に換算）にならうと

夏への商戰　砂糖（3）
甘くない苦肉策
釣瓶落しもやつと回復　需要者側も損はない

◇

日糖明糖競爭の結果何れに軍配が揚るかは興味ある問題で鎬ひに鎬を削つてゐる最中に豫斷を許さないが、日糖は古くからの地盤を死守してゐるに對し、明糖は値段を安くして新らしい地盤の開拓に努めてゐるので、自然積極的でありこれがため、日糖側では相場をヂリヂリ下げて今では二、三十錢糖下にちゞめた爲、明糖側の方が攻勢に出てゐるだけや、有利である。しかし日糖も鈴木から直營にし、更に三井の手に移つた以上、後援としては申分なく、朝鮮全需要の三分の二を占めてゐる以上、易々と後れは取るまい、依然として市場はゼー印の勢力であることは間違ひはない

◇

需要者の立場からいへば相場が安ければよいのである。われわれの生活上必要品で安くても買はなければならぬ品であるが、安い方がよい。この日糖（三井）明糖（三菱）の砂糖戰は大いに歡迎する所であるが、しかし採算をわつてまでも競爭ことは會社の方で困る。そこで會社側では兩者競爭するかたはら相場の釣り上げに余念がないとはドコまでも商人根性は拔けないと申すもの。殊に今年は砂糖の厄年といふか、糖界は大混亂を來たしたことがあつた。」

◇

砂糖會社では相場の低落を防ぐため、價格の協定をしてゐた、そして期限が切る四月の一日で更新するべく相談を進めてゐた所、突如日糖が朝鮮製糖の內地移入を企てたので砂糖は暴落し、これに憤慨した明糖は協定を破つて相場をドげたサア こうなる と相場はドがる一方で、遂に精糖は二十圓臺に暴落した。しかも日糖は朝鮮から何時でも自社製の砂糖を持つて來るおそれがあるので相場は協定價ではないこれがため群山製糖會社は臨分泣かされたものだ。ついでだが、朝鮮は內地とは違ひ協定外にあるのだからこれけドウも仕方がなかつた

◇

そこで砂糖回復策として製糖業者さんが集まつて色々協議したが、それぞれ利害關係のあることだから相談が容易に纏まらない、かへつてそれが反對に擴大して日糖、明糖の反目とまでなつて、四月に至るも協定が出來ない。そこで、今度は手をかへて砂糖の協定は精糖と分蜜と二分した

◇

協定の纏まつたのはごく最近で、精糖だけ、その內容も消費者の殆部分だけで協定としてゐるが、兎に角、相場は急に惱んで遂にヂリ貧で六月一日には精糖が二十一圓八十錢までドつてゐるが、これには暑さに向かふ一時的現象で、需要期も近づいたのであるから相場は何れは高いものに違ひない。」

◇

兎に角、砂糖に惱んで遂にヂリ貧と來た砂糖も、協定が纏まつたので反對にしつかりして來た。砂糖屋さんは價格釣上げ策が効を奏したので喜んでゐるが、消費者側に取つては一寸つまらぬではないか しかし昨年に比べると二十四圓臺から五圓を唱へてゐた砂糖が二十一圓臺になつたから、大勢からいへば今年は消費者には非常に有利な結果を示してゐるものである

角砂糖に惱んでみただけに今回の精糖協定は相當思ひ切つた相談が成り立つたに相違ない

◇

この結果、忽ち相場にピンと來た砂糖値は二十二圓四、五十錢に回復した。協定外にある朝鮮もこの相場が響いて來たのは事實で、從來內地と朝鮮とは絶えず朝鮮は二、三十錢方ド鮮にあつたのが逆に內鮮同値となつた。最近支那相場と朝鮮相場の契約破棄で相場が低落し

華頂侯爵の叙勲捧呈式

【東京電話】伏見宮博恭王殿下の第三王子海軍少尉華頂博信侯爵は、昨年末臣籍に降下せられたが、一日宮中鳳凰の間で叙勲捧呈式を行はせられた

若い店員が自殺を圖る
連絡船でカルモチンを嚥む

【釜山特電】一日朝釜山入港の關釜連絡船昌慶丸より上陸した三等乘客の一見店員風の內地人青年が下船すると同時に、昏倒して倒れんとしたのを水上署員その他關係員が發見取あへず勞働共濟會附屬病院に擔ぎこんで調べた所同人は東京日本橋區材木町乾物問屋飯島利吉（二〇）と判し連絡船より上陸するまぎはに多量のカルモチンを服し自殺をはかつた旨鉛筆の走り書で申したてたので、直に鐵道病院にかつぎ込み手當て中であるが、昏睡狀態をつゞけておるため自殺を計つた原因は不明であるが多分放蕩の結果らしく所持品は小型トランク一個現金三圓二錢で目下親もと照會中

系統は支那
平北が最も多い　朝鮮の痘瘡患者

本年に入り內地は六百三十余名、關東州は三百二十余名の痘瘡患者をだし右兩地では大騷ぎをしてこれが撲滅をはかつてゐるが朝鮮にあつては一月以降五月二十六日までに百八十名に達し內五十三名の死亡者をだしてゐる五月二十日から二十六日にいたる一週間の發生は合計二十八名で內譯は平北十七名、黃海二名、咸北八名、全南一名で主として咸北、平北の國境地帯である。發生地の關係から朝鮮の痘瘡は支那側から侵入しつゝあることを察知しうるので總督府衛生課では右兩道に對し、住民に種痘をなさしめると共に入國支那人に對して嚴重警戒をなしつゝある

訪濠飛行のスミス大尉出發
ホノルル、を經てシドニーへ向ふ

【サンフランシスコ三十一日發】オーストリア飛行家キングスフォード、スミス大尉は單葉飛行機サザンクロス號に搭乘し三十一日朝八時五十三分オークランド、ホイラー飛行場を出發ホノルルに向つた、同大尉はアメリカより太平洋を縱斷一氣にホノルル、まで飛び更にフイジー島その他を經て濠洲のブリスベーンを經てシドニーに着せんとしてゐる

科外讀本「春の巻」

普通學校生徒にはこれといふ科外讀み物がないので朝鮮教育會では今年から秋冬二回二學年生から六年生まで五種の科外讀み物を發行することになつた。體裁のよい小供雜誌で兒童文庫と命名され修身と讀み方の科外讀本として趣味と實益に富んでゐる春の巻は四月一日※發行の豫定であつたが二ケ月遅れ初夏に入つた六月一日漸く市場に出た（定價は四年用と五年用のもの）

腸チフス九名發生　三十一日に

卅一日府內に九名の腸チフス患者が發生した本町署管內六名西大門龍山、東大門署各一名で內朝鮮人四名であるが近頃での多數發生である

各道に療養所
モヒ患者の撲滅に力瘤

全鮮のモヒ患者は統計に現れたもののみで五千名に達し實際の數は一萬數千人に達するであろうといはれてゐる、總督府衛生課は各道に命じモヒ患者の治療、健康者の豫防感染防止に衛生警察の全力を注がせてゐるが、京畿、忠南、全北、全南、慶北、黃海の六道には公費モヒ患者治療所を設け重症患者の治療に當たつてゐるが昨年中における成績は入所患者六百八十四名で內全快患者は六百七十名に達し入院患者に對し九八%の好成績を示してゐる、なほ總督府ではこの療養所が非常に好成績であるので設備なき各道にも設置方を慫慂し大いにモヒ患者の治療に當たらしむる方針である

運動も自由に生徒の喜び
第一高女の運動場　愈よ擴張にかゝる

第一高等女學校は運動場狹隘で生徒が思ふやうな運動も出來ぬといふ有樣であり京城府においてもこれを認めて先年運動場擴張の豫算を計上したが、運動場に 擴張 すべき隣地が訴訟問題となつて居るため買收出來ずそのまゝとなつてゐたが現在のまゝでは、餘りにせまく、生徒の保健の上にも、學校の體裁よりいふも遺憾の點が多いので、尾形校長は再三府に交渉の結果、訴訟問題に關係なき土地約四百坪を買收擴張する事になり、府は同隣地を所有せる李王職に對し、近日買收交渉について交渉することゝなつたので、近く 同校 の運動場も廣くなつて生徒の喜びとなるであらう

身賣りの土地卅萬圓

京城府が今回身賣した光熙門外の土地代金は府および學校組合より各三名の委員が鑑定の上、學校組合有地二萬六百六十六坪は坪當たり七圓として十四萬四千六百六十二圓、府有地（墓地跡）十一萬四千五十坪（汚物處分場跡）一萬七百三十一坪は平均一圓五十四錢として三十二萬二千二百二十圓八十四錢と決定した

優良馬匹を全國に配置する
外國産を購入して馬匹改良に資する

【東京電話】馬匹の改良增殖をはかるため、政府は大正十三年以降十二ケ年計畫を以てこれが計畫の遂行に努めつゝあるが、その具體的施設として馬匹の生産增殖、競馬奬勵、畜産組合の助長奬勵、種馬牧場、種馬所、優良種牡馬の 牧野の 獎勵施設に海外よりの輸入等の各施設を實施しつゝある、なかんづく優良種牡馬の輸入に關しては最もその出力を注ぎ、毎年多額の國費を以て海外優良種の育成に努めてゐる。既ち今年度においてもフランス、英國等より總數三十一頭を購入することに決しこの程同省技師海老名原、岡村二氏が歐米に出張し、目下優良馬の物色中であるが右の中二十二頭は國有とするもので、その種類はアングルノルマン十七頭、サラブレット一頭、アラブ四頭の割合である。この外のものは府縣の委託でノルマン八頭、サラブレット一頭である。その府縣別は、岩手、秋田、福島、大分、熊本、新潟各府縣一頭づゝ熊本畜産組合二頭、競馬協會一頭の 割合て ある。しかして右購入馬の國內に輸入せられるのはアラブは七月上旬その他は十月上旬までに全部到着のはずで、到着後は直に全國十二ケ所の種馬所二種馬牧場に收容し、健康回復をまつて種馬交配を行ふ豫定である

少年放火犯の公判

京畿道安城郡邑內面東里二三二崔秀根方雇人金（一七）の放火竊盜事件はいよいよ來たる六月五日京城地方法院において第一回公判が開かれる事となつた

リーフデ灣近傍で遂に無殘の最期か
生死のほどは確かめられぬ　伊太利政府の發表

【ローマ卅一日發】イタリア政府の發表によれば、ノビレ少將以下北極探險隊の一行は遂に不幸な最後に至つたものと見る外ないらしく、その最後は逆風と濃霧の爲だと見られてゐる。しかして一行遭難の現場は、リーフデ灣とヒンロペン海峽間らしいが、一行の生死の程は今のところ確める術もない

京城紡績の女工の罷業
會社側も態度强硬　爭議は當分續こう

京城紡績會社永登浦工場織物部女工七十名は二十九日から一齊に同盟罷業を續けてゐる、爭議の原因は本年三月下旬工場主任飯成錢が職工監督に轉じ、その後任は內地各工場の實習生として會社より派遣されてゐた朴士烈が就任し四月上旬より內地の大工場にならつて整理に着手して四月二十一日織物部女工二十名を解雇すると共に、從來二臺擔當を四臺擔當に、四臺擔當を八臺擔當とし從來の請負制度を日給制度に改めたが、その結果は以前の月收二十四圓內外に比し、五圓減收の十九圓內外となつたので、工場主任排斥の氣勢をあげると共に、機械四臺の擔任者は日給八十錢、八臺の擔當者は一圓とせよとの要求をなし、一齊に罷業の擧に出でたもので工場側も態度强硬にして當分爭議は繼續するものとみられてゐる

市場荒し捕る　百圓札で買物して露見

京城郡龍江面內西江里[illegible]（二二）は若き婦人を連れて去る二十三日京城驛に島場の市日に衣類を要る仕度だと反物を漢山買百圓紙幣を出して支拂をする所を巡回中の警官巡査が怪しみ連行して取調べると言を左右にして中々に實を吐かず本年四月十二日湖南線裡里驛附近にて紙包を拾得して開き見たるに十圓札五枚と百圓札とがつゝんであつたのを何人にも知らぬ顔して自宅に持ち歸り前記の買物をなしたりとの申し立てに不審の點に各方面に照會したが

木浦の火事　倉庫を燒く

木浦府海岸通り日鮮燃油株式會社木浦工場より去る三十日午後十時出火倉庫一棟との建坪四十二坪および在庫燃油を全燒十一時鎮火したこの損害約一萬五六千圓原因は目下取調べ中（木浦）

大邱の水飢饉　日でり續きになやむ

【大邱特電】大邱府においては數日來の旱天のため、飛水道水源地涸渇の恐れあり二日より給水制限のやむなきに至り毎日午前八時半より十一時半までおよび、午後零時より三時半の間は斷水する事に決定した

喜びの商銀チーム

京城銀行團リーグ戰はこの程終了商業銀行チームが優勝したので一日午後五時半から江戸川支店でリーグメンバーの親睦會を催した（寫眞は商銀チーム）

多く余罪ある見込 取調べ中であるのを光州署に急報したので同署の入田刑事はこれぞ大市場で三千二百圓盗んだ賊に相違なしと直に京城に赴き留置中の賊の顔を見るとかれは光州にてたびたび同刑事の手を煩したことがあるので入田刑事を見るとわるい事を致しましたなは現金三千圓は自宅おんどるの床下にかくしてあると申立たのでその金と共に光州署へつれ歸つた（光州）

放送局へ賊

京城府貞洞放送局事務所內に何者か忍び入り自轉車運轉手殷興吉（二三）の洋服、衣類その他手廻り品全部を盗み去つてゐるのを同入時發見し西大門署に屆出でた

高級タクシー　メーター附　二圓　一圓
最新式自動車到着大增車　自働車が奇麗で料金が正確
長谷川町　京城自働車　電本一〇四〇・二七四四

臨時恩賜金の細農救濟充當

細農救濟に伴ふ小額資金の財源は臨時恩賜金の一部を充當することになりすでに具體的方法の決定を見てゐるが 恩賜金の流用に就ては現行臨時恩賜金管理規則中元金は基金として消費することを得ずとあり從つて右細農救濟に要する資金を恩賜金に依るときは規則改正を必要とせられてゐたが二日府令を以て管理規則の一部を改正し現行『地方長官必要を認むるとき基金繰入金の現金を利付にて道地方費に貸出すことを得』とあるを道知事必要ありと認むる時は前項の規定に拘らず基金たる現金を利付にて朝鮮總督の指定する公共團體に貸出すことを得』と改め貸出の範圍を地方公共團體におよぼした

調査會を設け文部省に移管

【東京】內務省の史蹟名勝天然記念物指定および文部省の社寺國有寶物建造物保存指定の兩事業はその目的が同一性質のものであるに拘らず主管省をことにしてゐるといふのは事業の連絡統一上不便を感ずるのみならず經濟的にも種々の不便がある、よつて兩者を合併して改めて文部省の所管に移すべくさきに行政制度審議會において決定されたが、合併と同時に文部大臣を會長に各民間學者等を委員に網羅した一大調査會を組織して事前の完全なる發達を計るはずで來るべき通常議會には、これが經費として五萬圓を計上要求する事になつてゐる、なほ將來は民間所有の寶物にいたるまで當局において保護の方途を講ずる方針であるが目下國立博物館を東京に設置して民間寶物をこれにおさめ、しかして海外流出や盗難腐朽防止のために徹底的保護を期する筈であると

派遣軍慰問使　民政黨の六氏

【大連特電】山東派遣軍慰問として民政黨より派遣された山道氏外五氏のうち小山松之助氏は三十一日先着、一日奉天に向ひ山道、神田、森、岸守、松村、五氏は一日午後一時大連丸にて青島より着一行は滿鐵差廻しの自動車にて大和ホテルに投じた、山道、松村、森三氏は二日奉天に向ひ各軍を慰問。一日滿鐵在朝鮮出張所東、神田氏は二日奉天に行き引返し大連五日發海路關東、岸守氏は遼寧奉天滯在の由、小山氏も奉天より陸路歸東のはず

排球聯盟日程

六月二日よりYMCAグラウンドに行はれる排球聯盟日程は左の如く決定した

第一日（六月二日）土曜午後二時、競技會關係者親睦會
バスケット
徽　新…道　師（宮田保、山　中）
一高普…京　師（笠　谷、中　馬）
龍　中…善　隣（上　杉、渡　邊）

第二日（六月三日）日曜
バスケット
工　業…龍　中（宮田保、宮田守）
一高普…道　師（笠　谷、渡　邊）
徽　文…京　師（上　杉、中　馬）

第三日（六月四日）月曜
バスケット
徽　新…龍　中（笠　谷、山　中）
道　師…工　業（宮田保、松　島）
善　隣…一高普（上　杉、渡　邊）

第四日（六月五日）火曜
バスケット
徽　新…京　師（笠　谷、村　岡）
一高普…龍　中（上　杉、渡　邊）
徽　文…道　師（宮田保、相　原）

第五日（六月六日）水曜
バスケット
善　隣…京　師（笠　谷、相　原）
徽　文…一高普（宮田保、松　島）

第六日（六月七日）木曜
バスケット
工　業…京　師（笠　谷、山　中）
徽　新…善　隣（上　杉、中　島）
徽　文…龍　中（宮田保、渡　部）

第七日（六月八日）金曜
バスケット
京　師…龍　中（上　杉、村　岡）
善　隣…道　師（笠　谷、渡　部）
徽　新…一高普（宮田保、宮田守）

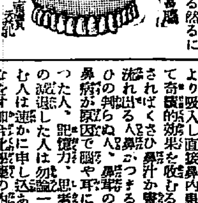
第八日（六月九日）土曜
バスケット
工　業…徽　文（笠　谷、相　原）
徽　新…一高普（宮田保、中　馬）

第九日（六月十一日）月曜
バスケット
ヴオレー
道　師…一高普（瓦　玉、相　澤）
京　師…善　隣（相　原、村　岡）

第十日（六月十二日）火曜
ヴオレー
徽　文…善　隣（笠　谷、中　馬）
工　業…一高普（宮田保、村　岡）
善　隣…道　師（相　原、相　澤）
バスケット
工　業…善　隣（笠　谷、村　岡）
道　師…龍　中（宮田保、山　中）

第十一日（六月十三日）水曜
ヴオレー
京　師…一高普（瓦　玉、宮田守）
工　業…徽　新（笠　谷、村　岡）
バスケット
京　師…道　師（相　原、宮田守）

第十二日（六月十四日）木曜
ヴオレー
京　師…道　師（宮田保、相　原）
ヴオレー
一高普…善　隣（瓦　玉、宮田守）
終了式並親睦會開催



人間を不具や白痴にする
鼻病の難症
慢性蓄膿症と肥厚性鼻炎を
切らずに治す藥療法
來れ（何度切つても再發する人　種々藥を飲んでも治らぬ人）鼻病の爲め成績の惡い學生

慢性蓄膿症や肥厚性鼻炎は大金をかけ手術へ痛い苦痛を忍んで切開手術を施しても再發し易くかつ飲み藥では治らない難病である然るに今回この難症鼻病を切らずに治せしむる効力絶大の聖藥が醫師星合愛之助氏の努力によつて完成され一般患者に頒布さるゝ事になつた

本藥は甲乙二種を以て一劑を成し加答兒化膿菌で在來の鼻病藥とは相違し飲み藥ではなく鼻口より吸入し直接鼻內患部に浸透して奇蹟的効果を收むる聖藥である されば鼻汁が晝夜の別なく流れ出る人、鼻がつまる人、物のにほひの判らぬ人、鼻茸の出來た人、鼻病が原因で頭痛や耳に故障の起つた人、記憶力、思考力、判斷力の減退した人は勿論一般鼻病に惱む人は速かに申し込まれ切らずに治す加答兒藥の內容と治療法必ず心得べき食物療法および衛生法を詳說した小冊子をハガキで申込次第何人にも無代で進呈する
東京市芝區南佐久間町二ノ十八　健報堂藥品部

生徒募集廣告

一、募集人員　第一部（日本人）約廿五名（內若干名ハ內地ニ於テ募集ス）
二、出願資格　農業學校ヲ卒業シ獎學ノ資格ヲ有スル者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者但シ年齡概ネ二十歲以上ノ身體强壯ナルモノヲ要ス
三、願書提出期日　昭和三年六月三十日限リ
四、出願手續　諸提出書類ハ本所ノ所定ノ用紙ヲ使用スベシ尚寫眞及戸籍謄本ノ添付ヲ要ス
五、選拔考査　本所ニ於テ口頭又ハ筆答試問ヲ施行ス
六、試問施行期日　七月三日午前九時ヨリ
七、入所許可發表豫定期日　七月十五日迄ニ決定ノ上入所期ト共ニ本人ニ通知ス
附記　生徒ハ全部構內寄宿舍ニ入舍セシム入所出願ニ要スル諸用紙ハ本所又ハ大連滿鐵本社學務課ニアリ必要ノ向ハ郵券二錢封入申込マレタシ

昭和三年六月一日
南滿洲鐵道株式會社
公主嶺農業實習所

第二回決算報告
貸借對照表（昭和三年四月卅日現在）

借方	
未拂込株金	三五〇、〇〇〇・〇〇
信認金	二〇、〇〇〇・〇〇
什器	[illegible]
商品勘定	[illegible]
取引先勘定	[illegible]
受取手形	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收金勘定	[illegible]
銀行預金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
現金勘定	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方	
株金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
支拂勘定	[illegible]
假受金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リ御座候也
昭和三年五月
朝鮮マイト株式會社

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部
新地圖發賣
朝鮮總督府地質調査所御發行
朝鮮總圖　百萬分一　一部金六十五錢　送料[illegible]

產科婦人科
醫學博士　二宮亮吉
二宮病院

新發明機　諸封筒袋手輕製造器械　材料安價確實　手輕器械圖說　東京市外下戸塚早稻田　二錢四〇

京日案內　五號活字十五字詰五行一回　壹圓五拾錢匿名ハ一回五十錢增　貳拾錢增料金ハ前納ノ事

融通　月收の方へ低利融通　又は御米談　京城大和町三丁目　電本三九七六番　都木屋

恩給　年金扶助料長期貸付　共に御相談に應ず　京城府南米倉町一二四　土佐商會

公債　及債券高價買入　京城黃金町三丁目　電本六七六　佐喜町郵便所前

淋病　ウミ、イタミは一夜で止る　薬妙不思議　一回分二圓　九日分十五圓　京城光熙町二ノ　三星　[illegible]

恩給　立替は當商會へ是非一度御照會下さい　京城和泉町　公債買入　三洋商會

熊本　[illegible]

恩給　年金無期限最有利立替　京城岡崎町一（郵便所上）　電話龍山一一七番　石和田正閣

帽子　春向、夏向　各種むぎわら帽揃ひました　京城府南大門通三丁目　電話本局三七六〇番　坂井帽子店

賣地　總督府西方約六丁閑靜なる住宅好適地　二百坪分讓す　御用の方は電本八三八番へ

小説 明石將軍（58）

白石實三作　多田穀三畫

忍ぶ足音

『國境ではどうしますか――ヨウロッパの官憲ではかういふ場合、まづ密入を黙放しますが』

『黙放？』明石の眼が、きらりとセルゲイの顔に光る。

『つまり仲間を捕へるために、まづ本人を放してやつて、その後をつけて、一網打盡に獲らずに捕へるのです。私たちもロシアにゐると、よくこの手を用ひました』

『なるほど一策だな……』

『ですから露探長が逃げたところで、あわてるにはおよびません、むしろ、思ふ壺ではありませんか』

『なるほど、それも一手段だ』明石はしきりにうなづいて『都合のよいことには、彼奴の逃げ込んだところも、大體見當がついてゐる』

『すてきですなあ』セルゲイは勇んだ『ぢや、すぐさま手配りをなさるんですな』

『いや、いろいろとありがたう』

明石は身を起こして、

『では、いづれ改めて明日にでも來てくれたまへ。これはほんの志ざしだが、當座の足しにでもしてくれたまへ、遠慮はわるしくないで收めてくれたまへ』

明石はさういつてポケットをさぐつていくらかの金を渡した。セルゲイも氣持ちよく受取つて、禮を述べると、そのまゝ部屋を出た。

部屋を出際に、またちらつと室内を顧返つた。その拍子にシリヤスとばつと顔をあはせると、セルゲイはくるり身を轉じて、默いで階段を下りて行つた。

その後を目送りながら、シリヤスは、つかつかと明石の傍へ寄つた。

『樣子のあらましは次ぎの室できいた。それで明石、どうするつもりだ？』

『どうするつて、何も試みだ、僕は一つ、露探長を追跡してみようと思ふ』

『よからう、他に方法もないからな』

露探長を取逃がしたので氣の立つてゐるシリヤスは、すぐに一樣へ手を入れて、例の鬪爭の仕度を

獨習教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ等三味線 以上各別規則進呈す（郵券共七錢） 郵便市中島 七大日本家庭音樂會

『いよいよ面白くなつて來たぞ、いはば犯人の射力が、探偵の巣へ飛込んで、彼等を一網打盡に捕へるなんて、どんな探偵小説の傑作だつて、かううまい趣向にはゆくまい』

『國はすつかり解つてゐるね、ぢやあ、馬車を呼ばう』

『おらい、若い者はみんな集まれ？』

シリヤスが廊下でどなると、いつのまに室へ忍んでゐたのか、三四人のいづれ劣らぬ荒くれた青年勞働者が、廊下へ飛び出して來る中に紅一點の……

代表的なら漬は 殖産なら漬 永樂町市場 本舗 宮田中浦物店

……際して、アンナも姿をあらはした。火急の場合ながら、シリヤスは微笑んで、

『アンナさん、あなたは好だ、留守の役だ、後をしつかり頼みますぞ』

『さあ、みんな行から』

いち早く飛び出した一人が、通行の辻馬車を呼ぶと、一同は、どつと開の扉をらげないばかりに、外へ飛び出した。

が、明石一人は、一散に階段から階段を下りた。そして、遅れて馬車に乗りながら、何かシリヤスの耳根にさゝやいた。

『……』シリヤスも默つて、うなづいて、もう一度家の階上の方を振返つた。

各階の生活と本業の御依頼の御用は みのやへ

辻馬車は二臺で、先の馬車は、もう矢のやうに走り出した。その後から明石とシリヤスののる一臺が走り出した頃は、階上の明るい窓は、もう閉されて、アンナ一人は、ふかい窓かけの中に、同志の手柄を祈つてゐるのであつた。

嵐のあとのやうに室は靜かで明かるい電燈が、美しい彼女の姿をあざやかに映し出した。

と、ドアの外から、コツコツと忍びやかな跫音が聞こえた

新らしい出版物

少年國民物語　桑田春風著、尋常五六年から高等一二年までの兒童の爲めに、立派な君國の民の人間としての識を得る道の

警察知識を授けやうと云ふ目的で官吏諸員に内務、政治、憲法、刑法、警察、衆議院議員選擧普通選擧、新舊、陪審法、地方自治等に亘つて説いてある。（東京市淺草區御藏大通創生堂發賣處、定價八拾錢）

▲婦女生活　六月號、永井亨博士『婦人より見たる人口問題』稻毛詛風氏『經濟の創造化』其他（東京市本郷區元町一の五文化普及會　二十五錢）

▲朝鮮醫學會雜誌　八十八號（京城府朝鮮總督府醫院内朝鮮醫學會　五十錢）

▲科學知識　六月號（東京市麹町區八重洲町一ノ一丸ノ内東九號館西側別館科學知識普及會　五拾錢）

▼文藝戰線　六月號、創刊五年記念として小牧、今野、細田、吉江諸氏の回顧が録されてある（東京府松並町高圓寺六一一勞農藝術家聯盟内其社、特價參拾五錢）

▼詩歌　六月號、創刊から第三回目の發行である前田夕暮氏等詩歌の人々のものである、相諸な歩みを續けて居るらしいから一種の強みが感じられる（東京市外大久保一二八白日社　六拾錢）

▲東北川柳　五月號（福島縣白河町字番士小路東北川柳會　拾錢）

▲肥後　五號、肥後人の郷友雜誌（東京市麹町區永樂町一の一丸ノ内ビル四階四二三區肥後郷友雜誌社　四拾錢）

▲海防　五月號（東京市麹町區永樂町一の一海上ビル六階海防義會　貳拾錢）

▲現代　六月號　春風春水樓『政界の裏面に奇策を練る五人男』小山莊一郎『世界新人の叫び』土岐哀果『ジャズの中を通りて』トシ遇德『ホソウッドのキネマ王國』其他帝都・大學リーグ戰の花形小説講談、例に依つて頗る豐富な内容（東京市本郷區駒込坂下町四八……）

出版物納本（一日）

（警務局圖書課調）

大日本帝國議會誌（大日本帝國議會誌刊行會）

▼佛蘭西文學其他　大號。醫士氏の翻譯に成る。（東京府井荻町上荻窪四三七書好社參拾錢）

▲國際時報　九號、外務省情報部編輯（東京市神田區中猿樂町九番地印刷會實會社二十錢）

▼殖民　六月號、海外成功者歴訪記、海外の新生活、南洋の新天地紹介等、特輯。（東京市麹町區下六番町五〇日本植民通信社五拾錢）

▼日本魂　六月號。國民精神作興青少年國研究機關の雜誌。（東京市京橋區銀座南側其社三十五錢）

▼愛之世界　五月增刊。園藝植物早わかり。（東京市日本橋區本石町三丁目博文館特價六拾錢）

滿鮮運輸（第九一號）滿鮮運輸社▲仁川商報（第四一號）仁友會▲朝鮮内報（第八七號）帝國興信所京城支所▲滿鮮化粧品小間物商報（第五〇號）滿鮮化粧品小間物商報社▲亞細亞詩舍（第四號）亞細亞詩舍▲忠清北道報（第七三號）忠清北道廳▲群山商報（第一五九號）群山商報發行會▲ときわぎ（第四號）常磐樹同人社

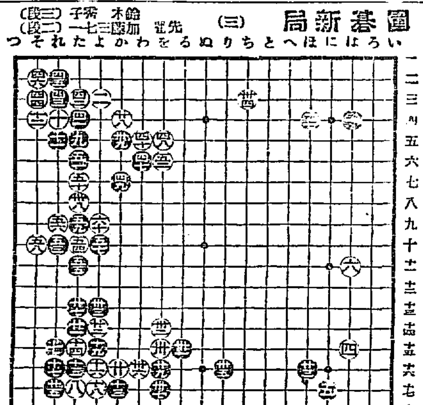
内外論説（第五號）内外論説社▲關北評報（第一二號）咸鏡北道廳▲救援之路（第一二號）朝鮮耶蘇教青年會▲朝鮮聖誌　車輦▲全泉那誌　全泉郷校明倫堂▲迎日鄭氏世系譜　鄭億基　以上

讀者らん

▲南米行きを志望する一青年ですが渡航手續きをお知らせくださいませ、又渡航なさる方がございましたら同行願へませんでしようか（一青年）▲外務課にお尋ねなさい（係り）▲阪川宇郎宗一氏の住居お知らせください（櫻井町一内田）▲黄金町三ノ一〇三（係り）▲大和町〇〇寺附近に不良の徒の出沒甚だし司法當局の大英斷を望む（愛國の志士）▲遊語講義録を發行するところは日本中にないでせうか若い講義録がないとすればこれに類する他のものはないでせうか（お尋生）▲京城府精神病院は京城のどこにありましたらその住所を御知らせ下さいませ。▲京城電氣會社と電車の乗口に車掌が二名も立ちかつその一名は乗口の階段に立つておる爲に乗客は甚だ不便で困る。電車にのるや否や切符くといつて車掌が客の肩を小突くのがある乘客の整理を少しも行はないで距離をしておるも荷物を距離に置くも一向注意しない爲に他のものは困る（井田生）▲先月小島の事につき御出し下さいました齋藤老人樣の御宅はどちら御座いますか（小島）▲第一高女に問合せ下さい（係）

圍碁新局（三）

先　加藤七三段（三段）　鈴木秀子（三段）



演藝案内

中央館（キネマ）　二十八日封切　今春の映畫界に一大センセーションを巻起すべき名優揃ひの大映畫！見ろものゝ心を絶へず快い感的な氣持で滿して呉れる巨九卷

作品集　マキノプロダクション特作　仇討世相錄　全六卷

サーカス　全八卷

間者　全拾卷　忠臣蔵外傳

大正館　三十一日より短期大興行

敵討三羽烏　八卷　松竹提供阪妻プロダクション特作

若人の夢　七卷

東亞倶樂部（キネマ直營）

ドンファン　全十二卷

喜樂館　六月二日封切　日活獨占提供　ニコニコ大會

人の一生　全六卷

喧嘩の極意　全六卷　監督中山春海

京龍館　卅一日ヨリ上映

紅筆地獄　全七卷

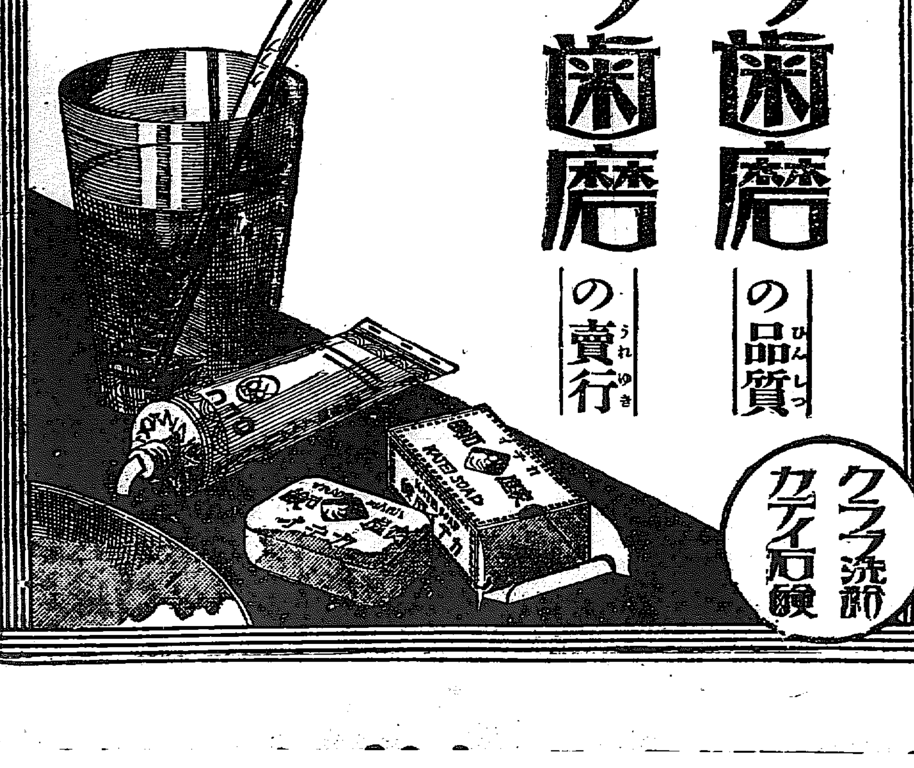
江戸三國志　第一篇

寫眞はワタナベヘ　本町一・電本三九二一

浪花館　五月三十日ヨリ　女浪曲界の大立物　天野照子　二代目 京山桃子　合同一行

クスリハ山岸　卸ト小賣　合資會社 山岸天佑堂　電話本局三七二 三〇一番 二四〇番　振替京城三〇三番　京城府本町一丁目　毎月營業月報發行

年々改良す クラブ齒磨の品質　益々盛ん也 クラブ齒磨の賣行　齒の爲に一番よいセルロイド製柄の クラブ齒刷子



牛乳　陸軍御用病院御用　荒井牧場　電話本一〇三〇四 七二一番　場主 荒井初太

林病専門　入院 診察 夜八時迄　京城本町　和田醫院

リンゴ カステラ　名物　中田堂

土木建築材料　鋼鐵。鋼管。船舶。パイプ。機械。工業用付屬品　釜山府幸町二丁目　角野商店　電話長二三三番　振替口座京城一三一九番

男 生殖器　小より大へ 弱より強へ　歐米人以上の大發明！　醫學博士六名實驗證明　專賣特許 登錄商標 眞空水治療法　日本政府登錄商標　空 眞 治 水　弱小は強大

圖入説明書（無料）全部　タ・ヤ・ア・ゲ・ル（非賣品）　ハガキで御申込下さい　東京新療法研究所　東京芝區神谷町一八　大阪北區堂島中二丁目　新療法研究所大阪支部

宇治本場 新茶 京城 水月堂 電光八〇六

品質第一 價格最廉 ツルワ印 タオル 發賣元 大久保眞敏商店

内科 小兒科 入院隨意 普通室及 傳染病室　醫學博士 古城憲治　價値病院　京城明治町一丁目 電話本局二四番

小鳥　カナリヤ 十姉妹 其他 各種　京城明治町二丁目 牧野小鳥店 電本三五〇八番

京城自動車講習所

朝鮮銀行　總裁 加藤敬三郎　本店 京城

旅館開業披露

謹啓御尊客樣愈々御清穆奉賀候就ては多年御引立に預り居候處今度新明旅館を皆々樣の御依り今度不肖私事其の跡を引受け候て御便宜の御改善致し尚ほ從前に増して大勉強と御注意に致し尚ほ女中に至る迄萬端に注意を拂ひ御尊客樣の御滯在の節は御旅泊の程伏して奉懇願候先は以紙上御挨拶申述度如斯に御座候 敬白

昭和三年五月

京城府明治町一丁目　藝備旅館　館主 森繁人　電話本局二七六八番

大 ホシ大ソース

毛を生せ　メデカル療法進呈

醇良清酒 キクマツ 品質本位 松岡酒造場

專賣特許 金牌受領 りん病 世界一療法　新富堂

内科 眼科 小兒科　本田病院　京城黄金町三丁目永樂町通り　京城肛門病痔疾療院

魚釣具 投網　朝鮮水産共進會銅牌受領　朝鮮副業共進會銀牌受領　京城永樂町二丁目　吉備商會

産婦人科 小兒科　女醫 遠山醫院　京城北米倉町九三（富田商會筋新道）電話本局壹六三四番